

2019年度

事業報告書

2019年4月01日から

2020年3月31日まで

公益財団法人 日本水泳連盟

2019年度 事業報告

<所信>

このたびの新型コロナウイルスの感染により亡くなられた方々のご家族の皆さまに、衷心より哀悼の意を表します。また罹患された全ての皆さまに対し、1日も早いご回復をお祈り申し上げます。

2019年度は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の前年として各種事業を推進してまいりましたが、2020年2月以降は、新型コロナウイルス感染拡大により、各種事業を中止・延期せざるを得ませんでした。

選手派遣および選手強化事業では、世界選手権大会（韓国）、ユニバーシアード大会（イタリア）、世界ジュニア選手権大会（ハンガリー）、アジアエージ選手権大会（インド）など、選手たちは素晴らしい活躍を見せてくれました。しかしながら対世界で考えると、総じて課題の残る1年でもありました。競泳は、世界選手権大会で瀬戸大也選手が金メダル2個・銀メダル1個を獲得する大車輪の活躍を見せましたが、チーム全体では金2個、銀2個、銅2個の計6個のメダルとなり、世界と戦うにはなお一層の努力が必要な結果となりました。アーティスティックスイミング（AS）は、世界選手権大会でライバルであるウクライナの後塵を拝し、オリンピック種目でメダルを逃す厳しい結果となりました。飛込は、世界選手権大会で寺内健選手、坂井丞選手、三上紗也可選手、荒井祭里選手がそれぞれ東京オリンピックの内定を果たしましたが、その他の選手にとっては世界の壁の厚さを痛感する結果となりました。水球は、世界の強豪国を相手に善戦する試合もありましたが、世界選手権大会で男子が11位、女子が13位、続くユニバーシアード大会で男子が5位、前回大会で銅メダルを獲得した女子が6位となり、男女ともに勝ち切ることが課題として残りました。オープンウォータースイミング（OWS）は、序盤から中盤にかけては積極的なレースを見せましたが、終盤のペースアップに追従することができず、厳しい結果となりました。競泳、飛込、水球、AS、OWSの全部門で課題と成果を分析・検証し、2020年度以降の競技力向上に生かしてまいります。

競技大会開催事業では、新型コロナウイルスの感染拡大以前に、大半の全国大会を国内各地の主管団体の皆さまのご協力をいただきながら、滞りなく成功裏に終えることができました。

競技条件整備事業では、懸案であった競技者登録システム「Web-SWMSYS」のサーバー移行が完了し、2020年2月より本格稼働を開始しました。

普及事業では、本年度から改定された指導者制度の徹底を図り、多様なスポーツ活動を推進することのできる指導者を増やし、その質を高めるための取り組みを継続、推進しました。また、「水泳の日」を愛知県・名古屋市で開催し、多くの来場者にお越しいただき、水泳ファミリーの拡大につながる大盛況のイベントとなりました。

組織運営のための共通事業では、組織基盤の強化に取り組むとともに、全加盟団体の法人化に向けた助成事業を継続しました。財務面では、諸経費の削減努力に加えてさらなる自主財源の確立に注力し、より積極的なマーケティング活動、公的機関からの助成金および免税募金などにより、本年度の事業への充当財源を確保することができました。新型コロナウイルス感染拡大以降は、感染拡大防止に向けた対策を日々講じ、各種対応に注力しました。

結びに、新型コロナウイルスの感染拡大により、現在、日本の水泳界は先の見えない暗中模索の状況となっています。しかし、このような時だからこそ、水泳関係者の一致団結が何よりも必要なことと強く確信しています。引き続き、一層のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

2020年6月28日

会長 青木 剛

I 競技大会開催事業

1. 国内競技開催事業

2019年度の国内競技大会は、下記一覧のとおり開催された。競泳の日本選手権水泳競技大会は、世界選手権大会とユニバーシアード大会の代表選考会を兼ねて開催された。本連盟主催大会においては、運営面で東京オリンピックを想定したシミュレーションを行うことができた。全国大会など、各大会においてご協力いただいた主管加盟団体、共催機関・団体、関係各位のご尽力により、円滑な大会運営ができたことに感謝したい。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全国 JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会および全日本ジュニア水球競技選手権大会が中止となった。

大会名	開催期日	会場	参加者数
第95回日本選手権水泳競技大会（競泳競技）	4月2日(火)～ 8日(月)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 288 男子442／女子316
日本室内選手権大会（飛込競技）	4月19日(金)～ 21日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 38 男子41／女子29
第95回日本選手権水泳競技大会(A S 競技) ジャパンオープン2019	4月27日(土)～ 29日(月)	東京都 東京辰巳国際水泳場	国内13クラブ ^a 134 海外22か国 138
OWSオーシャンズカップ2019	5月18日(土)	千葉県 館山市北条海岸	参加団体 28 男子18／女子22
ジャパンオープン2019（50m）	5月30日(木)～ 6月2日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 388 海外 7 48名 男子549／女子425
第64回日本大学・中央大学対抗水泳競技大会	6月29日(土)	東京都 東京辰巳国際水泳場	男子117／女子21
第91回早慶対抗水上競技大会	6月30日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	男子68／女子22
日本ASチャレンジカップ2019	8月1日(木)～ 4日(日)	鹿児島県 鴨池公園プール	参加団体 33 女子225／男子11
第66回全国国公立大学選手権水泳競技大会	8月11日(土)・ 12日(日)	鹿児島県 鴨池公園プール	参加団体 97 男子626／女子334
第87回日本高等学校選手権水泳競技大会 （競泳競技）	8月17日(土)～ 20日(火)	熊本県 アクアドームくまもと	参加団体 379 男子948／女子829
（飛込競技）	8月17日(土)～ 20日(火)	沖縄県 奥武山水泳プール	参加団体 49 男子41／女子61
（水球競技）	8月17日(土)～ 20日(火)	沖縄県 奥武山水泳プール	参加団体 男子20 女子2 男子249／女子14
第59回全国中学校水泳競技大会 （競泳競技）	8月17日(土)～ 19日(月)	京都府 京都アクアリーナ	参加団体 485 男子488／女子427
（飛込競技）	8月17日(土)～ 19日(月)	京都府 京都アクアリーナ	参加団体 56 男子24／女子38

第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会（競泳競技）	8月22日(木)～ 26日(月)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 836 男子1,589 女子1,510
(飛込競技)	8月22日(木)～ 25日(日)	大阪府 丸善インテック	参加団体 59 男子69/女子94
(水球競技)	8月22日(木)～ 26日(月)	京都府 京都アクアリーナ	参加団体 80 男子555/女子412
(AS競技)	8月22日(木)～ 25日(日)	石川県 金沢プール	参加団体 33 男子7/女子358
日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会	8月31日(土)・ 9月1日(日)	岐阜県 長良川スイミングプラザ	参加団体 43 男子678/女子326
第95回日本学生選手権水泳競技大会 (競泳競技)	9月6日(金)～ 8日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体119 男子907/女子558
(水球競技)	9月6日(金)～ 8日(日)	神奈川県 相模原市立総合水泳場	参加団体 男子16 女子6 男子296/女子78
(飛込競技)	9月7日(土)・ 8日(日)	新潟県 ダイブポイントスエッジプール	参加団体 13 男子19/女子17
(AS競技) 第9回マーメイドカップ	9月14日(土)	神奈川県 横浜国際プール	参加団体 20 男子3/女子42
第74回国民体育大会水泳競技大会 (OWS競技)	9月11日(水)	茨城県 潮来市特設会場	参加団体 46 男子45/女子43
(AS競技)	9月12日(木)	茨城県 山新スイミングアリーナ	参加団体 20 女子40
(水球競技)	9月13日(金)～ 16日(月)	茨城県 土浦第二高等学校	参加団体 男子16 女子12 男子175/女子128
(競泳競技)	9月14日(土)～ 16日(月)	茨城県 山新スイミングアリーナ	参加団体 47 男子598/女子495
(飛込競技)	9月14日(土)～ 16日(月)	茨城県 山新スイミングアリーナ	参加団体 33 男子39/女子37
第36回日本マスターズ水泳選手権大会	9月19日(木)～ 23日(月)	福岡県 県立総合プール	参加団体 1072 男子1811 女子1560
第95回日本選手権水泳競技大会 (飛込競技)	9月21日(土)～ 23日(月)	石川県 金沢プール	参加団体 48 男子42/女子41
第95回日本選手権水泳競技大会 (OWS競技)	9月22日(日)	千葉県 館山市北条海岸	参加団体 80 男子81/ 女子52

第95回日本選手権水泳競技大会 (水球競技)	10月4日(金)～ 6日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 男子8 女子8 男子116/女子112
第61回日本選手権水泳競技大会(25m)	10月26日(土)・ 27日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 178 男子234/女子196
第2回日本社会人選手権水泳競技大会	11月9日(土)・ 10日(日)	静岡県 富士水泳場	参加団体 155 男子302/女子81
第12回全日本ユース(U15)水球選手権大会 (桃太郎カップ)	12月24日(火)～ 27日(金)	岡山県 倉敷市屋内水泳センター 倉敷市児島地区公園水泳場	参加団体 男子16 女子16 男子212/女子202
第23回13-15歳ソロ・デュエット大会	1月25日(土)	神奈川県 横浜国際プール	参加団体 15 女子52
ASナショナルトライアル2020	1月26日(日)	神奈川県 横浜国際プール	参加団体 23 女子125/男子3
飛込国際大会派遣選手選考会	2月5日(水)～ 9日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加団体 48 男子33/女子28
第6回全日本ジュニア(U17)水球競技選手権大会(かしわざき潮風カップ)	3月19日(水)～ 22日(土)	新潟県 県立柏崎アクアパーク	中 止
第42回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会(水球競技)	3月25日(水)～ 29日(日)	千葉県 千葉県国際総合水泳場	中 止
(飛込競技)	3月25日(水)・ 26日(木)	東京都 東京アクアティクスセンター	中 止
(競泳競技)	3月26日(木)～ 29日(日)	東京都 東京アクアティクスセンター	中 止

2. 国際競技開催事業

自国開催となる東京オリンピックおよび世界選手権大会(2022年福岡)に向けて国際競技会を誘致・開催する方針のもと、本年度はASワールドシリーズを4月に、競泳ワールドカップをオリンピックと同時期の8月に長水路で実施した。両大会ともオリンピックを見据えた競技運営により、FINA(国際水泳連盟)との連携をさらに強固なものとする事ができた。また国際大会における最新の運営方法の情報収集のため、世界選手権大会をはじめとする数々の国際大会に競技役員を派遣した。

FINA ARTISTIC SWIMMING WORLD SERIES 2019 TOKYO	4月27日(土)～ 29日(月)	東京都 東京辰巳国際水泳場	海外22国 138名
Swimming World Cup 2019 東京	8月2日(金)～ 4日(日)	東京都 東京辰巳国際水泳場	参加国29か国 男子78/女子53 (CLB除く)

3. 競技委員会事業

(1) マーケティング事業

各競技会における支出削減を図り、予算に合わせた適正な大会運営を実施した。協賛各社については、現行の協賛内容の継続、協力を得ることができた。協賛企業の新規開拓に取り組み、協賛を拡大することができた。オフィシャルスポンサー、オフィシャルパートナー、サプライヤー各社のご協力に心より感謝したい。

(2) 競技事業

全国大会では、学生委員会や各大会の開催地加盟団体、(公財)全国高等学校体育連盟・(公財)日本中学校体育連盟などと連絡調整を密にして、準備から大会終了までを統括し、全国で統一した大会運営を行った。各加盟団体に要請して本連盟主催大会に参加した派遣競技役員(実技研修兼務)を通じて、最新の大会運営に関する情報を全国に周知した。全国大会開催地で実施されるリハーサル大会などに本連盟より競技委員長、副委員長を実地指導のために派遣した。国内各地で開催された全国大会に、年間を通して競技委員会から役員を派遣し、主管団体の競技役員に対して協働・協力することで、共通した全国大会運営を実施した。本連盟からの情報発信のため、競泳の日本選手権期間中に全国競技委員長会議を開催し、競技事業の内容について指示・伝達を行った。

オリンピックで使用される東京アクアティクスセンターが竣工、引き渡しとなり、施設・設備面について研究を重ね、入念な準備に取り掛かった。しかし新型コロナウイルスの影響により、3月末に開催される予定であった全国JOCジュニアオリンピックカップ春季大会が中止となり、同会場での大会を実施することができなかった。

(3) 学生競技会事業

全国大会である第95回日本学生選手権水泳競技大会、第66回全国国公立大学選手権水泳競技大会の2大会を学生委員会主管事業として取り組んだ。本年より学生記録を採用し学生の新たな目標記録が確立された。ドーピング違反の再発防止のため、各支部にて「学生向けアンチ・ドーピング講習会」を実施し、今後も徹底した再発防止に取り組む。また全国各支部との連絡を密にし、各支部間相互の厳正なる学生水泳精神の養成・向上を目的に、全国代表者会議を開催して学生水泳競技の充実を図った。東京オリンピックにおける学生補助役員養成の一環として、学生委員会から競技役員講習会に多数参加した。今後も東京オリンピックだけでなく、世界選手権大会(2022年福岡)へ向けて学生の役員養成を継続する。

II 競技条件整備事業

1. 競技者登録事業

水泳競技大会への参加者および記録を管理するため、競技者（選手、団体）の登録管理の安定化を図る事業を推進した。懸案であった競技者登録管理システム（Web-SWMSYS）の保守保全について、レンタルサーバーからクラウドサーバーへの移行作業を完了した（2020年2月に移行完了、現在安定稼働中）。これにより、運用から10年以上が経過したことにより発生していた諸問題（サーバーのセキュリティー問題、保守契約の継続が困難になるなど）が解決した。

なお、特定のブラウザ（Internet Explorer）でしか使用できない課題については、現在、他のブラウザでも使用できるように対応を検討中である。

2. 競技規則制定事業

FINAの競技規則との整合性を図るとともに、最新版の全競技規則をHPに掲載して情報発信を行った。全国で統一した理解・共通認識のもとで、選手が安心して競技に取り組める環境整備を推進した。

3. 競技役員養成・登録事業

「水泳ニッポン・中期計画 2017-2024」に準拠し、全国の競技会をより充実させることを目的に、選手の力を引き出す高いレベルの審判員養成を推進した。国際基準の眼を培い、「世界トップレベルの水準で、全国で統一された競技会運営」の一層の定着を目指し、本連盟の主催大会における加盟団体競技委員長の実技研修などを継続して実施した。例年どおり、ブロック研修会ならびに加盟団体主催の研修会に本連盟より講師を派遣し、統一のプレゼンテーションソフト、映像資料を使用して講義を行った。全国大会を主管する加盟団体の要請を受けて事前に大会指導を行い、本大会が円滑に実施できるように支援した。今後も競技役員資格取得者 17,000 人を目標に、本連盟の方針や競技規則が全国各地で浸透するように取り組む。

4. 競技記録公認・管理事業

（競技結果公認報告）

競技者の競技結果を公認し、管理する事業を行った。各加盟団体の協力により、3日以内の結果報告は定着しつつある。

（超速システム）

全加盟団体での運用実施を目指したが未だ道半ばであり、課題が残った。

（記録管理）

記録データの管理システムの構築構想をまとめた。次年度、製作に着手する。

5. 施設用具公認事業

(1) 競技場であるプールおよび競技に係る施設用具に関して、公認規則に基づき検査を行い、公

認する事業を行った。

公認プール	50m	25m	飛込	水球	標準
新規	7件	2件	1件	0件	0件
再公認	38件	65件	7件	1件	2件

(2) 「水泳および水泳競技に使用される用器具類やシステム等の公認・推薦規程」に基づく推薦商品認定を行った。

- ・公認企業：6企業／3商品
- ・推薦企業：30企業／30商品
- ・推薦商品：2商品（高性能遮断断熱屋根・外装システム）
（免振・耐震工法・地盤対策システム）

6. アンチ・ドーピング事業

<主催大会でのドーピング検査事業>

ドーピング検査日	対象競技者数	NF 担当責任者	スポーツファーマシスト
競泳 日本選手権 (4/2～8)	48	元島	大友、中村
AS 日本選手権 (4/28)	8	元島	篠木、藤井
FINA AS ワールドシリーズ (4/29)	IF 管理	村田	
競泳ジャパンオープン 2019(50m) (5/30～6/2)	26	村田	朽津、藤井
競泳ワールドカップ 2019 (8/2～4)	IF 管理	村田	
全国 JOC JO CUP 夏季大会 (8/23)	—	—	朽津、中村、栗原
競泳 インカレ (9/6～8)	27	奥田	朽津、中村
茨城国体 水球 (9/16)	JSPO 管理	清水	大友
茨城国体 競泳・飛込 (9/14～16)	JSPO 管理	辰村	篠木、藤井
飛込 日本選手権 (9/22)	8	元島	丸一
OWS 日本選手権 (9/22)	4	大内	篠木
水球 日本選手権 (10/5)	12	奥田	大友、本城
競泳日本選手権(25m) (10/26・27)	16	元島	篠木、藤井
計	149		

対象者：ドーピング検査は上記競技会（多くは日本選手権レベル）にて、JADA の指示による指定や抽選で対象選手を決定し検査が行われた。ワールドカップ、ワールドシリーズなどの国際競技会については、FINA の指示により対象選手を決定した。

<その他の事業>

- (1) HP 掲載資料作成、薬の治療目的使用に係る除外措置 (TUE) 書類審査

- ・本連盟 HP および競技会掲載用のアンチ・ドーピング資料の作成をした。
全国大会出場レベル選手から国際大会出場レベル選手向けの内容とした。
 - ・(公財) 日本アンチ・ドーピング機構 (JADA) から通達のあった連絡事項を本連盟 HP にも掲載し、注意喚起を行った。
 - ・選手より届いた TUE 申請の書類チェック、および FINA、JADA への提出・確認を行った。
- (2) 強化合宿・研修会などへの講師派遣
- ・連盟強化合宿に講師を派遣し、研修会・講習会を行った。
競泳ナショナル合宿 (男子) 12月15日 鈴鹿スポーツガーデン 塚越ドクター担当
競泳ナショナル合宿 (女子) 12月16日 富士水泳場 能瀬ドクター担当
 - ・その他、国際大会派遣強化合宿および日本代表合宿にて、必要に応じた対応を行った。
- (3) 競技会相談担当スポーツファーマシスト派遣
- ・上記ドーピング検査実施競技会および国体において、出場選手・コーチ向けに薬の使用についての相談ブースを設置し、スポーツファーマシストを派遣・配置した。
- (4) JADA 会議への国内競技団体 (NF) 代表役員としての参加
- ・年数回開催される JADA の連絡会議およびシンポジウムなどに参加し、最新情報を収集した。
- (5) 競技会におけるアンチ・ドーピング啓発活動 (アウトリーチプログラムの実施)
- ・全国 JOC ジュニアオリンピックカップにて、本連盟主体のアウトリーチプログラムを行った。
 - ・JADA 制作の啓蒙 DVD を競技会場にて放映し、選手から観客まで確認できるようにした。
- (6) 第22回水と健康医学研究医学研究会、第7回水泳競技メディカルサポート研究会にて
- ・アンチ・ドーピング活動に関する演題を発表し、ドクター、トレーナーなどに対する啓発活動を行った。
- (7) (公財) 日本スポーツ協会公認 2019年度 公認水泳コーチ研修会にて
- ・アンチ・ドーピング活動に関する講義を行い、コーチに対する啓発活動を行った。
- (8) スポーツファーマシストによる医薬品相談・ホットライン体制
- ・本連盟独自に、本連盟 HP 上で医薬品使用可否相談に関する24時間対応を実施した。
- (9) 学連競技者対象のアンチ・ドーピング講習会の開催
- ・水泳競技に限らずサプリメントによる違反事例が多くなっていることを受け、サプリメントに依存する傾向の強い学連競技者 (大学生) を対象にアンチ・ドーピング講習会を開催した。

Ⅲ 選手派遣事業

東京オリンピックまで残り1年となる2019年度は、これまでの強化の勢いをさらに加速させ、世界で戦える底力をつけることを最大目標に取り組んだ。

主要国際大会で最高の結果を出すための強化計画や準備状況などを、毎月1回開催される特別強化本部会議において5部門（競泳・飛込・水球・AS・OWS）で共有、把握した。この会議はオリンピック（世界選手権大会・アジア大会）に向けた競技力向上を目的に、強化事業および派遣事業がより効果的に実施されるよう、各部門への支援・連携を促進することを目的に実施している。東京オリンピックでの成果は、その先の日本水泳界を大きく左右するため、引き続き水泳関係者の英知を結集して総力戦で臨む。

1. JOC 事業

(1) 第30回ユニバーシアード競技大会

① 期間・場所 2019年7月3日～14日 イタリア・ナポリ

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 7月4日～10日

(イ) 飛込 7月2日～8日

(ウ) 水球 7月2日～14日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
競泳	12	18	12	30	42
飛込	3	5	1	6	9
水球	6	13	13	26	32
審判	3	-	-	-	3
合計	24	36	26	62	86

【競泳】

役員	団長	八塚 明憲			
	ドクター	塚越 祐太			
	ヘッドコーチ	横山 貴			
	コーチ	梶川 悟	塚田 陽一	平野 雅人	藤井 拓郎
		山本 晴基			
	トレーナー	藤田 敬	猪股 伸晃	脇本 茉耶	
	総務	坂口 結子			
選手	男子	松井 浩亮	坂井 孝士郎	関 海哉	川根 正大
		吉田 啓祐	中村 海渡	吉田 惇哉	細川 公平
		内藤 良太	塩入 龍斗	日本 雄也	田中 優弥
		石川 慎之助	寺田 拓未	幌村 尚	溝畑 樹蘭
		竹内 智哉	井狩 裕貴		
	女子	西津 亜紀	佐藤 千夏	小堀 倭加	古林 毬菜
		岸 愛弓	深澤 舞	渡部 香生子	山本 菜由佳

相馬 あい 持田 早智 今井 月 柏崎 清花

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 増岡 啓彰
 コーチ 内藤 英樹
 トレーナー 内原 大輔
 選手 男子 大塚 千誠 山田 周汰 須山 晴貴 長谷川 英治
 荒木 宥凶
 女子 若林 佑希子

【水球】

役員 ヘッドコーチ 中嶋 崇光 (男子) 川崎 奈美枝 (女子)
 コーチ 砂子坂 誠 笹井 翔太 飛田 菜七子
 トレーナー 岩田 泰典
 選手 男子 西村 永遠 小椋 裕介 稲場 航平 伊達 清武
 小林 健太 市村 朋也 蔭田 渉吾 新田 一景
 相澤 涼介 水谷 瞬也 蔦 奎弥 鈴木 透生
 宮澤 拓夢
 女子 野田 茉波 川田代 悠花 和多田 飛鳥 寺方 千晶
 野々村 悠名 西山 風花 井上 晏 風間 祐李
 角田 楓佳 工藤 恭子 羽角 萌香 山崎 千夢
 岩野 夏帆

【帯同審判員】

飛込 毒島 めぐみ
 水球 荻野 浩明 齋藤 夏輝

④ 成績

(ア) 競泳 7月4日～10日

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
松井 浩亮	50m 自由形	0:22.30	2		0:22.17	2		0:22.26	2	
坂井 孝士郎	50m 自由形	0:22.80	19							
関 海哉	100m 自由形	0:50.06	15		0:50.09	16				
川根 正大	100m 自由形	0:49.89	13		0:50.07	15				
吉田 啓祐	200m 自由形	1:50.51	18		1:49.75	11				
	400m 自由形	3:50.36	4					3:49.48	1	
	800m 自由形	8:15.68	18							
中村 海渡	200m 自由形	1:50.03	10		1:50.00	14				
吉田 惇哉	400m 自由形	3:54.48	16							
	800m 自由形	8:04.68	10							
	1500m 自由形	15:21.34	6					15:19.65	6	
細川 公平	50m 背泳ぎ	0:25.43	11	BEST	0:25.71	16				
	100m 背泳ぎ	0:56.00	29	BEST						
内藤 良太	50m 背泳ぎ	0:26.73	43							
	100m 背泳ぎ	0:56.24	33							
	200m 背泳ぎ	2:02.79	19							
塩入 龍斗	50m 平泳ぎ	0:27.67	7		0:27.86	12				
	100m 平泳ぎ	1:03.24	34							
日本 雄也	50m 平泳ぎ	0:27.77	10		0:27.93	13				
	100m 平泳ぎ	1:00.16	2		0:59.92	4		0:59.72	3	BEST
	200m 平泳ぎ	2:15.42	19							

田中 優弥	50m バタフライ	0:23.98	8		0:23.61	2		0:23.35	2	BEST
	100m バタフライ	0:52.44	3		0:52.26	4		0:52.32	5	
石川 慎之助	100m バタフライ	0:52.45	4		0:52.33	5		0:52.05	1	
寺田 拓未	200m バタフライ	1:58.22	5		1:57.47	4		1:55.99	3	BEST
梶村 尚	50m バタフライ	0:24.15	11		0:24.14	14				
	200m バタフライ	1:58.64	10		1:57.08	3		1:55.94	2	
溝畑 樹蘭	200m 個人メドレー	2:01.13	6		2:00.16	2		1:58.88	1	
竹内 智哉	200m 個人メドレー	2:00.70	2		2:00.34	3		2:00.34	4	
	400m 個人メドレー	4:22.56	12							
井狩 裕貴	400m 個人メドレー	4:17.35	2					4:12.54	1	BEST
日本	4×100m フリーリレー	3:17.95	4					3:16.38	4	
		1 泳 50.06 川根・溝畑・坂井・関						1 泳 49.50 松井・溝畑・川根・関		
日本	4×200m フリーリレー	7:18.56	5					7:18.97	6	
		1 泳 1:49.17 中村・吉田啓・井狩・溝畑						1 泳 1:49.44 中村・吉田啓・関・溝畑		
日本	4×100m メドレーリレー	3:37.66	4					3:36.10	4	
		1 泳 56.31 内藤・日本・石川・川根						1 泳 55.56 細川・日本・石川・川根		

女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
西津 亜紀	50m 自由形	0:26.15	23							
	100m 自由形	0:56.30	7		0:56.10	9	BEST			
佐藤 千夏	400m 自由形	4:17.56	11							
	800m 自由形	8:43.14	4					8:38.19	3	
	1500m 自由形	16:39.95	6					16:30.04	4	
小堀 倭加	400m 自由形	4:16.78	9							
	800m 自由形	8:43.03	3					8:34.30	1	
	1500m 自由形	16:24.85	1					16:16.33	1	
古林 毬菜	50m 背泳ぎ	0:28.95	10		0:29.22	15				
	100m 背泳ぎ	1:01.04	5		1:01.14	6		1:01.27	6	
	200m 背泳ぎ	2:13.62	9		2:13.19	8		2:13.02	8	
岸 愛弓	50m 平泳ぎ	0:32.16	19							
深澤 舞	50m 平泳ぎ	0:31.69	11	BEST	0:31.69	12	BEST タイ			
	100m 平泳ぎ	1:08.88	8		1:07.79	5	BEST	1:07.22	2	BEST
	200m 平泳ぎ	2:28.95	9		2:30.25	13				
渡部 香生子	100m 平泳ぎ	1:08.41	3		1:07.15	2		1:07.28	3	
	200m 平泳ぎ	2:28.00	5		2:26.22	8		2:24.18	3	
山本 茉由佳	50m 自由形	0:25.97	18							
	100m 自由形	0:56.58	16		0:57.61	16				
	50m バタフライ	0:26.76	4		0:26.74	6		0:27.03	8	
相馬 あい	50m バタフライ	0:26.73	3		0:26.55	2		0:26.38	2	
	100m バタフライ	0:59.69	4		0:59.07	4		0:58.89	4	
持田 早智	100m バタフライ	1:00.03	11		0:59.62	9				
	200m バタフライ	2:11.55	3		2:11.14	6		2:09.38	3	
今井 月	200m 個人メドレー	2:14.66	5		2:12.88	4		2:12.25	3	
柏崎 清花	200m 自由形	2:03.14	14		2:03.69	15				
	400m 個人メドレー	4:42.86	3					4:46.05	5	
日本	400m フリーリレー	3:44.02	3					3:41.74	3	
		1 泳 56.79						1 泳 56.15		

		西津・持田・渡部・今井					山本・持田・渡部・今井		
日本	800m フリーリレー	8:21.42	5				8:07.02	4	
		1 泳 2:03.35 柏崎・小堀・佐藤・持田					1 泳 2:01.88 柏崎・今井・小堀・持田		
日本	400m メドレーリレー	4:06.92	5				4:00.07	2	
		1 泳 1:00.90 古林・渡部・相馬・今井					1 泳 1:00.97 古林・深澤・相馬・今井		

(イ) 飛込 7月2日～8日

	種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	準決勝順位	得点	決勝順位	得点
男子	1m 飛板飛込	須山晴貴	27名	27位	219.80	—	—	—	—
	3m 飛板飛込	長谷川英治	32名	24位	284.00	—	—	—	—
		須山晴貴		23位	295.45	—	—	—	—
		荒木宥函		21位	296.45	—	—	—	—
	高飛込	山田周汰	23名	15位	338.45	3位	400.85	4位	398.30
		荒木宥函		17位	334.70	11位	346.90	11位	324.80
		大塚千誠		18位	328.25	—	—	—	—
3m シンクロ飛板飛込	長谷川英治 荒木宥函	10 チーム	—	—	—	—	5位	341.16	
10m シンクロ高飛込	大塚千誠 山田周汰	11 チーム	—	—	—	—	4位	363.96	
女子	女子飛板飛込	若林佑希子	28名	18位	219.15	18位	173.80	—	—
	女子高飛込		22名	14位	209.30	18位	185.15	—	—
オープン	Mix3 シンクロ飛板飛込	大塚千誠 若林佑希子	10 チーム	—	—	—	—	6位	249.00
	チームイベント	須山晴貴 若林佑希子	11 チーム	—	—	—	—	11位	275.65

(ウ) 水球 7月2日～14日

【男子】	日本戦の結果：		最終順位
日本	11-22	イタリア	1位 イタリア
日本	14-15	オーストラリア	2位 アメリカ
日本	12-18	ハンガリー	3位 ハンガリー
日本	18-19	クロアチア	4位 ロシア
日本	18-10	イギリス	5位 日本
日本	3-18	ハンガリー	6位 フランス
日本	17-16	クロアチア	7位 クロアチア
日本	17-9	フランス	8位 オーストラリア
【女子】	日本戦の結果：		最終順位
日本	10-12	カナダ	1位 ハンガリー
日本	17-10	フランス	2位 イタリア

日本	15-9	チェコ	3位	ロシア
日本	7-18	ハンガリー	4位	カナダ
日本	8-12	イタリア	5位	オーストラリア
日本	10-9	アメリカ	6位	日本
日本	10-11	オーストラリア	7位	中国
			8位	アメリカ

2. 特別事業

(1) 第18回世界選手権 水泳競技大会

① 期間・場所 2019年7月12日～28日 韓国・光州

② 競技種目・日程

(ア) 競泳	7月21日～28日
(イ) 飛込	7月12日～20日
(ウ) 水球	7月12日～27日
(エ) AS	7月12日～20日
(オ) OWS	7月13日～19日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
本部	4	-	-	-	4
競泳	14	14	11	25	39
飛込	8	2	5	7	15
水球	10	13	13	26	36
AS	7	1	12	13	20
OWS	7	2	2	4	11
合計	50	32	43	75	125

【本部】

役員 団長	坂元 要
ドクター	半谷 美夏 坂口 健史
総務	村松 さやか

【競泳】

役員 監督	平井 伯昌
コーチ	梅原 孝之 奥野 景介 下山 好充 鈴木 陽二
	堀之内 徹 森谷 暢
トレーナー	加藤 明生 小沢 邦彦 三富 陽輔 小川 円香
レース分析	Magnus Kjellberg 林 勇樹
総務	山本 あゆ美
選手 男子	中村 克 塩浦 慎理 松元 克央 入江 陵介
	砂間 敬太 小関 也朱篤 渡辺 一平 小日向 一輝
	水沼 尚輝 瀬戸 大也 難波 暉 江原 騎士
	吉田 啓祐 高橋 航太郎
女子	大本 里佳 白井 璃緒 五十嵐 千尋 青木 智美

酒井 夏海 青木 玲緒樹 牧野 紘子 長谷川 涼香
大橋 悠依 佐藤 綾 池本 風沙

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 野村 孝路
コーチ 馬淵 崇英 坂井 弘靖 金戸 恵太 安田 千万樹
瓶子 勇治郎
トレーナー 成田 崇矢
総務 大塚 奈保美
選手 男子 寺内 健 坂井 丞
女子 金戸 凜 荒井 祭里 三上 紗也可 宮本 葉月
榎本 遼香

【水球男子】

役員 ヘッドコーチ 大本 洋嗣
コーチ 南 隆尚 塩田 義法
トレーナー 濱中 康治
ゲーム分析 榎本 至
総務 大井 恵滋
選手 男子 棚村 克行 福島 丈貴 飯田 純士 コップ 晴紀(リオ)
大川 慶悟 志賀 光明 荒井 陸 足立 聖弥
吉田 拓馬 荒木 健太 高田 充 稲場 悠介
志水 祐介

【水球女子】

役員 チームマネージャー 齋藤 秀樹
ヘッドコーチ 本宮 万記弘
コーチ 藤原 秀規
トレーナー 小松 智恵
選手 女子 三浦 里佳子 曲山 紫乃 小出 未来 鈴木 琴莉
野呂 美咲季 坂上 千明 新澤 由貴 稲場 朱里
山本 実乃里 有馬 優美 徳用 万里奈 橋田 舞子
塩谷 南美

【AS】

役員 ヘッドコーチ 井村 雅代
コーチ 滝田 理砂子 宮川 美哉 花牟礼 雅美
フィジカルコーチ 栄徳 篤志
トレーナー 井上 浩
総務 藤島 遥香
選手 女子 乾 友紀子 吉田 萌 小俣 夏乃 木島 萌香
京極 おきな 熊谷 日奈多 塚本 真由 福村 寿華
丸茂 圭衣 安永 真白 柳澤 明希 足立 夢実
男子 安部 篤史

【OWS】

役員 監督 杉山 康
ドクター 嶋田 洋平
コーチ 藤森 善弘 川原 歩 青木 和子 吉田 龍平
トレーナー 桑井 太陽
選手 男子 豊田 壮 野中 大暉
女子 新倉 みなみ 貴田 裕美

④ 成績
(ア) 競泳

7月21日～28日

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
中村 克	50m 自由形	0:22.41	26							
	100m 自由形	0:48.68	11		0:48.45	10				
塩浦 慎理	50m 自由形	0:21.78	5		0:21.74	7		0:21.81	8	
	100m 自由形	0:48.68	11		0:48.54	13				
松元 克央	200m 自由形	1:46.51	7		1:45.56	4	BEST	1:45.22	2	BEST 日本記録
江原 騎士	200m 自由形	1:47.46	20							
入江 陵介	100m 背泳ぎ	0:53.38	5		0:53.13	6		0:53.22	6	
	200m 背泳ぎ	1:57.60	7		1:57.26	8		1:56.32	5	
砂間 敬太	200m 背泳ぎ	1:58.40	19							
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:27.33	16		0:27.22	13				
	100m 平泳ぎ	0:58.91	3		0:58.89	4		0:58.93	4	
渡辺 一平	200m 平泳ぎ	2:09.68	9		2:08.04	6		2:06.73	3	
小日向 一輝	200m 平泳ぎ	2:09.92	14		2:08.42	9	BEST			
水沼 尚輝	50m バタフライ	0:23.74	21							
	100m バタフライ	0:52.23	12		0:51.71	9				
瀬戸 大也	200m バタフライ	1:54.56	2		1:55.33	3		1:53.86	2	BEST
	200m 個人メドレー	1:57.90	2		1:57.10	3		1:56.14	1	BEST/ 五輪内定
	400m 個人メドレー	4:12.27	1					4:08.95	1	
日本	4×100m フリーリレー	3:14.16	9							
		1泳 48.48 中村・塩浦・松元・難波								
日本	4×200m フリーリレー	7:09.23	9							
		1泳 1:48.18 高橋・松元・吉田・瀬戸								
日本	4×100m メドレーリレー	3:32.34	3					3:30.35	4	
		1泳 53.83 入江・小関・水沼・中村						1泳 53.54 入江・小関・水沼・中村		

女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
大本 里佳	50m 自由形	0:25.17	20							
	100m 自由形	0:54.89	26							
	200m 個人メドレー	2:10.50	5		2:09.68	5		2:09.32	5	
白井 璃緒	200m 自由形	1:58.10	12		1:56.82	8		1:57.14	8	
	200m 背泳ぎ	2:14.98	31							
五十嵐 千尋	200m 自由形	1:59.18	16		1:58.97	16				
	400m 自由形	4:13.81	20							
酒井 夏海	50m 背泳ぎ	0:28.41	20							
	100m 背泳ぎ	1:00.05	10		0:59.71	8		0:59.56	6	
	200m 背泳ぎ	2:10.40	12		2:10.11	11				
青木玲緒樹	100m 平泳ぎ	1:06.81	5		1:06.30	3		1:06.40	4	
	200m 平泳ぎ	2:25.93	11		2:27.95	15				
牧野 紘子	100m バタフライ	0:58.33	16	BEST	0:58.49	16				

	200m バタフライ	2:09.88	10		2:09.60	11			
長谷川 涼香	100m バタフライ	0:58.71	19						
	200m バタフライ	2:10.03	12		2:09.22	10			
大橋 悠依	200m 個人メドレー	2:11.09	9		2:10.04	6		DSQ	
	400m 個人メドレー	4:37.23	2					4:32.33	3
日本	4×100m フリーリレー	3:36.17	5	日本新				3:36.79	7
		1泳 54.21 大本・青木智・佐藤・白井					1泳 54.62 青木智・佐藤・白井・大本		
日本	4×200m フリーリレー	7:56.00	8					7:56.31	8
		1泳 1:59.68 白井・五十嵐・青木智・池本					1泳 1:59.88 白井・五十嵐・青木智・池本		
日本	4×100m メドレーリレー	3:59.87	8					3:58.14	6
		1泳 1:00.16 酒井・青木・牧野・大本					1泳 59.48 酒井・青木・牧野・大本		

日本	混合 4×100m フリーリレー	3:25.41	7					3:24.67	7	日本新・アジア新
		松元・中村・青木智・佐藤					中村・松元・大本・佐藤			
日本	混合 4×100m メドレーリレー	DSQ								
		酒井・小関・水沼・大本								

(イ) 飛込

7月12日～20日

	種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	準決勝順位	得点	決勝順位	得点
男子	飛板飛込	寺内 健	57名	19位	395.80	—	—	—	—
		坂井 丞		28位	375.00	—	—	—	—
	3m シンクロ飛板飛込	寺内 健 坂井 丞	26名	2位	384.09	—	—	7位	389.43
女子	飛板飛込	三上紗也可	51名	8位	291.60	7位	307.95	5位	323.05
	高飛込	荒井祭里	38名	11位	304.75	10位	312.45	9位	321.45
		金戸 凜		5位	333.95	17位	285.05	—	—
3m シンクロ飛板飛込	榎本遥香 宮本葉月	23名	14位	253.50	—	—	—	—	

(ウ) 水球

7月12日～27日

【男子】 日本戦の結果：

日本 9-9 ドイツ
 日本 7-9 イタリア
 日本 11-9 ブラジル
 日本 7-15 スペイン
 日本 7-14 モンテネグロ
 日本 15-5 南アフリカ

最終順位

1位 イタリア 7位 ギリシャ
 2位 スペイン 8位 ドイツ
 3位 クロアチア 9位 アメリカ
 4位 ハンガリー 10位 モンテネグロ
 5位 セルビア 11位 日本
 6位 オーストラリア

【女子】 日本戦の結果：

日本 6-8 中国
 日本 7-9 イタリア

最終順位

1位 アメリカ 8位 ギリシャ
 2位 スペイン 9位 カナダ

日本	7-9	オーストラリア	3位	オーストラリア	10位	カザフスタン
日本	21-9	キューバ	4位	ハンガリー	11位	中国
日本	21-2	南アフリカ	5位	ロシア	12位	ニュージーランド
			6位	イタリア	13位	日本
			7位	オランダ		

(エ) AS

7月12日～20日

ソロ テクニカル決勝

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana	28.7000	28.9000	37.4023	95.0023
2	スペイン	CARBONELL Ona	27.9000	28.3000	36.3002	92.5002
3	日本	乾 友紀子	27.9000	28.0000	36.4084	92.3084
4	ウクライナ	FIEDINA Marta	27.4000	27.7000	36.2014	91.3014
5	カナダ	SIMONEAU Jacqueline	27.0000	27.0000	35.2932	89.2932
6	イタリア	CERRUTI Linda	26.6000	26.8000	34.6378	88.0378
7	ギリシャ	PLATANIOTI Evangelia	26.2000	25.9000	34.1921	86.2921
8	オーストリア	ALEXANDRI Vasiliki	25.8000	26.0000	33.8098	85.6098

ソロ フリー決勝

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana	29.1000	38.9333	29.1000	97.1333
2	スペイン	CARBONELL Ona	28.3000	37.8667	28.4000	94.5667
3	日本	乾 友紀子	27.8000	37.6000	27.8000	93.2000
4	ウクライナ	FIEDINA Marta	27.7000	37.0667	27.8000	92.5667
5	カナダ	SIMONEAU Jacqueline	27.1000	36.4000	27.2000	90.7000
6	イタリア	CERRUTI Linda	27.1000	36.2667	27.1000	90.4667
7	ギリシャ	PLATANIOTI Evangelia	26.7000	35.4667	26.5000	88.6667
8	オーストリア	ALEXANDRI Vasiliki	26.3000	35.0667	25.8000	87.1667

デュエット テクニカル決勝

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana ROMASHINA Svetlana	28.8000	29.1000	38.0010	95.9010
2	中国	HUANG, Xuechen SUN, Wenyan	28.3000	28.6000	37.1072	94.0072
3	ウクライナ	FIEDINA Marta SAVCHUK Anastasiya	27.9000	28.1000	36.5847	92.5847
4	日本	乾 友紀子 吉田 萌	27.6000	28.0000	36.5116	92.1116
5	イタリア	CERRUTI Linda FERRO Costanza	27.2000	27.4000	35.5743	90.1743
6	カナダ	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	27.0000	26.9000	34.9659	88.8659
7	スペイン	RAMIREZ Paula SALDANA LOPEZ Sara	26.3000	26.6000	34.3960	87.2960

8	オーストリア	ALEXANDRI Anna-Maria ALEXANDRI Eirini	25.9000	26.4000	34.7654	87.0654
---	--------	--	---------	---------	---------	---------

デュエット フリー決勝

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana ROMASHINA Svetlana	29.3000	38.8000	29.4000	97.5000
2	中国	HUANG, Xuechen SUN, Wenyan	28.7000	38.2667	28.8000	95.7667
3	ウクライナ	FIEDINA Marta SAVCHUK Anastasiya	28.2000	37.6000	28.3000	94.1000
4	日本	乾 友紀子 吉田 萌	27.9000	37.2000	27.9000	93.0000
5	スペイン	CARBONELL Ona RAMIREZ Paula	27.3000	36.8000	27.6000	91.7000
6	イタリア	CERRUTI Linda FERRO Costanza	27.3000	36.4000	27.3000	91.0000
7	カナダ	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.9000	35.8667	27.0000	89.7667
8	フランス	TREMBLE Charlotte TREMBLE Laura	26.3000	35.2000	26.5000	88.0000

ミックスデュエット テクニカル決勝

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	ロシア	GURBANBERDIEVA Mayya MALTSEV Aleksandr	28.0000	27.9000	36.1749	92.0749
2	イタリア	FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	27.5000	27.4000	35.9511	90.8511
3	日本	安部篤史 足立夢実	26.8000	26.8000	34.9113	88.5113
4	アメリカ	MAY Bill VEGA FIGUEROA N.	26.3000	26.5000	34.1235	86.9235
5	中国	SHI Haoyu ZHANG Yayi	25.9000	26.0000	33.6881	85.5881
6	スペイン	GARCIA Emma RIBES Pau	25.6000	25.5000	33.3015	84.4015
7	ブラジル	SOUZA Renan STEPHAN Giovana	24.3000	24.5000	30.6495	79.4495
8	コロンビア	CERQUERA HATIUSCA SANCHEZ G.A.	23.6000	23.6000	30.3388	77.5388

ミックスデュエット フリー決勝

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	ロシア	GURBANBERDIEVA Mayya MALTSEV Aleksandr	27.9000	37.0667	28.0000	92.9667
2	イタリア	FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	27.6000	36.5333	27.7000	91.8333
3	日本	安部篤史 足立夢実	27.2000	36.0000	27.2000	90.4000
4	アメリカ	MAY Bill VEGA FIGUEROA N.	26.7000	35.2000	26.4000	88.3000
5	スペイン	GARCIA Emma RIBES Pau	26.0000	34.2667	26.1000	86.3667
6	中国	SHI Haoyu ZHANG Yayi	25.4000	34.6667	25.6000	85.6667

7	ブラジル	SOUZA Renan STEPHAN Giovana	24.3000	32.5333	24.4000	81.2333
8	コロンビア	CERQUERA HATIUSCA SANCHEZ G.A.	23.8000	31.6000	23.3000	78.7000

チーム テクニカル決勝

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	ロシア		29.2000	29.2000	38.5426	96.9426
2	中国		28.6000	28.7000	37.8543	95.1543
3	ウクライナ		28.2000	28.1000	37.1514	93.4514
4	日本	福村、乾、木島、丸茂、小俣、塚本、安永、吉田、R京極、R柳澤	27.9000	28.0000	36.8207	92.7207
5	イタリア		27.6000	27.5000	35.9411	91.0411
6	スペイン		27.3000	27.3000	35.6506	90.2506
7	カナダ		27.0000	26.9000	35.5990	89.4990
8	ギリシャ		26.2000	26.2000	34.6863	87.0863

チーム フリー決勝

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	ロシア		29.4000	39.2000	29.4000	98.0000
2	中国		28.8000	38.5333	28.7000	96.0333
3	ウクライナ		28.2000	37.8667	28.3000	94.3667
4	日本	福村、乾、木島、京極、塚本、柳澤、安永、吉田、R丸茂、R小俣	27.9000	37.4667	28.0000	93.3667
5	イタリア		27.3000	36.8000	27.5000	91.6000
6	スペイン		27.6000	36.4000	27.4000	91.4000
7	カナダ		27.1000	36.0000	27.0000	90.1000
8	ギリシャ		26.4000	35.3333	26.6000	88.3333

フリーコンビネーション決勝

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	ロシア		29.4000	39.2000	29.4000	98.0000
2	中国		29.0000	38.6667	28.9000	96.5667
3	ウクライナ		28.3000	37.7333	28.5000	94.5333
4	日本	福村、乾、木島、熊谷、京極、丸茂、塚本、柳澤、安永、吉田、R小俣	27.9000	37.3333	28.0000	93.2333
5	イタリア		27.4000	36.6667	27.4000	91.4667
6	ギリシャ		26.1000	35.2000	26.3000	87.6000
7	イスラエル		25.1000	33.4667	25.2000	83.7667
8	ブラジル		24.8000	33.7333	25.1000	83.6333

(オ) OWS

7月13日～19日

男子 10km 75名参加		順位	タイム	1位との差
豊田 壮	TEAM FUKUI	39位	1時間50分22秒0	2分26秒1
野中 大暉	木下グループ	45位	1時間51分35秒4	3分39秒4
女子 10km 64名参加		順位	タイム	1位との差
貴田 裕美	コナミスポーツ	22位	1時間55分26秒7	39秒5
新倉みなみ	セントラル目黒/明治大学	30位	1時間55分46秒8	59秒6
ミックスリレー5km 21チーム参加		順位	タイム	1位との差
貴田裕美、豊田壮、新倉みなみ、野中大暉		14位	56分52秒1	2分53秒4

(2) 第10回アジアエージグループ選手権

① 期間・場所 2019年9月24日～10月2日 インド・バンガロール

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 9月24日～27日
 (イ) 飛込 9月29日～10月2日
 (ウ) 水球 9月24日～29日
 (エ) AS 9月29日～10月2日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
競泳	7	12	12	24	31
飛込	2	2	3	5	7
水球	7	13	13	26	33
AS	5	1	10	11	16
審判	4	-	-	-	4
合計	25	28	38	66	91

【競泳】

役員 ヘッドコーチ 松田 博明
 コーチ 乾 哲也 荒井 正和 平山 善一 長谷川 伸
 ドクター 村田 大樹
 総務 山本 あゆ美
 選手 男子 石田 虎流 黒川 紫唯 西小野 皓大 徳淵 凜
 寺門 弦輝 田渕 海斗 高嶋 悠雅 桐山 真葵
 成嶋 義徳 岡留 大和 武 快飛 仲光 陸遥
 女子 神野 ゆめ 種村 舞雪 泉原 風沙 鍵本 彩夏
 山岸 琴美 谷川 亜華葉 弘中 花音 鈴木 彩心
 佐々木 美莉 藤縄 優花 太田 紗彩 木津喜 一花

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 茶木 康寛
 コーチ 樋口 まゆみ
 選手 男子 二羽 倅駕 杉本 琉音
 女子 近藤 花菜 山崎 佳蓮 望月 来華

【水球男子】

役員 チームリーダー 大井 恵滋
 ヘッドコーチ 佐藤 太一 (男子) 藤原 秀規 (女子)
 コーチ 榎本 至 (女子)
 ドクター 奥田 鉄人
 トレーナー 鈴木 雄太
 総務 齋藤 夏輝
 選手 男子 政所 恵多 渡辺 浩基 畑 翔太郎 山田 凧航
 富永 大貴 荻原 大地 佐野 翔汰 栗山 颯公
 山本 将行 中村 大智 越智 大介 竹内 遥音
 片山 太治朗
 女子 寺田 真心花 浦 映月 山本 悠 岡田 日和
 山井 裕加 阿部 紗也香 井上 萌々 砂邊 亜衣

杉本 華音 藤原 綾乃 井上 舞 今野 瑞葵
石山 佳乃

【AS】

役員 チームリーダー 千葉 恵子
コーチ 伊藤 晴香 渡邊 葵 糸山 真与
総務 加島 知葉
選手 女子 和田 彩未 佐藤 友花 鈴木 ひかり 宮内 花菜
加藤 真帆 小林 唄 川瀬 由華 清水 瑠那
廣田 樹 田村 如月
男子 岩崎 尽真

【帯同審判員】

飛込 水尾 亨
水球 黒崎 千智
AS 山田 智子 小川 みゆき

④ 成績

(ア) 競泳

9月24日～27日

男子	種目	区分	予選			決勝		
			記録	順位	備考	記録	順位	備考
石田 虎流	50m 自由形	B	0:24.07	6	BEST	0:23.97	6	BEST
	100m 自由形	B	0:52.30	1		0:51.49	1	
	200m 自由形	B	1:52.22	1		1:51.42	2	
黒川 紫唯	200m 自由形	B	1:56.53	4		1:54.66	4	
	400m 自由形	B	4:09.67	7		3:55.36	2	
	800m 自由形	B				8:14.42	1	BEST
	100m バタフライ	B	0:56.43	1		0:55.58	1	
西小野皓大	100m 背泳ぎ	B	0:58.54	2		0:57.49	1	
	200m 背泳ぎ	B	2:06.70	1		2:02.37	1	
徳淵 凜	50m 平泳ぎ	B	0:29.07	2		0:28.90	1	
	100m 平泳ぎ	B	1:03.89	1		1:02.91	1	
	200m 平泳ぎ	B	2:19.42	1		2:15.13	1	
寺門 弦輝	200m バタフライ	B	2:07.12	2		2:01.01	1	
	200m 個人メドレー	B	2:07.70	1		失格		
	400m 個人メドレー	B	4:38.43	2		4:22.86	1	
田淵 海斗	400m 自由形	B	4:03.57	3		4:02.01	4	
	200m 背泳ぎ	B	2:16.44	5		2:10.14	5	
	100m バタフライ	B	0:57.52	3		0:56.86	3	
	200m バタフライ	B	2:09.43	6		2:04.17	3	BEST
	400m 個人メドレー	B	4:36.45	1		4:24.06	2	
高嶋 悠雅	50m 自由形	C	0:24.48	2		0:24.03	1	BEST
	100m 自由形	C	0:54.56	4		0:53.04	2	
	200m 自由形	C	2:01.63	7		2:01.17	7	
	50m バタフライ	C	0:26.09	1		0:25.36	1	
桐山 真葵	100m 自由形	C	0:54.02	1		0:52.90	1	

	200m 自由形	C	1:58.55	3		1:55.50	3	
	400m 自由形	C	4:14.85	2		4:08.13	4	
成嶋 義徳	50m 背泳ぎ	C	0:27.63	1		0:27.63	1	
	100m 背泳ぎ	C	0:59.52	1		0:58.36	1	
	200m 背泳ぎ	C	2:16.73	2		2:07.77	1	
岡留 大和	50m 平泳ぎ	C	0:30.34	1	BEST	0:30.26	1	BEST
	100m 平泳ぎ	C	1:05.69	1		1:04.55	1	
	200m 平泳ぎ	C	2:27.81	1		2:21.19	1	
武 快飛	50m バタフライ	C	0:26.36	3	BEST	0:26.02	3	BEST
	100m バタフライ	C	0:57.56	2		0:56.49	2	
	200m バタフライ	C	2:09.15	1		2:07.80	1	
仲光 陸遥	400m 自由形	C	4:15.58	3		4:11.91	5	BEST
	200m 背泳ぎ	C	2:16.57	1		2:13.29	4	BEST
	200m バタフライ	C	2:12.03	2	BEST	2:10.28	5	
	200m 個人メドレー	C	2:14.00	1		2:12.02	2	
日本	4x100m フリーリレー	B				3:28.34	2	
			1 泳 52.43 石田・黒川・寺門・徳淵					
日本	4x200m フリーリレー	B				7:37.59	1	
			1 泳 1:53.96 黒川・徳淵・寺門・石田					
日本	4x100m メドレーリレー	B				3:44.52	1	
			1 泳 56.98 西小野・徳淵・寺門・石田					
日本	4x100m フリーリレー	C				3:34.60	1	
			1 泳 54.36 高嶋・桐山・武・岡留					
日本	4x100m メドレーリレー	C				3:56.05	1	
			1 泳 58.37 成嶋・岡留・武・高嶋					

女子	種目	区分	予選			決勝		
			記録	順位	備考	記録	順位	備考
神野 ゆめ	50m 自由形	B	0:26.64	3		0:26.57	4	
	100m 自由形	B	0:57.65	3		0:57.19	4	
	200m 自由形	B	2:06.82	1		2:05.36	3	
種村 舞雪	400m 自由形	B	4:29.06	5		4:27.58	4	
	800m 自由形	B				9:08.53	3	
	1500m 自由形	B				17:20.99	3	
	400m 個人メドレー	B				5:04.53	4	
泉原 風沙	400m 自由形	B	4:26.29	3		4:31.51	5	
	50m 背泳ぎ	B	0:29.93	1		0:29.65	1	
	100m 背泳ぎ	B	1:03.60	1		1:03.55	1	
	200m 背泳ぎ	B	2:22.55	2		2:18.60	3	
鍵本 彩夏	50m 平泳ぎ	B				0:32.83	1	BEST

	100m 平泳ぎ	B	1:11.64	1		1:10.75	1	
	200m 平泳ぎ	B				2:32.69	1	
山岸 琴美	50m バタフライ	B	0:28.54	3		0:28.19	2	
	100m バタフライ	B	1:01.52	1		1:01.77	1	
	200m バタフライ	B	2:22.74	2		2:19.97	2	
	200m 個人メドレー	B	2:23.28	2		2:22.53	2	
谷川亜華葉	100m 自由形	B	0:59.36	7		0:58.96	7	BEST
	200m バタフライ	B	2:19.57	1		2:16.18	1	
	200m 個人メドレー	B	2:21.17	1		2:18.28	1	
	400m 個人メドレー	B				4:55.73	1	
弘中 花音	100m 自由形	C	0:59.40	1		0:58.43	2	
	200m 自由形	C				2:09.10	4	
	100m 背泳ぎ	C	1:05.47	2		1:05.18	3	
	200m 背泳ぎ	C	2:21.42	2		2:19.31	2	
	200m 個人メドレー	C	2:26.46	6		2:23.08	4	
鈴木 彩心	50m 自由形	C	0:28.22	5		0:27.83	5	BEST
	200m 自由形	C				2:06.65	3	
	400m 自由形	C	4:30.45	2		4:28.70	3	
佐々木美莉	50m 背泳ぎ	C	0:29.73	1		0:29.26	1	
	100m 背泳ぎ	C	1:02.83	1	BEST	1:04.21	1	
	200m 背泳ぎ	C	2:22.07	3		2:18.84	1	BEST
藤縄 優花	400m 自由形	C	4:37.41	5		4:38.67	7	
	50m 平泳ぎ	C	0:33.27	1		0:33.32	1	
	100m 平泳ぎ	C	1:12.49	1		1:11.66	1	
	200m 平泳ぎ	C	2:35.90	1		2:34.84	1	
太田 紗彩	50m バタフライ	C	0:29.20	4	BEST	0:28.84	3	BEST
	100m バタフライ	C	1:03.77	4		1:02.55	4	
	200m バタフライ	C	2:22.29	4		2:20.52	3	
木津喜一花	50m 自由形	C	0:27.81	2		0:27.10	2	BEST
	100m 自由形	C	1:00.28	4		0:58.14	1	BEST
	50m 平泳ぎ	C	0:35.41	5		0:35.64	6	
	50m バタフライ	C	0:28.76	1		0:27.90	1	BEST
	100m バタフライ	C	1:02.08	3		1:02.03	3	
	200m 個人メドレー	C	2:23.40	2		2:18.18	2	
日本	4x100m フリーリレー	B				3:54.32	2	
						1 泳 57.70 神野・谷川・種村・泉原		
日本	4x200m フリーリレー	B				8:23.26	1	
						1 泳 2:05.82 神野・泉原・谷川・種村		
日本	4x100m メドレーリレー	B				4:12.81	1	
						1 泳 1:03.61 泉原・鍵本・山岸・神野		

日本	4x100m フリーリレー	C				3:57.69	2	
			1 泳 58.34 木津喜・鈴木・太田・弘中					
日本	4x100m メドレーリレー	C				4:16.07	1	
			1 泳 1:03.43 佐々木・藤縄・木津喜・弘中					

日本	混合 4x100m フリーリレー	B	3:39.73	1		3:39.18	2	
			黒川・神野・谷川・石田			黒川・神野・谷川・石田		
日本	混合 4x100m メドレーリレー	B				3:58.62	1	
			泉原・徳淵・山岸・石田					
日本	混合 4x100m フリーリレー	C				3:46.29	1	
			高嶋・桐山・弘中・木津喜					
日本	混合 4x100m メドレーリレー	C				4:06.58	1	
			佐々木・岡留・木津喜・桐山					

(イ) 飛込 9月29日～10月2日

	Group	種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点
男子	B	1m 飛板	二羽 倅駕	13名			3位	335.65
		3m 飛板		12名			4位	356.50
		高飛込		13名			3位	347.70
	C	1m 飛板	杉本 琉音	10名			1位	274.65
		3m 飛板		10名			1位	320.00
		高飛込		6名			1位	320.20
女子	A	1m 飛板	近藤 花菜	12名			3位	349.40
			山崎 佳蓮				4位	309.70
		3m 飛板	近藤 花菜	12名			3位	362.05
			山崎 佳蓮				4位	355.80
		高飛込	山崎 佳蓮	9名			3位	345.85
			近藤 花菜				4位	331.75
	B	1m 飛板	望月 来華	14名			4位	245.75
		3m 飛板		12名			3位	274.95
		高飛込		8名			2位	265.40

杉本 琉音が Group C 区分で最優秀選手賞を受賞

(ウ) 水球 9月24日～29日

【男子】	日本戦の結果：		最終順位	
日本	22-4	イラン	1位	日本
日本	32-11	ウズベキスタン	2位	カザフスタン
日本	33-4	中国	3位	イラン

日本 19-7 カザフスタン
 日本 18-9 インド
 日本 21-6 スリランカ

【女子】 日本戦の結果： 最終順位
 日本 63-4 スリランカ 1位 日本
 日本 22-12 インド 2位 ウズベキスタン
 日本 16-12 ウズベキスタン 3位 カザフスタン
 日本 14-11 中国
 日本 11-7 カザフスタン

(エ) AS 9月29日～10月2日

グループ A ジュニア 個人表彰 Individual Champion		
Individual Champion	和田彩未	日本

グループ A ジュニア ソロテクニカル (エントリー数 10)		
GOLD	和田彩未	日本
SILVER	Zhang Haiya	中国
BRONZE	Russanova Jennifer	カザフスタン

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	日本	和田彩未	25.7000	24.8000	33.8600	84.3600
2	中国	Zhang Haiya	25.7000	25.1000	33.3984	84.1984
3	カザフスタン	Russanova Jennifer	23.8000	23.4000	31.3929	78.5929
4	カザフスタン	Zhiyengazy Zhaniya	23.6000	23.5000	30.2942	77.3942
5	シンガポール	Sng, Kai Lin Ariel	21.6000	21.5000	28.3735	71.4735
6	タイ	atrawee Chayawararak	20.5000	21.1000	27.7609	69.3609

グループ A ジュニア ソロフリー (エントリー数 10)		
GOLD	和田彩未	日本
SILVER	Zhang Haiya	中国
BRONZE	Zhiyengazy Zhaniya	カザフスタン

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	日本	和田彩未	25.8000	34.6667	25.7000	86.1667
2	中国	Zhang Haiya	25.5000	34.2667	25.5000	85.2667
3	カザフスタン	Zhiyengazy Zhaniya	24.4000	32.6667	24.0000	81.0667
4	カザフスタン	Russanova Jennifer	24.3000	32.2667	24.2000	80.7667
5	シンガポール	Sng, Kai Lin Ariel	22.4000	29.6000	22.2000	74.2000
6	香港	Haruka Kawazoe	20.9000	28.5333	21.4000	70.8333

グループ A ジュニア デュエットテクニカル (エントリー数 9)		
GOLD	和田彩未, 小林唄	日本
SILVER	Liu Jinhan / Liu Jintong	中国
BRONZE	Shomirzaeva Nafisa / Onkes Diana	ウズベキスタン

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	日本	和田彩未 小林唄	25.4000	25.7000	33.6967	84.7967
2	中国	Liu Jinhan Liu Jintong	25.7000	25.3000	33.1032	84.1032
3	ウズベキスタン	Shomirzaeva Nafisa Onkes Diana	22.5000	23.1000	30.5226	76.1226
4	シンガポール	Sng, Kai Lin Ariel Teo Mou Wen	21.9000	22.1000	28.8774	72.8774
5	タイ	Pongpimporn Pongsuwan Supitchaya Songpan	20.4000	20.7000	26.4312	67.5312
6	香港	Chin Pak Yin Serena Haruka Kawazoe	20.1000	20.4000	26.6247	67.1247

グループ A ジュニア デュエットフリー (エントリー数 10)		
GOLD	佐藤友花, 鈴木ひかり	日本
SILVER	Liu Jinhan / Liu Jintong	中国
BRONZE	Shomirzaeva Nafisa / Onkes Diana	ウズベキスタン

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	日本	佐藤友花 鈴木ひかり	26.1000	34.4000	26.2000	86.700 0
2	中国	Liu Jinhan Liu Jintong	25.9000	34.6667	26.0000	86.566 7
3	日本	和田彩未 小林唄	25.7000	34.0000	26.4000	86.100 0
4	ウズベキスタン	Shomirzaeva Nafisa Onkes Diana	23.1000	30.8000	23.4000	77.300 0
5	シンガポール	Sng, Kai Lin Ariel Teo Mou Wen	22.0000	30.0000	22.6000	74.600 0
6	タイ	Pongpimporn Pongsuwan Supitchaya Songpan	21.3000	28.8000	21.2000	71.300 0

グループ A ジュニア ミックスデュエットテクニカル (エントリー数 3)		
GOLD	Shi Haoyu / Zhang Yiyao	中国

SILVER	宮内花菜, 岩崎尽真	日本
BRONZE	Garusova Sofiya / Savelev Aleksey	ウズベキスタン

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	中国	Shi Haoyu Zhang Yiyao	24.6000	25.0000	32.2030	81.8030
2	日本	宮内花菜 岩崎尽真	23.8000	24.5000	32.0905	80.3905
3	ウズベキスタン	Garusova Sofiya Savelev Aleksey	21.2000	21.9000	27.6232	70.7232

グループ A ジュニア ミックスデュエットフリー (エントリー数 9)		
GOLD	Shi Haoyu / Zhang Yiyao	中国
SILVER	宮内花菜, 岩崎尽真	日本
BRONZE	Garusova Sofiya / Savelev Aleksey	ウズベキスタン

	NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	中国	Shi Haoyu Zhang Yiyao	25.2000	33.7333	25.2000	84.133 3
2	日本	宮内花菜 岩崎尽真	24.7000	33.4667	25.1000	83.266 7
3	ウズベキスタン	Garusova Sofiya Savelev Aleksey	22.2000	30.5333	22.9000	75.633 3

グループ A ジュニア チームテクニカル (エントリー数 9)		
GOLD	日本	
SILVER	中国	
BRONZE	タイ	

	NOC	Name	Execution	Impression	Elements	得点
1	日本	和田彩未, 佐藤友花, 鈴木ひかり, 宮内花菜, 加藤真帆, 小林唄, 川瀬 由華, 廣田樹, R 清水瑠那, R 田村 如月	25.8000	26.1000	33.0948	84.9948
2	中国		25.2000	25.6000	32.1409	82.9409
3	タイ		19.5000	20.7000	24.7567	64.9567

グループ A ジュニア チームフリー (エントリー数 4)		
GOLD	日本	
SILVER	中国	

BRONZE	カザフスタン
--------	--------

NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	日本 佐藤友花, 鈴木ひかり, 宮内花菜, 加藤真帆, 川瀬由華, 清水瑠那, 廣 田樹, 田村如月, R 和田彩未, R 小 林唄	26.2000	35.3333	26.2000	87.7333
2	中国	25.4000	34.6667	25.9000	85.9667
3	カザフスタン	24.4000	32.8000	24.8000	82.0000
4	タイ	20.7000	28.6667	21.6000	70.9667

Combined Age Group フリーコンビネーション (エントリー数 3)	
GOLD	日本
SILVER	カザフスタン
BRONZE	タイ

NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	日本 和田彩未, 佐藤友花, 鈴木ひかり, 宮内花菜, 加藤真帆, 小林唄, 川瀬 由華, 清水瑠那, 廣田樹, 田村如月	25.8000	34.5333	26.0000	86.3333
2	カザフスタン	24.5000	32.4000	24.6000	81.5000
3	タイ	20.6000	27.4667	21.7000	69.7667

Combined Age Group ハイライトルーティン (エントリー数 3)	
GOLD	日本
SILVER	カザフスタン
BRONZE	タイ

NOC	Name	Execution	Artistic Impression	Difficulty	得点
1	日本 和田彩未, 佐藤友花, 鈴木ひかり, 宮 内花菜, 加藤真帆, 小林唄, 川瀬由 華, 清水瑠那, 廣田樹, 田村如月	26.2000	34.4000	26.0000	86.6000
2	カザフスタン	24.7000	32.6667	24.5000	81.8667
3	タイ	21.3000	28.2667	20.9000	70.4667

(3) AS FINA ワールドシリーズ

- ① 期間・場所 2019年4月27日～29日 日本・東京
 ② 競技種目・日程

(ア) AS

4月27日～29日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
AS	8	1	12	13	21

【AS】

役員	ヘッドコーチ	井村 雅代							
	コーチ	滝田 理砂子	宮川 美哉	花牟礼 雅美					
	フィジカルコーチ	栄徳 篤志							
	トレーナー	井上 浩							
	審判	樋口 育子	鷺見 朗子						
選手	女子	乾 友紀子	吉田 萌	小俣 夏乃	木島 萌香				
		京極 おきな	熊谷 日奈多	塚本 真由	福村 寿華				
		丸茂 圭衣	安永 真白	柳澤 明希	足立 夢実				
	男子	安部 篤史							

④ 成績

ソロ テクニカル決勝 (エントリー: 15)

順位			EX	IM	EL	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana	28.4000	28.8000	36.8252	94.0252
2	日本	乾 友紀子	27.8000	27.8000	36.4159	92.0159
3	スペイン	CARBONELL Ona	27.3000	27.6000	35.6317	90.5317

ソロ フリー決勝 (エントリー: 18)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	日本	乾 友紀子	28.1000	37.4667	27.9000	93.4667
2	イタリア	CERRUTI Linda	27.3000	36.4000	27.4000	91.1000
3	カナダ	SIMONEAU Jacqueline	27.4000	36.0000	26.8000	90.2000

デュエット テクニカル決勝 (エントリー: 23)

			EX	IM	EL	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana ROMASHINA Svetlana	29.0000	29.0000	37.7896	95.7896
2	日本	乾 友紀子 吉田 萌	27.9000	27.6000	35.8775	91.3775
3	イタリア	CERRUTI Linda FERRO Costanza	27.1000	27.0000	35.4706	89.5706

デュエット フリー決勝 (エントリー: 20)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	ロシア	KOLESNICHENKO Svetlana ROMASHINA Svetlana	28.9000	38.9333	29.0000	96.8333

2	日本	乾 友紀子 吉田 萌	28.1000	38.0000	28.1000	94.2000
3	中国/四川	JIANG Wen Wen JIANG Ting Ting	28.1000	37.4667	28.2000	93.7667

ミックスデュエット テクニカル決勝 (エントリー：4)

順位			EX	IM	EL	得点
1	ロシア	GURBANBERDIEVA Mayya MALTSEV Aleksandr	27.4000	27.7000	35.1902	90.2902
2	日本	足立夢実 安部篤史	26.6000	26.7000	34.7718	88.0718
3	スペイン	GARCIA Emma RIBES Pau	25.5000	25.5000	33.5511	84.5511

ミックスデュエット フリー決勝 (エントリー：5)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	ロシア	GURBANBERDIEVA Mayya MALTSEV Aleksandr	28.2000	37.3333	28.0000	93.5333
2	イタリア	FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	27.8000	36.4000	27.7000	91.9000
3	日本	足立夢実 安部篤史	26.8000	36.1333	26.9000	89.8333

チーム テクニカル決勝 (エントリー：7)

順位			EX	IM	EL	得点
1	日本	乾, 吉田, 小俣, 京極, 塚本, 福村, 丸茂, 安永, R 木島, R 柳澤	27.6000	27.6000	36.1871	91.3871
2	カナダ		26.5000	26.6000	34.4982	87.5982
3	フランス		26.0000	26.1000	33.8191	85.9191

チーム フリー決勝 (エントリー：8)

順位			EX	AI	DIF	得点
1	日本	乾, 吉田, 木島, 京極, 塚本, 福村, 安永, 柳澤, R 小俣, R 丸茂	28.2000	36.9333	27.9000	93.0333
2	スペイン		26.6000	35.8667	26.8000	89.2667
3	カナダ		26.8000	35.2000	26.2000	88.2000

フリーコンビネーション決勝 (エントリー：3)

順位			EX	AI	DIF	得点
1	日本	乾, 吉田, 小俣, 京極, 熊谷, 塚本, 福村, 丸茂, 安永, 柳澤, R 木島	27.5000	36.8000	28.0000	92.3000

2	中国／四川	26.8000	35.3333	26.5000	88.6333
3	韓国	24.1000	31.0667	23.9000	79.0667

ハイライトレーティン決勝 (エントリー：4)

順位		EX	AI	DIF	得点
1	日本 吉田, 小俣, 木島, 京極, 熊谷, 塚本, 福村, 丸茂, 安永, 柳澤, R 乾	27.5000	36.8000	27.7000	92.0000
2	スペイン	27.5000	36.5333	27.6000	91.6333
3	カナダ	26.6000	34.9333	26.9000	88.4333

IV 選手強化事業

1. 競泳強化事業

2019年は世界選手権大会（韓国・光州）を主要大会と位置づけ、2020東京オリンピック期の前年として臨んだ。大学生世代ではユニバーシアード大会（イタリア・ナポリ）、ジュニア強化として世界ジュニア選手権大会（ハンガリー・ブダペスト）、アジアエージ選手権大会（インド・ベンガール）も併せて派遣事業として実施した。

世界選手権大会では金メダル2種目、銀メダル2種目、銅メダル2種目を獲得することができ、瀬戸大也選手が、2種目で東京オリンピック内定を決めた。リレー種目も6種目でオリンピック出場の権利を獲得できたが、ミックスメドレーリレーに関しては取りこぼしをしたので、この点に関しては今後このようなことがないように、再度注意を払っていきたい。

ユニバーシアード大会では世界選手権組と重複しないメンバーで選考したが金メダル6種目を含む20種目でメダルを獲得し、また、世界ジュニア選手権大会でも6種目でメダルを獲得するなど、次世代における順調な競技力向上が見られた。

合宿強化においては、合宿の目的に沿って細分化し、ナショナルチーム、長距離、ジュニアエリートA、インターナショナル、第42回ナショナル強化合宿（鈴鹿・富士）、ジュニアブロック合宿（地域10ブロック）、エリート小学生合宿（春季・秋季）を実施し、それぞれに設定した強化・講習内容で充実した合宿強化を行うことができた。

3月に予定していたジュニアブロック遠征（シンガポール）は、新型コロナウイルスの感染拡大により中止とした。2020年度も新型コロナ禍で先行き不透明であるが、強化スケジュール・強化内容ともに、競泳委員会で情勢を見据えながら適宜有効な手段を講じていきたい。

(1) 国際競技会

① ヨーロッパグランプリサーキット

(ア) モナコ・モンテカルロ	2019年6月8日・9日
(イ) フランス・カネ	2019年6月11日・12日
(ウ) スペイン・バルセロナ	2019年6月15日・16日
(エ) イタリア・ローマ	2019年6月21日～23日

選手団編成

コーチ	梅原 孝之	藤森 善弘	堀之内 徹	坂田 力丸
	茅原 直人			
レース分析	Magnus Kjellberg			
トレーナー	佐々木 秀男	三富 陽輔		
男子	塩浦 慎理	小関 也朱篤	瀬戸 大也	佐藤 翔馬
	荒井 悠太	本多 灯		
女子	大本 里佳	五十嵐 千尋	池本 凧沙	難波 実夢

成績

(ア) モナコ・モンテカルロ	2019年6月8日・9日
----------------	--------------

氏名	種目	予選			B決勝/決勝		
		50種目：予選，1/8			50種目：1/4，決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考
塩浦 慎理	50m自由形	0:22.69	7		0:22.09	3	1/4

		0:22.34	2	1/8	0:22.07	3	
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:28.55	6		0:27.64	4	1/4
		0:27.80	3	1/8	0:27.22	3	
	100m 平泳ぎ	1:00.97	4		1:00.00	2	
	200m 平泳ぎ	2:13.27	5		2:11.03	4	
瀬戸 大也	200m 個人メドレー	1:59.81	1		1:57.60	1	大会新
	400m 個人メドレー				4:10.30	1	大会新
荒井 悠太	50m 平泳ぎ	0:28.75	10	Best			
		0:29.65	8	1/8			
	100m 平泳ぎ	1:02.15	10		1:02.05	B4	
	200m 平泳ぎ	2:15.68	9		2:16.98	8	
佐藤 翔馬	50m 平泳ぎ	0:29.07	13				
		0:29.75	8	1/8			
	100m 平泳ぎ	1:02.06	9		1:01.53	8	
	200m 平泳ぎ	2:12.44	2		2:10.31	1	
本多 灯	100m バタフライ	0:55.90	32				
	200m バタフライ	2:00.80	2		1:59.04	3	
五十嵐 千尋	100m 自由形	0:55.40	3		0:55.56	6	
	400m 個人メドレー				4:52.43	7	
大本 里佳	50m 自由形	0:25.89	6		0:25.26	4	1/4
		0:25.81	3	1/8	0:24.97	3	Best
	100m 自由形	0:55.68	5		0:54.88	4	
	50m バタフライ	0:27.42	8		0:27.45	7	1/4
		0:27.34	4	1/8			
池本 風沙	50m 自由形	0:26.36	13				
		0:26.47	7	1/8			
	100m 自由形	0:56.14	8		0:55.57	7	
	200m 自由形	2:00.94	9		2:01.64	8	
難波 実夢	200m 自由形	2:01.67	10		2:01.67	B4	
	400m 自由形				4:08.44	2	

(イ) フランス・カネ

2019年6月11日・12日

氏名	種目	予選			B決勝/決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考
塩浦 慎理	50m 自由形	0:22.68	7		0:22.18	4	
	100m 自由形	0:49.54	5		決勝棄権		
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:28.09	6		0:27.65	4	
	100m 平泳ぎ	0:59.82	3		0:59.72	3	
	200m 平泳ぎ	2:11.20	2		2:09.84	2	
瀬戸 大也	200m バタフライ	1:57.67	1		1:56.25	1	

	400m 個人メドレー	4:18.03	1		4:09.62	1	
荒井 悠太	50m 平泳ぎ	0:29.33	26				
	100m 平泳ぎ	1:02.32	16		1:02.11	B6	
	200m 平泳ぎ	2:13.51	7		2:16.71	8	
佐藤 翔馬	50m 平泳ぎ	0:29.54	29				
	100m 平泳ぎ	1:01.93	12		1:01.70	B3	
	200m 平泳ぎ	2:11.14	1		2:10.00	3	
本多 灯	400m 自由形	4:12.49	30				
	200m バタフライ	2:00.49	5		2:01.07	6	
五十嵐 千尋	200m 自由形	2:00.39	10		1:59.22	B1	
	400m 自由形	4:13.92	9		4:13.25	8	
大本 里佳	100m 自由形	0:54.92	11		0:55.83	B5	
	50m バタフライ	0:27.15	10		0:27.73	B7	
	200m 個人メドレー	2:12.69	3		2:10.15	2	
池本 風沙	50m 自由形	0:26.32	20				
	100m 自由形	0:56.47	23				
	200m 自由形	2:00.96	13		2:00.72	B3	
難波 実夢	400m 自由形	4:12.29	4		4:09.73	4	
	800m 自由形				8:38.71	6	

(ウ) スペイン・バルセロナ 2019年6月15日・16日

氏名	種目	予選			B決勝/決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考
荒井 悠太	50m 平泳ぎ	0:29.07	25	Best			
	100m 平泳ぎ	1:02.36	17		1:01.90	B4	
	200m 平泳ぎ	2:13.02	4		2:12.72	7	
佐藤 翔馬	50m 平泳ぎ	0:29.64	33				
	100m 平泳ぎ	1:02.61	19				
	200m 平泳ぎ	2:12.73	3		2:10.28	3	
本多 灯	200m 自由形	1:53.11	45				
	200m バタフライ	2:02.42	12		1:59.94	B1	
	400m 個人メドレー				4:28.17	1	
池本 風沙	50m 自由形	0:26.56	23				
	100m 自由形	0:56.60	20				
	200m 自由形	1:59.80	6		2:00.18	7	
難波 実夢	400m 自由形	4:11.27	2		4:08.86	1	
	1500m 自由形				16:33.79	8	

(エ) イタリア・ローマ 2019年6月21日～23日

氏名	種目	予選			B 決勝/決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考
塩浦 慎理	50m 自由形	0:22.11	5		0:22.16	7	
	100m 自由形	0:49.30	12		0:49.64	B7	
	50m バタフライ	0:24.26	14		0:24.14	B7	
小関 也朱篤	50m 平泳ぎ	0:27.18	6		0:27.29	6	
	100m 平泳ぎ	1:00.68	9		1:00.28	B1	
	200m 平泳ぎ	2:12.43	5		2:09.02	2	
瀬戸 大也	100m バタフライ	0:52.61	7		0:52.36	7	
	200m 個人メドレー	1:59.83	1		1:57.11	1	
	400m 個人メドレー	4:15.39	1		4:07.95	1	Best
五十嵐 千尋	100m 自由形	0:56.36	24				
	200m 自由形	1:59.53	4		1:58.26	4	
	400m 自由形	4:15.29	3		4:10.72	2	
大本 里佳	50m 自由形	0:25.30	7		0:25.26	6	
	100m 自由形	0:55.03	5		0:55.31	6	
	100m バタフライ	0:59.61	4		0:58.92	3	
	200m 個人メドレー	2:12.09	2		2:09.73	2	

② 世界ジュニア選手権 2019年8月20日～25日 ハンガリー・ブダペスト
選手団編成

監督 平井 伯昌
ヘッドコーチ 西条 健二
コーチ 坂田 力丸 茅原 直人
ドクター 関澤 健太郎
トレーナー 三富 陽輔
レース分析 Magnus Kjellberg 林 勇樹
総務 村松 さやか
男子 佐藤 翔馬 荒井 悠太 本多 灯 山口 愛斗
廣島 偉来
女子 池本 凧沙 難波 実夢 松本 信歩 石原 愛依

成績

男子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
佐藤 翔馬	50m 平泳ぎ	0:28.52	11		0:28.20	6	BEST	0:28.04	6	BEST
	100m 平泳ぎ	1:01.31	5		1:00.96	4	BEST	1:01.26	7	
	200m 平泳ぎ	2:10.44	1					2:09.56	2	
荒井 悠太	50m 平泳ぎ	0:29.08	26							
	100m 平泳ぎ	1:01.37	6		1:01.17	8		1:01.26	7	
	200m 平泳ぎ	2:12.87	2					2:10.84	3	BEST
本多 灯	100m バタフライ	0:52.79	7	BEST	0:53.11	11				
	200m バタフライ	1:57.58	3					1:55.31	2	BEST

	400m 個人メドレー	4:20.58	8					4:16.98	5	BEST
山口 愛斗	100m バタフライ	0:54.44	21							
	200m バタフライ	1:59.19	9							
広島 偉来	200m 個人メドレー	2:01.77	7		2:02.90	8				
	400m 個人メドレー	4:22.04	10							
日本	4x100m フリーリレー	3:27.53	12							
		1 泳 51.73 広島・本多・佐藤・山口								
日本	4x100m メドレーリレー	3:45.14	11							
		1 泳 58.09 広島・佐藤・本多・山口								
女子	種目	予選			準決勝			決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考	記録	順位	備考
池本 風沙	50m 自由形	0:25.99	15		0:25.78	12				
	100m 自由形	0:55.19	5		0:55.35	7		0:55.30	7	
	200m 自由形	2:00.01	5					1:58.83	4	
難波 実夢	200m 自由形	2:01.29	11							
	400m 自由形	4:10.47	2					4:15.77	8	
	800m 自由形							8:27.24	2	高校新/ BEST
	1500m 自由形							16:43.45	7	
松本 信歩	100m 自由形	0:56.88	24							
	100m バタフライ	1:01.19	20							
	200m 個人メドレー	2:15.58	5					2:13.79	4	
石原 愛依	100m 平泳ぎ	1:10.35	16		1:09.65	14	BEST			
	200m 平泳ぎ	2:27.26	2	BEST				2:24.99	3	BEST
	200m 個人メドレー	2:14.62	2					2:13.52	3	
	400m 個人メドレー	4:47.06	8					4:47.94	8	
日本	4x100m フリーリレー	3:48.54	10							
		1 泳 55.71 池本・松本・石原・難波								
日本	4x200m フリーリレー	3:59.88	9							
		1 泳 2:00.06 池本・難波・松本・石原								

日本	混合 4x100m メドレーリレー	3:54.63	6					3:51.30	5	
		石原・佐藤・山口・池本						石原・佐藤・本多・池本		
日本	混合 4x100m フリーリレー	3:35.38	12							
		広島・本多・池本・難波								

③ キーンズランド州選手権 2019年12月14日～18日 オーストラリア・ブリスベン

選手団編成

コーチ	平井 伯昌	岡田 真祐子	茅原 直人	神田 忠彦
	中川 智之	藤森 善弘	三好 智弘	横山 貴
トレーナー	三富 陽輔	小川 円香	森 正一郎	
レース分析	林 勇樹			
男子	中村 克	高橋 航太郎	吉田 冬優	小関 也朱篤
	寺田 拓未	田中 大貴	宮本 一平	藤森 丈晴
女子	今井 月	池本 風沙	難波 実夢	森山 幸美
	小堀 倭加	古林 毬菜	青木 玲緒樹	鈴木 聡美
	大橋 悠依	相馬 あい	清水 咲子	

成績

氏名	種目	予選			B決勝/決勝		
		記録	順位	備考	記録	順位	備考
中村 克	男子 50m 自由形	0:22.90	3		0:22.59	1	
	男子 100m 自由形	0:50.34	2		0:48.98	1	
高橋 航太郎	男子 100m 自由形	0:50.40	3		0:50.18	4	
	男子 200m 自由形	1:49.80	3		1:49.22	5	
	男子 200m バタフライ	2:03.63	8				
	男子 200m 個人メドレー	2:05.48	8		2:03.05	6	
吉田 冬優	男子 50m 自由形	0:24.30	35				
	男子 100m 自由形	0:50.98	11		0:51.42	B3	
	男子 200m 自由形	1:50.67	8		1:51.43	10	
小関 也朱篤	男子 50m 自由形	0:24.37	38				
	男子 100m 平泳ぎ	1:01.90	3		1:01.59	4	
	男子 200m 平泳ぎ	2:14.63	2		2:12.48	2	
寺田 拓未	男子 200m 自由形	1:54.48	30				
	男子 800m 自由形				8:19.97	17	Best
	男子 100m バタフライ	0:54.07	6		0:53.69	4	
	男子 200m バタフライ	1:57.40	1		1:57.17	1	
田中 大貴	男子 100m バタフライ	0:53.42	2		0:54.38	7	
	男子 200m バタフライ	2:06.51	13				
宮本 一平	男子 400m 自由形	4:03.27	13		3:57.59	B1	Best
	男子 800m 自由形				8:13.63	12	Best
	男子 200m 個人メドレー	2:03.03	3		2:02.01	3	
	男子 400m 個人メドレー	4:20.13	2		4:16.82	2	
藤森 丈晴	男子 400m 自由形	4:14.73	25				
	男子 200m 背泳ぎ	2:09.15	10		2:05.98	5	
	男子 200m 平泳ぎ	2:18.21	11		2:19.61	B3	
	男子 100m バタフライ	0:59.46	42				
	男子 200m 個人メドレー	2:04.83	6		2:02.85	5	

	男子 400m 個人メドレー	4:27.38	4		4:25.79	4	
今井 月	女子 50m 自由形	0:25.70	1		0:25.21	1	
	女子 100m 平泳ぎ		DQ				
	女子 200m 平泳ぎ	2:30.69	6		2:29.92	7	
池本 風沙	女子 50m 自由形	0:26.57	10		0:26.11	6	
	女子 100m 自由形	0:55.80	2		0:55.52	3	
	女子 200m 自由形	2:00.38	2		1:59.47	3	
難波 実夢	女子 200m 自由形	2:01.59	11		2:00.38	B1	Best
	女子 400m 自由形	4:12.36	3		4:09.62	4	
	女子 800m 自由形				8:33.07	4	
森山 幸美	女子 200m 自由形	2:02.91	15	Best	2:02.25	B5	Best
	女子 400m 自由形	4:15.55	7		4:14.65	7	
	女子 800m 自由形				8:36.43	5	
	女子 1500m 自由形				16:14.52	3	
小堀 倭加	女子 200m 自由形	2:00.93	5		2:00.09	5	Best
	女子 400m 自由形	4:14.00	4		4:09.61	3	
	女子 800m 自由形				8:27.92	3	Best
古林 毬菜	女子 100m 背泳ぎ	1:01.19	2		1:00.94	2	
	女子 200m 背泳ぎ	2:12.15	1		2:10.25	2	
	女子 100m 平泳ぎ	1:13.10	17		1:13.40	B7	
青木 玲緒樹	女子 100m 平泳ぎ	1:07.42	1		1:06.99	1	
	女子 200m 平泳ぎ	2:28.51	2		2:25.46	2	
	女子 200m 個人メドレー	2:18.61	7		2:16.80	B1	
鈴木 聡美	女子 100m 平泳ぎ	1:09.77	6		1:12.10	10	
	女子 200m 平泳ぎ	2:31.11	7		2:32.67	8	
大橋 悠依	女子 100m 平泳ぎ	1:09.79	8		1:09.32	7	
	女子 100m バタフライ	1:00.11	2		0:58.58	1	
	女子 200m バタフライ	2:11.86	1		2:08.06	1	
	女子 400m 個人メドレー	4:40.53	1		4:32.57	1	
相馬 あい	女子 50m 自由形	0:26.35	7		0:25.99	4	
	女子 100m 背泳ぎ	1:05.36	16		1:04.97	B4	
	女子 100m バタフライ	1:00.00	1		0:59.16	3	
清水 咲子	女子 100m 平泳ぎ	1:10.63	9		1:10.59	8	
	女子 100m バタフライ	1:00.97	11		1:00.83	B1	Best
	女子 200m 個人メドレー	2:15.71	1		2:13.47	3	
	女子 400m 個人メドレー	4:41.40	2		4:38.74	3	
日本	男子 4×50m フリーリレー				1:31.76	1	
					中村・吉田・高橋・寺田		
日本	男子 4×50m メドレーリレー				1:41.15	1	
					宮本・小関・田中・高橋		

日本	女子 4×50m フリーリレー				1:41.70	1	
					今井・池本・大橋・相馬		
日本	女子 4×50m フリーリレー				1:45.71	3	
					難波・小堀・森山・清水		
日本	女子 4×50m メドレーリレー				1:52.16	1	
					古林・鈴木・相馬・池本		

2. 飛込強化事業

2019年度は、東京オリンピック予選会である7月の世界選手権大会（韓国・光州）でより多くのオリンピック出場権を得るとともに、オリンピックでメダル獲得につながる好成績を目標にした。事前強化として世界選手権大会出場者はFINA スペイン GP に、ユニバーシアード大会出場者はFINA イタリア GP にそれぞれ派遣し競技会強化を図った。世界選手権大会には選手7名（男子2名・女子5名）を派遣し、女子3m 飛板で三上紗也可選手、女子高飛込で荒井祭里選手、男子3m 飛板シンクロで寺内健選手・坂井丞選手のペアがそれぞれ入賞し、計3種目で4名のオリンピック内定を果たした。9月のアジアカップ（マレーシア・クアラルンプール）男子3m 飛板で優勝した寺内選手は、個人種目でも東京オリンピック内定となった。また、オリンピック最終予選を兼ねたFINA ワールドカップに出場する13名（男子7名・女子6名）を選考した。

次世代選手強化として、ユニバーシアード大会（イタリア・ボルザノ）に選手6名（男子5名・女子1名）を派遣し、4種目で入賞を果たした。ジュニア強化では、アジアエージ選手権大会（インド・バンガロール）に選手5名（男子2名・女子3名）を派遣した。12種目に出場し、全員がメダルを獲得する好成績を収めた（金3・銀1・銅6、計10個）。ジュニア合宿およびエリート小学生合宿を継続して行い、早期から国際大会で通用する選手の育成を継続した。6年目となるエリートアカデミー活動では、JISS を中心とした強化体制の強化をさらに進めた。

ハイダイビングの強化は、国内外でトレーニングを積むことにより競技力を高める強化策を講じた。

(1) 国際競技会

① インターユース大会 2019年4月25日～28日 ドイツ・ドレスデン

選手団編成

コーチ 毒島 泰士
男子 遠藤 拓人
女子 安田 舞

成績

Group	種目	出場者名	参加人数	予選順位	予選得点	決勝順位	決勝得点
男	3m 飛板飛込	遠藤拓人	28人	1位	497.90	3位	515.90
	1m 飛板飛込		28人	14位	397.45		
女	3m 飛板飛込	安田 舞	26人	6位	378.75	7位	381.15
	高飛込		20人	8位	317.15	4位	368.65

24カ国 延べ324名

② FINA グランプリスペイン大会 2019年6月7日～9日 スペイン・マドリッド

選手団編成

ヘッドコーチ 野村 孝路
 コーチ 馬淵 崇英 金戸 恵太 安田 千万樹 瓶子 勇治郎
 総務 大塚 奈保美
 トレーナー 成田 崇矢
 男子 玉井 陸斗
 女子 金戸 凜 荒井 祭里 三上 紗也可 宮本 葉月
 榎本 遼香
 審判 湯浅 よしの
 成績

	種目	出場者名	参加人数	予選		準決勝		決勝	
男子	高飛込	玉井陸斗	16名	387.60	7位	413.70	B3位 /6名	377.85	4位
	3m飛板飛込		36名	200.60	34位	—	—	—	—
女子	3m飛板飛込	三上紗也可	23名	267.20	3位	240.45	B4位 /6名	—	—
	高飛込	荒井祭里	16名	267.60	4位	352.35	A1 位/6 名	332.60	2位
		金戸 凜		259.50	6位	292.20	A2 位/6 名	241.80	6位
	3mシンクロ 飛板飛込	榎本遼香 宮本葉月	9 チーム	—	—	—	—	259.20	3位

③ FINA グランプリイタリア大会 2019年6月14日～16日

イタリア・ボルザノ

選手団編成

ヘッドコーチ 増岡 啓彰
 コーチ 内藤 英樹
 トレーナー 内原 大輔
 男子 大塚 千誠 山田 周汰 須山 晴貴 長谷川 英治
 荒木 宥囃
 女子 若林 佑希子
 審判 浅田 雅子
 成績

	種目	出場者名	参加人数	予選		準決勝		決勝	
男子	3m飛板飛込	須山晴貴	21名	347.80	9位	364.20	A4位 /6名	—	—
		長谷川英治		238.55	21位	—	—	—	—
	高飛込	山田周汰	17名	303.45	13位	—	—	—	—
		大塚千誠		290.30	14位	—	—	—	—

	3m シンクロ 飛板飛込	長谷川英治 荒木宥凶	7 チーム	—	—	—	—	261.57	7 位
	10mシンクロ 高飛込	大塚千誠 山田周汰	5 チーム	—	—	—	—	329.04	5 位
女子	3m 飛板飛込	若林佑希子	13 名	201.25	12 位	217.55	A 6 位 /6 名	—	—
	高飛込		16 名	229.75	10 位	225.85	B 5 位 /6 名	—	—
オープン	MIX3m シンクロ 飛板飛込	大塚千誠 若林佑希子	3 チーム	—	—	—	—	238.32	3 位

④ アジアカップ 2019年9月6日～8日 マレーシア・クアラルンプール

選手団編成

コーチ 金戸 恵太 坂井 弘靖
 トレーナー 杉山 弘樹
 男子 寺内 健 坂井 丞
 女子 金戸 凜
 審判 浅田 雅子

成績

種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	決勝順位	得点	
男子	飛板飛込	寺内 健	10 名	3 位	380.45	1 位	426.10
		坂井 丞	10 名	4 位	378.00	4 位	394.90
女子	高飛込	金戸 凜	4 名	3 位	290.50	4 位	315.45

⑤ FINA グランプリ

(ア) マレーシア・クアラルンプール 2019年11月15日～17日

(イ) シンガポール・シンガポール 2019年11月22日～24日

選手団編成

ヘッドコーチ 野村 孝路
 コーチ 安田 千万樹 馬淵 崇英 大塚 奈保美
 トレーナー 成田 崇矢
 男子 荒木 宥凶 山田 周汰 玉井 陸斗 西田 玲雄
 金子 舜汰
 女子 三上 紗也可 荒井 祭里 板橋 美波
 審判 坂田 和也

成績

(ア)マレーシア大会

	種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	準決勝順位	得点	決勝順位	得点
男子	3m 飛板飛込	荒木宥凶	21 名	5 位	381.10	B 6/6	336.45	—	—

	高飛込	玉井陸斗	13名	4位	413.40	A 2/6	381.00	2位	456.20
		山田周汰		6位	358.00	A 3/6	325.20	6位	359.10
	シンクロ 高飛込	西田玲雄 金子瞬太	6 チーム	—	—	—	—	3位	344.40
女子	3m 飛板飛込	三上紗也可	15名	5位	258.30	B 3/6	295.90	4位	303.80
	高飛込	荒井祭里	10名	3位	279.45	B 2/4	284.15	3位	319.60
	シンクロ 高飛込	板橋美波 荒井祭里	3 チーム	—	—	—	—	2位	294.30

(イ)シンガポール大会

	種目	出場者名	参加人数	予選順位	得点	準決勝順位	得点	決勝順位	得点
男子	3m 飛板飛込	荒木宥囃	19名	14位	343.25	—	—	—	—
	高飛込	玉井陸斗	16名	6位	426.15	A 2/6	429.45	2位	452.75
		山田周汰		15位	287.05	—	—	—	—
シンクロ 高飛込	西田玲雄 金子瞬太	5 チーム	—	—	—	—	4位	354.18	
女子	3m 飛板飛込	三上紗也可	8名	3位	311.00	B2/4	308.15	3位	303.15
	高飛込	荒井祭里	11名	4位	274.45	A 2/4	334.60	3位	339.50
	シンクロ 高飛込	板橋美波 荒井祭里	3 チーム	—	—	—	—	2位	309.66

3. 水球強化事業

2019年度の男女日本代表は、「世界選手権大会における予選リーグ突破」を目標に強化事業を推進した。世界選手権大会では、男子代表が予選リーグを突破して決勝トーナメントに進出したが、決勝トーナメントにおける戦い方に課題を残した。女子代表はイタリア、豪州、中国の強豪国に迫ることはできたが、予選リーグ突破を果たすことはできなかった。東京オリンピックに向けて、男子女子ともに強豪国を攻略する布石と課題が明確となった。

次世代育成強化については、男女ともに「競技会強化」を目的に国際大会へ派遣した。2024対策としてのユニバーシアード大会および世界ジュニア選手権大会（20歳以下）では、男子は両大会ともに決勝トーナメントに進出し入賞を果たした。女子はユニバーシアード大会で入賞、世界ジュニア選手権大会ではアメリカを破る結果を残した。2028年対策としてのアジアエージ選手権大会（17歳以下）では、男女ともにアジアチャンピオンとなり、次年度に開催される世界ユース選手権大会のアジア大陸出場権を獲得した。本年度の次世代育成強化は順調に推進した。

(1) 国際競技会

- ① 男子 FINA ワールドリーグファイナル 2019年6月18日～23日 セルビア・ベオグラード
選手団編成
ヘッドコーチ 大本 洋嗣

コーチ	南 隆尚	大井 恵滋		
トレーナー	瀬川 栄一	濱中 康治		
男子	棚村 克行	福島 丈貴	飯田 純士	コップ 晴紀(イリオ)
	大川 慶悟	志賀 光明	荒井 陸	足立 聖弥
	吉田 拓馬	荒木 健太	高田 充	稲場 悠介
	志水 祐介	伊達 清武	蔭田 渉吾	
審判	佐藤 國寛			

成績

日本戦の結果：		最終順位	
日本 10-18	スペイン	1位 セルビア	7位 カザフスタン
日本 17-7	カナダ	2位 クロアチア	8位 カナダ
日本 9-13	ハンガリー	3位 オーストラリア	
日本 14-20	クロアチア	4位 スペイン	
日本 13-12	カザフスタン	5位 ハンガリー	
日本 13-15	ハンガリー	6位 日本	

② 女子世界ジュニア選手権 2019年9月9日～15日 ポルトガル・フンシャル

選手団編成

ヘッドコーチ	塩田 義法			
コーチ	森 翼			
トレーナー	大里 洋志			
女子	野田 茉波	川田代 悠花	橋田 舞子	和多田 飛鳥
	寺方 千晶	西山 風花	浦 映月	工藤 恭子
	岩野 夏帆	設楽 ひかる	河口 華子	檀野 朱里
審判	津崎 明日美			

成績

日本戦の結果：		最終順位	
日本 11-11	アメリカ	1位 ロシア	9位 カザフスタン
日本 10-11	オーストラリア	2位 オランダ	10位 カナダ
日本 10-12	ハンガリー	3位 イタリア	11位 ブラジル
日本 19-5	カザフスタン	4位 ギリシャ	12位 南アフリカ
日本 13-10	ニュージーランド	5位 スペイン	13位 日本
		6位 アメリカ	14位 ニュージーランド
		7位 ハンガリー	15位 カザフスタン
		8位 中国	16位 ポルトガル

③ 男子世界ジュニア選手権 2019年12月12日～20日 クウェート・クウェート

選手団編成

監督	中嶋 崇光			
コーチ	筈井 翔太			
トレーナー	寺田 健太郎			
男子	新藤 智大	谷 健太郎	鈴木 透生	小林 駿
	山田 祥平	蔦 奎弥	青山 直輝	樋爪 吾朗
	高橋 英佑	宮澤 拓夢	眞板 悠貴	稲場 悠介
	渡邊 太陽			

審判 山崎 昇
成績

日本戦の結果：			最終順位			
日本	12-9	中国	1位	ギリシャ	10位	カナダ
日本	7-13	セルビア	2位	セルビア	11位	オーストラリア
日本	26-11	南アフリカ	3位	イタリア	12位	ニュージーランド
日本	12-14	クロアチア	4位	クロアチア	13位	ロシア
日本	11-10	オーストラリア	5位	スペイン	14位	南アフリカ
日本	5-17	イタリア	6位	モンテネグロ	15位	エジプト
日本	11-18	モンテネグロ	7位	アメリカ	16位	中国
日本	14-19	アメリカ	8位	日本	17位	ブラジル
			9位	ハンガリー	18位	ウズベキスタン

4. アーティスティックスイミング強化事業

2019年度は、世界選手権大会（7月、韓国・光州）での表彰台を目標とし、4月～6月にFINAワールドシリーズの3大会（東京、アメリカ・グリーンズボロ、カナダ・ケベックシティ）に遠征し実戦を積んだ。世界選手権大会は東京オリンピックを占う非常に重要な大会であることから背水の陣で臨んだが、デュエット、チームともにウクライナを超えられず4位に終わった。他方、オリンピック種目外のソロ乾友紀子とミックスデュエット安部篤史・足立夢実が念願の銅メダルを獲得し、大きな成果を得た。デュエットとチームで苦戦した原因は、微細なミスが多く、クリアさや高さが及ばなかったこと、アクロバティック動作は以前より格段に改善したものの世界トップ水準には至っていないこと、日本らしさを前面に押し出すテーマで挑んだが、祭りのダイナミックさやノリの良さを伝えきれなかったことなどである。これらの課題を克服するため、世界選手権大会後、オリンピック代表8名を早期に内定し、抜本的改革に取り組んだ。脚のエクステンションや中心軸強化のバレエレッスン、可動域向上としなやかな動きづくりの陸上エクササイズ、演技テーマに即した空手やロボットダンスなど専門家による特別トレーニングに加えて、アクロバティックのさらなる強化のために海外からリフトコーチを招へいし、東京オリンピックに向けて緻密な強化を図った。

パリオリンピック以降を見据えた次世代強化として、B代表チームをスペインオープン（6月、スペイン・バルセロナ）に、ジュニア代表チームをアジアエージ選手権大会（9月、インド・バンガロール）に、ユース代表チームを第1回FINA世界ユース選手権大会（8月、スロバキア・サモリン）に派遣し、それぞれメダルを獲得し健闘した。ジャンパー・セカンド育成プロジェクトは4回の国内合宿を実施したが、予定していたロシアでの強化合宿（3月、ロシア・チェーホフ）は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった。ユース（11～14歳）強化はユース有望合宿およびエリート強化合宿を継続実施し、初めて12歳以下個人種目をロシアン・マトリョーシュカ国際大会（12月、ロシア・チェーホフ）に派遣した。ソロとデュエット両種目でメダルを獲得し、若年層らの貴重な経験を積むことができた。

(1) 国際競技会

- ① FINA WS ギリシャ 2019年4月5日～7日 ギリシャ・アレクサンドルーポリ
選手団編成
ヘッドコーチ 花傘礼 雅美

女子 足立 夢実
 男子 安部 篤史
 審判 本間 三和子

成績

ミックスデュエット テクニカル決勝 (エントリー: 2)

		EX	IM	EL	得点
1	日本 安部篤史 足立夢実	25.9000	26.0000	33.5461	85.4462
2	ロシア AVERINA KRISTINA VASILEV Mikhail	25.3000	25.2000	31.3957	81.8957

ミックスデュエット フリー決勝 (エントリー: 3)

		EX	AI	DIF	得点
1	イタリア FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	26.9000	36.0000	27.2000	90.1000
2	日本 安部篤史 足立夢実	26.2000	34.9333	26.4000	87.5333
3	ロシア AVERINA KRISTINA VASILEV Mikhail	25.5000	34.0000	25.6000	85.1000

② FINA WS 中国 2019年5月4日 ~ 6日 中国・北京

選手団編成

ヘッドコーチ 花傘礼 雅美
 女子 足立 夢実
 男子 安部 篤史
 審判 鷺見 朗子

成績

ミックスデュエット テクニカル決勝 (エントリー: 3)

		EX	IM	EL	得点
1	ロシア GURBANBERDIEVA Mayya MALTSEV Aleksandr	27.4000	27.4000	35.5718	90.3718
2	日本 安部篤史 足立夢実	26.0000	26.1000	34.5333	86.6333
3	中国 SHI Haoyu CHENG Wentao	25.7000	25.7000	32.2862	83.6862

ミックスデュエット フリー決勝 (エントリー: 5)

		EX	AI	DIF	得点
--	--	----	----	-----	----

		GURBANBERDIEVA				
1	ロシア	Mayya	27.7000	37.4667	27.8000	92.9667
		MALTSEV Aleksandr				
2	イタリア	FLAMINI Manila	27.0000	36.5333	26.8000	90.3333
		MINISINI Giorgio				
3	日本	安部篤史	26.2000	35.6000	26.2000	88.0000
		足立夢実				
4	中国	SHI Haoyu	25.6000	34.4000	25.7000	85.7000
		CHENG Wentao				
		CALLEJA Ethan				
5	オーストラリア	KETTLEWELL	20.0000	27.3333	21.7000	69.0333
		Danielle				

③ FINA WS アメリカ 2019年5月24日～26日 アメリカ・グリーンズボロ

選手団編成

ヘッドコーチ	井村 雅代				
コーチ	滝田 理砂子	宮川 美哉	栄徳 篤志 (フィジカルコーチ)		
トレーナー	井上 浩				
総務	藤島 遥香				
女子	乾 友紀子	吉田 萌	小俣 夏乃	木島 萌香	
	京極 おきな	熊谷 日奈多	塚本 真由	福村 寿華	
	丸茂 圭衣	安永 真白	柳澤 明希		
審判	樋口 育子	井上 信子			

成績

ソロ テクニカル決勝 (エントリー：4)

順位			EX	IM	EL	Pen	得点
1	日本	乾 友紀子	27.8750	27.6500	36.3545		91.8795
2	カナダ	SIMONEAU Jacqueline	26.9250	26.8500	34.9317	0.5	88.2067
3	コロンビア	SARAI ARANGO, Monica	24.2750	23.8750	30.9042		79.0542
4	アルゼンチン	LOPEZ, Trinidad	22.0500	22.1750	28.6620		72.8870

ソロ フリー決勝 (エントリー：3)

順位			EX	IM	DIF	Pen	得点
1	日本	乾 友紀子	27.9250	37.7333	28.1000		93.7583
2	カナダ	SIMONEAU Jacqueline	27.2750	36.2333	27.0000		90.5083
3	アルゼンチン	ARREGUI, Camila	22.9250	30.6000	22.7750		76.3000

デュエット テクニカル決勝 (エントリー：9)

順位			EX	IM	EL	得点
1	日本	乾 友紀子 吉田 萌	27.4750	27.7500	35.8795	91.1045

2	カナダ	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.5500	26.8500	35.2425	88.6425
3	アメリカ	ALVAREZ, Anita REMATI, Ruby Kathryn	25.6750	26.2500	33.9565	85.8815
4	コロンビア	ALVAREZ, Estefania SARAI ARANGO, Monica	24.0000	24.5750	31.5844	80.1594
5	シンガポール	SOH LI FEI, Debbie YONG HSING, Miya	23.5000	23.4000	31.3622	78.2622
6	ハンガリー	DAVID, Janka GACS, Boglakra	23.0750	23.0000	29.9756	76.0506

デュエット フリー決勝 (エントリー : 9)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	日本	乾 友紀子 吉田 萌	27.6250	37.2333	27.4500	92.3083
2	カナダ	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.8250	35.8000	26.8250	89.4500
3	アメリカ	ALVAREZ, Anita SCHROEDER, Lindi Mary	25.6000	34.7333	25.6750	86.0083
4	コロンビア	ALVAREZ, Estefania SARAI ARANGO, Monica	23.6500	32.1333	23.5000	79.2833
5	シンガポール	SOH LI FEI, Debbie YONG HSING, Miya	23.2250	31.4333	22.8750	77.5333
6	ハンガリー	DAVID, Janka GACS, Boglakra	22.7750	30.2000	23.2500	76.2250

チーム テクニカル決勝 (エントリー : 5)

順位			EX	IM	EL	得点
1	日本	乾, 吉田, 木島, 京極, 塚本, 福村, 丸茂, 安永, R 小俣, R 柳澤	27.7000	28.1500	36.2189	92.0689
2	アメリカ		25.7750	25.7750	34.0473	85.5973
3	コロンビア		23.8250	23.6500	30.2972 2.0	75.7722
4	ハンガリー		22.6000	23.2250	29.8566	75.6816

チーム フリー決勝 (エントリー : 5)

順位			EX	AI	DIF	得点
1	日本	乾, 吉田, 木島, 京極, 塚本, 福村, 安永, 柳澤, R 小俣, R 丸茂	27.3250	37.0333	27.9250	92.2833
2	アメリカ		26.1000	35.4333	26.4000	87.9333
3	コロンビア		23.6000	32.3333	24.3250 1.0	79.2583
4	ハンガリー		23.0000	30.8667	23.4500	77.3167

5	ペルー	22.3500	30.0000	22.7750	75.1250
---	-----	---------	---------	---------	---------

フリーコンビネーション決勝 (エントリー：2)

順位		EX	AI	DIF	得点
1	日本 乾, 吉田, 小俣, 木島, 京極, 熊谷, 福村, 丸茂, 安永, 柳澤, R 塚本	28.2000	37.5667	28.0500	93.8167
2	ハンガリー	22.9500	30.8333	23.0750	76.8583

④ FINA WS カナダ 2019年5月30日～6月1日 カナダ・ケベックシティ

選手団編成

ヘッドコーチ 井村 雅代
 コーチ 栄徳 篤志 (フィジカルコーチ)
 女子 乾 友紀子 吉田 萌
 審判 山田 智子

成績

ソロ テクニカル決勝 (エントリー：7)

順位		EX	IM	EL	得点
1	日本 乾 友紀子	27.7000	27.6000	36.3105	91.6105
2	カナダ SIMONEAU Jacqueline	27.0000	26.9000	35.5814	89.4814
3	コロンビア SARAI ARANGO, Monica	23.5000	23.9000	31.2503	78.6503
4	ドイツ BOJER, Marlene	23.5000	23.9000	31.1245	78.5245
5	韓国 LEE, Riyoung	23.2000	23.3000	30.6816	77.1816
6	アルゼンチン LOPEZ BRASESCO, Trinidad	21.8000	22.3000	29.0508	73.1508

ソロ フリー決勝 (エントリー：6)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	日本 乾 友紀子	27.8000	37.4667	27.9000	93.1667
2	カナダ SIMONEAU Jacqueline	27.1000	36.6667	27.1000	90.8667
3	アルゼンチン ARREGUI, Camila	22.9250	30.6000	22.7750	76.3000
4	ドイツ BOJER, Marlene	24.3000	32.5333	24.0000	80.8333
5	韓国 LEE, Riyoung	23.4000	31.2000	23.3000	77.9000
6	アルゼンチン ARREGUI, Camila Maria	22.7000	30.2667	22.9000	75.8667

デュエット テクニカル決勝 (エントリー：12)

順位		EX	IM	EL	得点
1	中国 HUANG, Xuechen SUN, Wenyan	27.800	28.200	36.805	92.8049
2	日本 乾 友紀子 吉田 萌	27.8000	27.8000	36.1778	91.7778
3	カナダ HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	26.7000	26.7000	35.2612	88.6612

4	オランダ	DEBROUWER, Bregje DEBROUWER, Noortje	25.7000	25.9000	33.7146	85.3146
5	コロンビア	ALVAREZ, Estefania ARANGO, Monica Sarai	24.3000	24.1000	31.1605	79.5605
6	ドイツ	BOJER, Marlene REINHARDT, Daniela	24.1000	24.0000	31.3798	79.4798

デュエット フリー決勝 (エントリー : 11)

順位			EX	IM	DIF	得点
1	中国	HUANG, Xuechen SUN, Wenyan	28.3000	37.8667	28.4000	94.5667
2	日本	乾 友紀子 吉田 萌	28.1000	37.0667	27.8000	92.9667
3	カナダ	HOLZNER Claudia SIMONEAU Jacqueline	27.0000	36.0000	27.1000	90.1000
4	オランダ	DEBROUWER, Bregje DEBROUWER, Noortje	25.9000	34.6667	25.8000	86.3667
5	コロンビア	ALVAREZ, Estefania ARANGO, Monica Sarai	24.1000	32.6667	24.3000	81.0667
6	ドイツ	BOJER, Marlene REINHARDT, Daniela	24.5000	32.2667	24.0000	80.7667

⑤ FINA WS スペイン 2019年5月31日 ~ 6月2日 スペイン・バルセロナ

選手団編成

ヘッドコーチ	小島 晶子				
コーチ	中島 貴子	小野 茜			
女子	澤田 眞夏	佐藤 友花	公門 なつの	鈴木 ひかり	
	吉田 理恵	山寄 舞子	三橋 由莉子	渡邊 夢乃	
	細川 朝香	宮内 花菜	鈴木 深結		
審判	齋藤 由紀	谷山 三智子			

成績

ソロ テクニカル決勝 (エントリー : 11)

順位			EX	IM	EL	得点
1	スペイン	ONA CARBONELL BALLESTERO	27.0000	27.5000	35.5730	90.0730
2	ウクライナ	MARTA FIEDINA	27.4000	27.2000	35.3790	89.9790
3	イギリス	KATE SHORTMAN	25.2000	25.0000	32.2228	82.4228
	RCOP Club	VASILINA KHANDOSHKVA	24.8000	24.9000	32.1883	81.8883
4	日本	澤田眞夏	24.5000	24.6000	32.7832	81.8832
	リヒテンシュタイン	LARA MECHNIG	24.3000	24.4000	31.2904	79.9904
5	スロバキア	NADA DAABOUSOVA	23.3000	23.4000	30.3851	77.0851

ソロ フリー決勝 (エントリー : 13)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	ウクライナ MARTA FIEDINA	27.5000	36.8000	27.4000	91.7000
2	日本 澤田眞夏	25.2000	34.5333	25.9000	85.6333
3	イギリス KATE SHORTMAN	25.9000	34.0000	25.7000	85.6000
4	アメリカ ANITA ALVAREZ	24.7000	34.1333	25.5000	84.3333
	RCOP Club VASILINA KHANDOSHKVA	24.6000	33.7333	25.0000	83.3333
	リヒテンシュタイン LARA MECHNIG	24.8000	32.2667	24.5000	81.5667
5	スロバキア CHIARA DIKY	22.6000	30.2667	22.6000	75.4667

デュエット テクニカル決勝 (エントリー : 19)

順位		EX	IM	EL	得点
1	ウクライナ MARTA FIEDINA ANASTASIYA SAVCHUK SARA SALDAÑA LOPEZ	27.6000	27.3000	36.1077	91.0077
2	スペイン PAULA RAMIREZ IBAÑEZ	26.2000	26.4000	34.2509	86.8509
3	フランス CHARLOTE TREMBLE LAURA TREMBLE NURIA DIOSDADO	26.0000	25.8000	33.9457	85.7457
4	メキシコ GARCIA JOANA JIMENEZ GARCIA	25.6000	25.6000	32.9916	84.1916
5	アメリカ ANITA ALVAREZ RUBY REMATI	25.1000	25.0000	33.1002	83.2002
6	イギリス KATE SHORTMAN ISABELLE THORPE	25.1000	25.0000	33.0943	83.1943
7	日本 公門なつの 山寄舞子	25.4000	25.2000	32.2499	82.8499

デュエット フリー決勝 (エントリー : 20)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	ウクライナ MARTA FIEDINA ANASTASIYA SAVCHUK ONA CARBONELL	28.0000	37.2000	27.9000	93.1000
2	スペイン BALLESTERO PAULA RAMIREZ IBAÑEZ	27.0000	36.4000	26.9000	90.3000
3	フランス CHARLOTE TREMBLE LAURA TREMBLE	26.1000	35.2000	26.3000	87.6000
	スペインジュニア MIREIA HERNANDEZ LUNA	25.8000	34.2667	25.8000	85.8667

		IRENE JIMENO MARTINEZ NURIA DIOSDADO				
4	メキシコ	GARCIA	25.6000	34.2667	25.7000	85.5667
		JOANA JIMENEZ GARCIA				
5	日本	澤田眞夏 吉田理恵	25.5000	34.5333	25.2000	85.2333
6	アメリカ	ANITA ALVAREZ LINDI SCHROEDER	25.2000	34.0000	25.4000	84.6000

チーム テクニカル決勝 (エントリー: 12)

順位		EX	IM	EL	得点
1	ロシア	29.0000	28.9000	37.4284	95.3284
2	スペイン	27.0000	27.0000	35.2455	89.2455
3	メキシコ	25.9000	25.9000	34.0775	85.8775
4	フランス	26.0000	25.7000	34.0403	85.7403
5	日本	26.0000	25.9000	33.6693	85.5693
	公門, 三橋, 佐藤, 澤田, 鈴木ひ, 渡辺, 山寄, 吉田, R 細川, R 宮内				
6	アメリカ	25.700	25.700	33.7178	85.1178

チーム フリー決勝 (エントリー: 13)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	ロシア	29.0000	38.9333	29.3000	97.2333
2	ウクライナ	28.1000	37.7333	28.4000	94.2333
3	スペイン	27.3000	36.8000	27.7000	91.8000
4	フランス	26.2000	35.4667	26.3000	87.9667
5	メキシコ	26.1000	34.6667	26.2000	86.9667
	スペインジュニア	26.1000	34.5333	25.5000	86.1333
6	日本	26.3000	34.2667	25.5000	86.0667
	細川, 公門, 三橋, 佐藤, 澤田, 鈴木ひ, 山寄, 吉田, R 宮内, R 渡辺				

フリーコンビネーション決勝 (エントリー: 6)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	ウクライナ	27.9000	36.9332	27.8000	92.6332
2	日本	26.1000	35.0668	26.4000	87.5668
	細川, 公門, 三橋, 宮内, 佐藤, 澤田, 鈴木ひ, 渡辺, 山寄, 吉田, R 鈴木み				
	スペインジュニア	25.4000	34.9332	26.1000	86.4332
3	イギリス	24.9000	33.2000	25.1000	83.2000
4	イスラエル	24.8000	33.0668	25.0000	82.8668
5	チリ	22.8000	31.8668	23.7000	78.3668
6	スロバキア	22.3000	30.0000	22.1000	74.4000

ハイライト決勝 (エントリー：5)

順位		EX	IM	DIF	得点
1	ウクライナ	27.8000	37.3333	27.7000	92.8333
2	スペイン	26.8000	36.0000	27.3000	90.1000
3	フランス	26.0000	34.8000	26.4000	87.2000
4	日本	25.9000	34.2667	25.8000	85.9667
	細川, 公門, 三橋, 佐藤, 澤田, 鈴木ひ, 鈴木み, 渡辺, 山崎, 吉田, R 宮内				
5	イスラエル	25.0000	33.6000	25.0000	83.6000

⑥ FINA WS ファイナル 2019年6月14日～16日 ハンガリー・ブダペスト

選手団編成

ヘッドコーチ 花傘礼 雅美
 女子 足立 夢実
 男子 安部 篤史
 審判 本間 三和子

成績

ミックスデュエット テクニカル決勝 (エントリー：4)

		EX	IM	EL	得点
	GURBANBERDIEVA				
1	ロシア Mayya	27.5000	27.3000	35.9902	90.7902
	MALTSEV Aleksandr				
2	日本 安部篤史 足立夢実	26.5000	26.6000	34.2446	87.3446
3	スペイン GARCIA Emma RIBES Pau	25.6000	25.8000	33.2330	84.6330
4	カザフスタン ISSAYEVA Aigerim MAKHANBETIYAROV Olzhas	21.1000	21.3000	28.2128	70.6128

ミックスデュエット フリー決勝 (エントリー：4)

		EX	AI	DIF	得点
	GURBANBERDIEVA				
1	ロシア Mayya	28.0000	37.4667	27.6000	93.0667
	MALTSEV Aleksandr				
2	イタリア FLAMINI Manila MINISINI Giorgio	27.5000	36.4000	26.9000	90.8000
3	日本 安部篤史 足立夢実	26.7000	35.8667	26.4000	88.9667
4	スペイン GARCIA Emma RIBES Pau	26.1000	34.6667	25.8000	86.5667

⑦ FINA 世界ユース選手権 2019年8月28日～9月1日 スロバキア・サモリン

選手団編成

ヘッドコーチ 鈴木 美保
 コーチ 鮫島 千晶 田村 桃夏
 総務 酒井 麻里子
 ドクター 岡井 佑
 女子 中板 清乃 稲富 優美花 種田 なつは 重山 玲於奈
 島田 綾乃 栗飯原 海 内田 桜子 藤井 萌夏
 三上 ころろ 西村 若葉 岡野 日和
 男子 佐藤 陽太郎
 審判 齋藤 由紀 鷺見 朗子

成績

ソロ決勝		フィギュア	決勝ルーティン	Total	
1	ロシア DARIA KIRSANOVA	2005	82.4784	87.1332	169.6116
2	ウクライナ ANASTASIIA SOLDATENKOVA	2004	79.7686	85.0332	164.8018
3	スペイン ALBA GARCIA	2004	77.7294	82.9000	160.6294
4	イタリア SUSANNA PEDOTTI	2004	77.4275	82.2668	159.6943
5	韓国 YOONSEO HUR	2005	77.6824	79.9668	157.6492
6	カザフスタン ARINA MYASNIKOVA	2004	76.7020	78.8332	155.5352
7	フランス ORIANE JAILLARDON	2005	77.4333	78.0000	155.4333
8	日本 中板清乃	2005	74.9392	80.0332	154.9724

デュエット決勝		フィギュア	決勝ルーティン	Total	
1	ロシア VIOLETTA EVENKO	2005	80.7686	87.2000	167.9686
	DIANA MIRGAZIZOVA	2004			
2	ウクライナ SOFIIA SEREDA	2005	78.9657	84.0668	163.0325
	ANASTASIIA SOLDATENKOVA	2004			
3	スペイン MERCEDES DIAZ	2004	77.0912	82.2332	159.3244
	ALBA GARCIA	2004			
4	イタリア VITTORIA MEUCCI	2004	76.1000	81.8332	157.9332
	SUSANNA PEDOTTI	2004			
5	中国 YUTONG AN	2004	74.9657	80.0332	154.9989
	FEIXUE YAN	2004			
6	カザフスタン ANNA PAVLETSOVA	2004	75.3991	79.2668	154.6659
	YULIYA ROGALEVA	2004			
7	フランス MAËLYS CALLENNEC	2004	76.0226	77.4000	153.4226
	ORIANE JAILLARDON	2005			
8	日本 中板清乃	2005	73.7932	78.4668	152.2600
	稲富 優美花	2004			

ミックスデュエット決勝		フィギュア	決勝ルーティン	Total
-------------	--	-------	---------	-------

1	カザフスタン	EDUARD KIM ZHAKLIN YAKIMOVA	2005 2004	76.4735	78.9000	155.3735
2	スペイン	MARIA BOFFIL DENNIS GONZÁLEZ	2005 2004	71.4128	79.5668	150.9796
3	日本	岡野日和 佐藤陽太郎	2004 2004	70.8814	76.9332	147.8146
4	イタリア	VIOLA GAMBERINI GABRIELE MINIAK	2006 2006	67.9706	74.0668	142.0374
5	スロバキア	LAURA DOMCEKOVA JOZEF SOLYMOSY	2005 2005	69.6490	71.5668	141.2158
6	中国	HANZHANG LI MINGTAO YE	2005 2005	65.1412	70.1000	135.2412
7	カナダ	PETER MATTHEWS- CROCHETIERE SABRINA ROUSSEL	2004 2006	52.2726	69.5668	121.8394

チーム決勝		フィギュア	決勝ルーティン	Total	
1	ロシア	80.9826	87.9332	168.9158	
2	ウクライナ	76.3321	85.9332	162.2653	
3	スペイン	76.3777	84.4668	160.8445	
4	イタリア	75.7649	82.9000	158.6649	
5	中国	73.9498	81.8332	155.7830	
6	カザフスタン	75.1738	79.7668	154.9406	
7	日本	藤井,稲富,三上,中板,重山,島田, 種田,内田,R 栗飯原,R 西村	73.7598	81.0332	154.7930
8	アメリカ	74.5804	77.2668	151.8472	

フリーコンビネーション決勝		決勝ルーティン	
1	ロシア	88.0000	
2	ウクライナ	86.3000	
3	スペイン	84.4332	
4	日本	栗飯原,藤井,三上,中板,西村,岡 野,重山,島田,種田,内田	82.4332
5	イタリア	82.3332	
6	中国	80.6668	
7	カザフスタン	79.9000	
8	スイス	78.4000	

⑧ マトリョーシカ大会
選手団編成

2019年12月12日～14日

ロシア・チェーホフ

コーチ 片山 満津芳 鈴木 美保
 女子 比嘉 もえ 新 佳乃子 坪井 麗美伽 新 直乃子
 審判 本間 三和子
 成績

国際表彰 ソロ (エントリー数 56)		
GOLD	RUS, MO, Чехов - 1	ПЛЕХАНОВА Валерия
SILVER	日本	比嘉 もえ
BRONZE	BELARUS, Minsk	ДОБРОВОЛЬСКАЯ Анаста

ソロ結果 (出場数 : 54)

Int	CLUB / NOC	Name	Figures	Free	Total
1	1 MO, Чехов - 1	ПЛЕХАНОВА Валерия	71.4965	81.8667	153.3632
	2 Санкт-Петербург "Невская волна"	БИРЮКОВА Ульяна	71.3697	81.6667	153.0364
2	3 日本	比嘉 もえ	71.5669	80.7667	152.3336
3	4 BELARUS, Minsk	ДОБРОВОЛЬСКАЯ Анаста	72.6479	78.9333	151.5812
	5 MO, Чехов - 1	БЕЛЯЕВА Василиса	70.0282	79.4333	149.4615
	6 Санкт-Петербург "Экран"	МОЖАЕВА Анжелика	70.9120	78.3000	149.2120
	7 Калининградская область	РЫБАЛЬЧЕНКО Анна	69.6937	78.0667	147.7604
	8 MO, Электросталь-1	ОЗЕРОВА Полина	69.6655	77.3333	146.9988
	15 日本	坪井 麗美伽	66.6972	75.7333	142.4305

国際表彰 デュエット (エントリー数 44)		
GOLD	RUS, Санкт-Петербург "Невская волна"	ИЩУК Кристина / ШАБАНОВА Елена
SILVER	BELARUS, Minsk	БЕРНАТ Анастасия / ДОБРОВОЛЬСКАЯ Анаста
BRONZE	日本	新 佳乃子 / 新 直乃子

デュエット結果 (出場数 : 44)

Int	CLUB / NOC	Name	Figures	Free	Total
1	1 Санкт-Петербург "Невская волна"	ИЩУК Кристина / ШАБАНОВА Елена	72.3028	82.1333	154.4361
	2 MO, Чехов - 1	ВИНОКУРОВА Александр / КАШИНА Софья	71.6866	82.4333	154.1199

3	Санкт-Петербург "Невская волна"	СТАРОВОЙТОВА Алёна ЧЕРЕЗОВА Кира	71.8733	81.7000	153.5733
4	МО, Электросталь-1	ПАВЛЕНКО Мария СМЕТАНИНА Вероника	69.2782	77.8000	147.0782
2	5 BELARUS, Minsk	БЕРНАТ Анастасия ДОБРОВОЛЬСКАЯ Анаста	70.7342	74.8667	145.6009
3	6 日本	新 佳乃子 新 直乃子	66.5581	78.0000	144.5581
7	Свердловская область-1	ГЛУХОВА Карина КУЗНЕЦОВА Ирина	68.8117	75.5667	144.3784
8	МО, Электросталь-2	ВОРОПАЕВА Полина НИКОНОВА Милослава	68.4225	75.8000	144.2225

5. OWS 強化事業

2019年度の主要大会である世界選手権大会では、10km 競技の男女各 10 位までの選手に東京オリンピックの出場権が付与されることから、終始ハイレベルなレース展開が見られ、レース中盤以降のスピードアップに対応できるか否かがトップ集団維持の鍵となった。

レースペースの高速化はますます顕著になり、レース経験値やレーステクニックで補える要素は少なくなり、基礎となる競泳力のスピード持久力および最後のスプリント力が勝敗を分ける。この現状に、日本チームとしてどう取り組むかが短期的・長期的な課題である。本年度から、強化指定選手を対象に年間を通してナショナルチーム合宿を断続的に開催し、チームとしての強化体制を築いた。2 時間に及ぶ超長距離競技に耐えうる体力を強化するための練習は、当然過酷である。所属チーム練習だけでは補えない OWS 固有の練習や講習を取り入れて、週末強化合宿を中心に実施した。OWS 日本代表チームとして練習、活動することで互いに刺激しあい、過酷な練習メニューでも質の高いトレーニングを維持できるとともに、日本代表にふさわしい行動と意識を身に着ける良い機会になっている。国際大会の場では未だその成果を発揮するに至っていないが、次年度も引き続き、ナショナルチーム合宿体制を強化していく所存である。

次世代選手強化については、2019年日本選手権大会 OWS 競技の結果に基づいて、ジュニア (U19) の日本代表選手を選考し、2024 年を見据えた強化体制を築いた。OWS ナショナルチーム合宿や海外大会遠征ではシニア代表選手と一緒に練習、行動することで、その経験値を学び各自の成長に生かされることを期待している。今後有望な競泳中長距離選手が、競泳強化の一環として OWS も取り入れられるよう、強化の普及にも力を入れていきたい。

(1) 国際競技会

- ① OWS アジア選手権 2019年4月19日～21日 クウェート・クウェート
選手団編成

監督 杉山 康
 コーチ 太田 伸 馬場 康博
 ドクター 小宮 慎之介
 男子 宮本 陽輔 桑添 陸 青木 陽佑
 女子 山本 美杏 松下 彩花 笠原 瑠南
 成績

男子 5km 32名出場		順位	タイム	1位との差
宮本 陽輔	自衛隊	2位	1時間12分28秒3	1秒3
桑添 陸	新潟医療福祉大学	6位	1時間14分58秒7	2分31秒7
青木 陽佑	新潟医療福祉大学職員		※	※
女子 5km 11名出場		順位	タイム	1位との差
笠原 瑠南	中京大学	1位	1時間23分00秒1	—
山本 美杏	枚方SS	2位	1時間23分24秒9	24秒8
松下 彩花	田園SS	※	※	※
男子 10km 29名出場		順位	タイム	1位との差
桑添 陸	新潟医療福祉大学	5位	2時間54分01秒4	11分50秒9
宮本 陽輔	自衛隊	7位		
青木 陽佑	新潟医療福祉大学職員	※	※	※
女子 10km 11名出場		順位	タイム	1位との差
松下 彩花	田園SS	1位	2時間35分58秒3	—
笠原 瑠南	中京大学	2位	2時間36分28秒3	30秒0
山本 美杏	枚方SS	※	※	※

※1国上位2名までしか記録が残らないため、記録なし。

② OWS ワールドシリーズ (ヨーロッパ)

(ア) ポルトガル・セチュバル 2019年6月8日

(イ) ハンガリー・バラトフレド 2019年6月15日

選手団編成

ヘッドコーチ 川原 歩
 コーチ 青木 和子 吉田 龍平
 ドクター 内田 卓郎
 トレーナー 桑井 太陽
 男子 豊田 壮 野中 大暉 宮本 陽輔
 女子 新倉 みなみ 貴田 裕美 岡村 瞳

成績

OWS ワールドシリーズ・ポルトガル大会

男子 10km 21名出場		順位	タイム	1位との差
宮本 陽輔	自衛隊	1位	1時間34分44秒0	
豊田 壮	TEAM FUKUI	9位	1時間36分12秒0	1分28秒0
野中 大暉	木下グループ	20位	1時間43分01秒0	8分17秒0
女子 10km 22名出場		順位	タイム	1位との差
貴田 裕美	コナミスポーツ	8位	1時間41分53秒0	41秒0
新倉みなみ	セントラル目黒/明治大学	11位	1時間43分33秒0	2分21秒0

岡村 瞳	セントラル目黒／日本大学	17位	1時間47分45秒0	6分33秒0
------	--------------	-----	------------	--------

OWS ワールドシリーズ・ハンガリー大会

男子 10km 50名出場		順位	タイム	1位との差
野中 大暉	木下グループ	16位	1時間51分04秒3	51秒6
豊田 壮	TEAM FUKUI	29位	1時間52分28秒4	2分15秒7
宮本 陽輔	自衛隊	31位	1時間53分29秒9	3分17秒2
女子 10km 44名出場		順位	タイム	1位との差
新倉みなみ	セントラル目黒／明治大学	9位	1時間58分53秒7	8秒
貴田 裕美	コナミスポーツ	12位	1時間58分56秒1	10秒2
岡村 瞳	セントラル目黒／日本大学	31位	2時間03分11秒5	4分26秒1

③ OWS 全豪選手権 2020年1月25日～27日 オーストラリア・アデレード

選手団編成

ヘッドコーチ 太田 伸
 コーチ 中條 和之 谷川 誠 小椋 達也
 ドクター 岡井 佑
 男子 渡辺 雅空 本山 空 岩住 宏一郎 渡辺 終
 女子 山本 美杏 内田 真樹 蝦名 愛梨 永尾 美友

成績

男子 10km 34名参加		順位	タイム	1位との差
渡辺 終	ダッシュ三条／中越高校	17位	2時間02分36秒0	6分53秒4
岩住宏一郎	枚方SS／寝屋川六中	18位	2時間03分26秒0	7分40秒8
渡辺 雅空	福井高校／金井学園SC	22位	2時間03分56秒5	8分16秒5
本山 空	MG ニッシン／天理高校		DNF	
女子 10km 31名参加		順位	タイム	1位との差
山本 美杏	枚方SS／同志社大学	11位	2時間06分00秒3	3分32秒3
蛸名 愛梨	十勝SC／帯広大谷高	13位	2時間06分30秒9	4分02秒9
永尾 美友	枚方SC／大成学院大高	18位	2時間08分16秒6	5分48秒6
内田 真樹	須磨学園高校	21位	2時間13分16秒8	10分48秒7
男子 5km 19歳の部 15名参加		順位	タイム	1位との差
渡辺 雅空	福井高校／金井学園SC	4位	56分45秒2	23秒2
男子 5km 18歳の部 20名参加		順位	タイム	1位との差
渡辺 終	ダッシュ三条／中越高校	5位	58分24秒7	3分44秒9
男子 5km 17歳の部 23名参加		順位	タイム	1位との差
本山 空	MG ニッシン／天理高校	2位	59分37秒7	1分35秒8
男子 5km 16歳の部 32名参加		順位	タイム	1位との差
岩住宏一郎	枚方SS／寝屋川第六中	1位	1時間01分21秒8	
女子 5km 19歳の部 11名出場		順位	タイム	1位との差
山本 美杏	枚方SS／同志社大学	2位	1時間01分23秒7	2秒7

蛭名 愛梨	十勝 SC/帯広大谷高	3位	1時間01分38秒0	17秒0
内田 真樹	須磨学園高校	6位	1時間06分21秒4	5分00秒4
女子5km 18歳の部 19名出場		順位	タイム	1位との差
永尾 美友	枚方 SS/大成学院大高	2位	1時間05分07秒6	3分49秒5
男子5km タイムトライアル 24名出場		順位	タイム	1位との差
渡辺 柊	ダッシュ三条/中越高校	6位	58分24秒7	3分44秒9
本山 空	ニッシン MG/天理高校	7位	59分37秒7	4分57秒8
渡辺 雅空	福井高校/金井学園 SC	8位	1時間00分05秒3	5分25秒4
岩住宏一郎	枚方 SC/寝屋川第六中	10位	1時間01分21秒8	6分42秒0
女子5km タイムトライアル 19名出場		順位	タイム	1位との差
内田 真樹	須磨学園高校	5位	59分51秒9	3分18秒6
蛭名 愛梨	十勝 SC/帯広大谷高	7位	1時間00分22秒9	3分49秒6
山本 美杏	枚方 SC/同志社大学	8位	1時間00分44秒6	4分11秒0
永尾 美友	枚方 SC/大成学院大高	13位	1時間03分04秒6	6分31秒3
1.25km×4 リレー 22チーム参加		順位	タイム	1位との差
渡辺雅空、山本美杏、蛭名愛梨、渡辺柊		6位	1時間01分35秒7	
本山空、永尾美友、内田真樹、岩住宏一郎		10位	1時間02分05秒8	

④ OWS ワールドシリーズ (カタール) 2020年2月15日 カタール・ドーハ

選手団編成

監督	杉山 康			
コーチ	青木 和子	川原 歩	太田 伸	馬場 康博
	吉田 龍平			
ドクター	杉山 純也			
男子	豊田 壮	南出 大伸	野中 大暉	和田 大悟
	桑添 陸			
女子	貴田 裕美	新倉 みなみ	山本 美杏	岡村 瞳
	笠原 瑠南	小池 優媛	藤 優実	

成績

男子10km 80名参加		順位	タイム	1位との差
南出 大伸	木下グループ	36位	1時間50分13秒9	27秒3
桑添 陸	新潟医療福祉大学	48位	1時間50分45秒9	59秒3
豊田 壮	チームフクイ	53位	1時間51分10秒7	1分24秒1
和田 大悟	日本体育大学	67位	1時間54分57秒6	5分11秒0
野中 大暉	木下グループ	70位	1時間57分45秒3	7分58秒7
女子10km 53名参加		順位	タイム	1位との差
貴田 裕美	コナミスポーツ	21位	1時間57分26秒6	45秒5
新倉みなみ	セントラルス目黒/明治大学	33位	2時間01分44秒4	5分03秒3
藤 優実	日本体育大学	38位	2時間03分24秒2	6分43秒1
笠原 瑠南	中京大学	40位	2時間03分30秒9	6分49秒8
小池 優媛	日本体育大学	47位	2時間07分38秒7	10分57秒6

山本 美杏	枚方 SC/同志社大学	50 位	2 時間 10 分 14 秒 0	13 分 32 秒 9
岡村 瞳	セントラル目黒/日本大学	51 位	2 時間 11 分 12 秒 5	14 分 31 秒 4

6. 科学事業

競泳の国内主要大会において、競泳委員会および JSC ハイパフォーマンスサポート事業と連携し、レース分析ならびに映像提供の科学サポートを実施した。分析結果をネット上で公開して競泳の競技力向上に向けたデータの普及・啓発を推進した。競泳委員会と連携した合宿サポートとして、競泳のエリート小学生研修合宿（4 月と 9 月：於 JISS）ならびにナショナル強化選手合宿（12 月：鈴鹿・富士）において科学サポートを実施した。ナショナル強化選手合宿では、試合を想定して選手がレース展開を主体的に考える取り組み（講習会と課題）を行うとともに、スタートおよび水中映像を撮影し、映像データを各選手に提供した。また、飛込、水球、AS、OWS の各委員会と連携し、合宿や競技会における撮影を行った（飛込：ナショナル強化選手に対する身体機能測定や傷害調査アンケート、水球：国内外の競技会や合宿におけるビデオ撮影およびゲーム分析、牽引パワー測定、シュート測定など、AS：ユースエリート合宿での体力・栄養サポート、ほか）。

会議活動として、2019 年日本水泳水中運動学会年次大会（10 月 19・20 日、本連盟後援、於 JISS、NTC）に運営協力した。また、広報活動として、競泳レース分析データの活用および普及に資する記事を「月刊水泳」に 6 回シリーズ（11～4 月号）で掲載した。専門委員会は、年 5 回開催し、重点実施項目の確認や各事業実施経過報告に関する審議を行った。

7. 医事事業

2019 年度は、科学委員会、日本水泳ドクター・トレーナー会議、JISS、JOC と連携し、以下のメディカルサポート活動および教育・啓発活動を行った。

- (1) 競技会救護活動：国内主要大会へ救護医師の派遣および医薬品の配備を行った。またトレーナーオープンブースやアンチ・ドーピングブースを開設した。
- (2) 国際競技会のサポート：ユニバーシアード大会（イタリア・ナポリ）、世界選手権大会（韓国・光州）、アジアエージ選手権大会（インド・ハイドラバード）、競泳世界ジュニア選手権大会（ハンガリー・ブタペスト）、AS 世界ユース選手権大会（スロバキア・サモリン）、OWS アジア選手権大会（クウェート・クウェート）・ワールドシリーズ（ポルトガル、ハンガリー、カタール）・全豪選手権大会（豪州・アデレード）などにメディカルスタッフを派遣した。
- (3) 強化指定選手へのサポート活動：高地トレーニング施設「GMO アスリッツパーク湯の丸屋内プール」を含めた強化合宿におけるコンディショニング指導、障害予防プログラム実践、JISS でのメディカルチェック、医事相談活動を実施した。
- (4) 会議活動：水と健康医学研究会（大阪）、水泳競技メディカルサポートミーティング（東京）、“東京2020 水泳競技会場の医療サービスに関するシンポジウム”を開催した。また、日本水泳トレーナー会議夏季研修会・CPR 研修会などを実施した。
- (5) 教育啓発活動：各種研修会への講師派遣、JSPO 公認スポーツドクター、AT 養成講習会への受講者推薦を行った。
- (6) アンチ・ドーピング活動：アンチ・ドーピング委員会と協力して、日本代表選手合宿（各競技）、学生委員会主催の全国9ヶ所の競技会、コーチ研修会、各種合宿などにおいてアンチ・ドーピング講習会を実施した。また、主要競技大会のドーピング検査会場に NF 代表役員を配置した。

(7) 各地域メディカルサポート体制の構築：各地域でのメディカルサポート体制を充実させることを目的に、各地域で研修会を行った。各都道府県加盟団体に医事担当役員の設置を依頼した。

《合宿関係》

I. 国内合宿

(1) 競泳

① ジュニア研修合宿（ブロック別合宿）

ブロック	期間	場所	スタッフ(名)	選手(名)	計(名)	
北海道	12/23～28	北海道立野幌総合運動公園	16	61	77	
東北	12/18～23	岩手県菅屋内温水プール	12	42	54	
北関東	12/16～21	栃木県立温水プール館	16	65	81	
南関東	12/17～22	千葉県国際総合水泳場	7	53	60	
北信越	12/19～24	ダイエープロビスフェニックスプール	6	28	34	
東海	12/21～26	鈴鹿スポーツガーデン	12	47	59	
近畿	12/24～29	秋葉山公園県民水泳場	6	22	28	
中国	12/15～20	山口きらら博記念公園水泳プール	7	33	40	
四国	12/25～30	アグアノレットまつやま	5	30	35	
九州	12/22～27	沖縄県立泊高等学校／沖縄スイミングスクール浦添校他	12	31	43	
			(計)	99	412	511

② エリート小学生合宿

第1回

4/19～21

国立スポーツ科学センター

18

16

34

第2回

9/20～23

国立スポーツ科学センター

31

25

56

③ ジュニア世界選手権合宿

7/24～8/5

国立スポーツ科学センター

6

9

15

④ ジュニアエリート合宿

12/12～20

国立スポーツ科学センター

11

21

32

⑤ ナショナル強化合宿

男子

12/12～20

鈴鹿スポーツガーデン

26

77

103

女子

12/12～20

静岡県富士水泳場

32

55

87

⑥ 世界選手権合宿

第1回

4/8～12

国立スポーツ科学センター

10

17

27

第2回

6/2～4

国立スポーツ科学センター

5

8

13

第3回

7/11～17

国立スポーツ科学センター

13

25

38

⑦ ユニバーシアード合宿

第1回

4/25～5/6

国立スポーツ科学センター

13

29

42

第2回

6/26～28

国立スポーツ科学センター

10

30

40

⑧ ジャパンオープン合宿

5/29～6/2

東京辰巳国際水泳場

13

17

30

⑨ ナショナルチーム合宿

第1回

9/24～26

国立スポーツ科学センター

31

41

72

第2回

10/28～11/16

国立スポーツ科学センター

9

6

15

第3回

11/24～12/20

国立スポーツ科学センター／GMOアスリートパーク湯ノ丸

20

32

52

⑩ 長距離強化合宿

10/27～11/19

国立スポーツ科学センター／GMOアスリートパーク湯ノ丸

13

12

25

⑪ インターナショナル強化合宿

第1回

10/3～12

国立スポーツ科学センター

17

16

33

第2回

11/7～16

国立スポーツ科学センター

6

10

16

第3回

12/12～21

国立スポーツ科学センター

11

22

33

第4回

2/4～13

国立スポーツ科学センター

15

16

31

(2) 飛込

① アジアエージ合宿

8/25～28

大阪プール

7

5

12

② エリート小学生研修合宿

11/2～4

国立スポーツ科学センター

8

10

18

③ ジュニア強化合宿

12/20～22

鈴鹿スポーツガーデン

3

12

15

④ 世界選手権合宿

5/28～31

浜松市総合水泳場

11

8

19

⑤ ユニバーシアード合宿

6/3～7

浜松市総合水泳場

3

6

9

⑥ ナショナル強化合宿	12/2～8	金沢プール	17	23	40
⑦ ワールドカップ事前合宿					
第1組	3/23～26	金沢プール	2	2	4
第2組	3/23～26	ダイエープロビスフェニックスプール	1	1	2
第3組	3/23～26	鈴鹿スポーツガーデン	3	3	6
⑧ 男子東京五輪合宿	3/5～11	ダイエープロビスフェニックスプール	1	2	3
⑨ 女子東京五輪合宿					
第1回	2/13～20	金沢プール	1	1	2
第2回	2/24～27	東京辰巳国際水泳場	1	1	2
第3回	2/29～3/8	鈴鹿スポーツガーデン	2	1	3
第4回	3/10～22	金沢プール	2	1	3
第5回	3/25～29	金沢プール	2	1	3
(3) 水球					
① 女子アジアエージ合宿	9/17～22	秀明大学	3	13	16
② 男子アジアエージ合宿	9/18～22	専修大学／慶応義塾大学／一橋大学他	3	13	16
③ 女子ジュニア世界選手権合宿	8/31～9/3	日本体育大学	4	12	16
④ 男子ジュニア世界選手権合宿	12/6～9	専修大学／慶応義塾大学	2	13	15
⑤ 男女ユース研修合宿	12/27～30	倉敷市屋内水泳センター	6	33	39
⑥ 男子国内強化合宿					
第1回	4/5～8	国立スポーツ科学センター	9	16	25
第2回	4/15～20	国立スポーツ科学センター	11	16	27
第3回	4/26～5/6	富山県総合体育センター	11	23	34
第4回	5/28～6/8	国立スポーツ科学センター	14	26	40
第5回	6/29～7/12	国立スポーツ科学センター／新潟県立柏崎アクアパーク／栃木県立温水プール館／千葉県国際総合水泳場	31	15	46
第6回	8/26～9/4	国立スポーツ科学センター	12	12	24
第7回	10/14～21	国立スポーツ科学センター	11	18	29
第8回	12/21～27	富山県総合体育センター	7	17	24
第9回	1/8～17	国立スポーツ科学センター	12	20	32
第10回	2/3～7	国立スポーツ科学センター	10	16	26
第11回	3/22～29	盛岡市立総合プール	7	19	26
⑦ 女子国内強化合宿					
第1回	4/15～21	新潟県立柏崎アクアパーク	3	16	19
第2回	5/11～6/27の間	国立スポーツ科学センター／国士舘大学／武蔵高校／明治大学付属中野高校／早稲田大学／秀明大学／城北高校	2	16	18
第3回	6/27～7/11	倉敷市屋内水泳センター／児島マリプール	12	14	26
第4回	10/14・15・16・17	専修大学	12	28	40
第5回	10/22～28	国立スポーツ科学センター	17	24	41
第6回	11/23～29	国立スポーツ科学センター	11	27	38
第7回	12/12～20	北海道立野幌総合運動公園	7	27	34
第8回	1/7～15	倉敷市屋内水泳センター	11	31	42
第9回	2/3～9	国立スポーツ科学センター	12	18	30
第10回	2/25～3/2	国立スポーツ科学センター	11	31	42
第11回	3/20～29	山口きらら博記念公園水泳プール	8	18	26
(4) アーティスティックスイミング					
① アジアエージ合宿					
第1回	4/3～24の間	国立スポーツ科学センター	1	2	3
第2回	6/17～23	国立スポーツ科学センター	6	12	18
第3回	7/9～15	国立スポーツ科学センター	5	12	17
第4回	8/6～12	国立スポーツ科学センター	5	12	17
第5回	8/28～9/3	国立スポーツ科学センター／青木町公園総合運動場	10	11	21
第6回	9/20～26	国立スポーツ科学センター	11	11	22
② ユース世界選手権合宿					
第1回	5/15～19	国立スポーツ科学センター	6	12	18
第2回	6/5～9	国立スポーツ科学センター	4	12	16

第 3 回	6/23～27	国立スポーツ科学センター	5	12	17
第 4 回	7/22～26	国立スポーツ科学センター	14	12	26
第 5 回	8/8～14	国立スポーツ科学センター／青木町公園総合運動場	7	12	19
第6回1組	8/17～18	国立スポーツ科学センター	6	7	13
第6回2組	8/17～18	鈴鹿スポーツガーデン	3	5	8
第 7 回	8/21～25	国立スポーツ科学センター	5	12	17
③ 小学生柔軟性合宿					
	10/5～6	ナショナルトレーニングセンター	14	14	28
④ ロシアンマトリョーシユカ大会合宿					
鈴鹿組①	10/10～31の間	鈴鹿スポーツガーデン	1	1	2
鈴鹿組②	11/2～28の間	鈴鹿スポーツガーデン	1	1	2
鈴鹿組③	12/1・5・6・8	鈴鹿スポーツガーデン	1	1	2
広島組①	10/16～29の間	広島県立総合体育館	1	3	4
広島組②	11/1～29の間	広島県立総合体育館	1	3	4
広島組③	12/4・5・6	広島県立総合体育館	1	3	4
⑤ ユース有望選手強化合宿					
	9/14～17	国立スポーツ科学センター	29	30	59
⑥ ユースエリート選手強化合宿					
第 1 回	10/5～8	国立スポーツ科学センター	15	12	27
第 2 回	11/9～12	国立スポーツ科学センター	25	12	37
第 3 回	12/20～23	国立スポーツ科学センター	12	12	24
⑦ 全国選抜ジュニア中央合宿					
	12/22～25	国立スポーツ科学センター	16	20	36
⑧ 男子ジュニア育成強化合宿					
	12/23～25	国立スポーツ科学センター	8	5	13
⑨ スペインオープン合宿					
第 1 回	4/29～5/3	国立スポーツ科学センター	3	11	14
第 2 回	5/10～19	国立スポーツ科学センター	10	11	21
第 3 回	5/23～28	国立スポーツ科学センター	8	11	19
⑩ 世界選手権合宿					
第 1 回	4/1～3	国立スポーツ科学センター	5	11	16
第 2 回	4/8～25	国立スポーツ科学センター	19	11	30
第 3 回	5/6～21	門真スポーツセンター	12	11	23
第 4 回	6/17～28	門真スポーツセンター	14	11	25
第 5 回	7/1～6	国立スポーツ科学センター	18	11	29
⑪ 世界選手権ミックスデュエット合宿					
第 1 回	4/15～30の間	国立スポーツ科学センター／東京辰巳国際水泳場	3	2	5
第 2 回	5/15～6/3の間	国立スポーツ科学センター	5	2	7
第 3 回	6/7～7/1の間	国立スポーツ科学センター	4	2	6
第 4 回	7/3・7/5～6	国立スポーツ科学センター	2	2	4
⑫ ジャパンオープン合宿					
	4/25～29	東京辰巳国際水泳場	10	15	25
⑬ 男子選手合同強化合宿					
	5/10～12	国立スポーツ科学センター	10	12	22
⑭ ジャンパー育成合宿					
第 1 回	10/25～27	国立スポーツ科学センター	17	14	31
第 2 回	12/6～8	国立スポーツ科学センター	17	14	31
第 3 回	12/13～15	国立スポーツ科学センター	15	13	28
第 4 回	2/14～16	国立スポーツ科学センター	15	14	29
⑮ 全国選抜シニア中央合宿					
	12/19～22	国立スポーツ科学センター	7	19	26
⑯ 東京五輪強化合宿					
第 1 回	7/27～8/1	国立スポーツ科学センター	1	2	3
第 2 回	8/23～28	国立スポーツ科学センター	1	2	3
第 3 回	9/3～12	国立スポーツ科学センター	5	8	13
第 4 回	10/3～19	国立スポーツ科学センター	11	8	19
第 5 回	10/24～11/7	国立スポーツ科学センター	13	8	21
第 6 回	11/12～29	国立スポーツ科学センター	23	8	31
第 7 回	12/25～1/10	国立スポーツ科学センター	19	8	27
第 8 回	1/15～31	国立スポーツ科学センター	17	8	25
第 9 回	2/5～29	国立スポーツ科学センター	17	8	25
第 10 回	3/5～22	国立スポーツ科学センター	11	8	19

第 11 回	3/27～31	国立スポーツ科学センター	5	8	13
(5) オープンウォータースイミング					
① 世界選手権代表候補選手合宿	5/17～18	千葉県館山市北条海岸	16	19	35
② 東京五輪代表候補選手合宿	8/10～11	東京都お台場海浜公園	2	4	6
③ 強化指定選手強化合宿					
第 1 回	6/1～2	静岡県沼津市らららサンビーチ	5	12	17
第 2 回	7/27～28	三重県尾鷲市三木里海水浴場 ※台風のため中止	0	0	0
第 3 回	10/19～20	高知県須崎市浦ノ内シーパーク大島	3	14	17
④ ナショナルチーム合宿					
第 1 回	5/24～26	日本大学三軒茶屋キャンパス	2	2	4
第 2 回	6/21～23	日本大学三軒茶屋キャンパス	3	4	7
第 3 回	10/12～13	福岡県福岡市百道浜 ※台風のため中止	0	0	0
第 4 回	10/18～19	福岡県福岡市百道浜	6	9	15
第 5 回	10/25～27	日本大学三軒茶屋キャンパス	6	6	12
第 6 回	11/1～3	日本大学三軒茶屋キャンパス	6	11	17
第 7 回	11/15～17	日本大学三軒茶屋キャンパス	6	15	21
第 8 回	11/22～24	日本大学三軒茶屋キャンパス	5	11	16
第 9 回	12/12～21	金沢プール	14	22	36
第 10 回	1/17～19	日本大学三軒茶屋キャンパス	10	19	29
第 11 回	2/7～9	日本大学三軒茶屋キャンパス	7	12	19
第 12 回	3/6～8	日本大学三軒茶屋キャンパス	5	9	14
第 13 回	3/13～16	日本大学三軒茶屋キャンパス	5	10	15

Ⅱ 海外合宿				スタッフ	選手	計
				(名)	(名)	(名)
(1)	競 泳					
	①	世界選手権事前合宿				
		4/25～5/15	豪州 ケアンズ・シドニー	15	20	35
		6/4～7/10	アメリカ フラッグスタッフ	9	8	17
	②	オリンピック候補選手個別合宿				
		10月～3月	世界各地	15	10	25
(2)	飛 込					
	①	EA 海外強化合宿				
		6/15～7/8	アメリカ インディアナポリス	0	1	1
	②	東京五輪個別合宿				
		1/1～29	中国 深セン	1	2	3
(3)	水 球					
	①	男子強化合宿				
	第 1 次	5/20～28	アメリカ グアム	5	18	23
	第 2 次	6/8～15	ハンガリー ブダペスト	4	15	19
	第 3 次	9/10～27	イタリア各地	5	17	22
	第 4 次	10/23～12/16	ヨーロッパ各地	6	17	23
	第 5 次	1/21～29	アメリカ グアム	5	17	22
	第 6 次	2/7～29	ハンガリー／クロアチア	6	15	21
	②	女子強化合宿				
	第 1 次	5/4～18	中国 宝鶏・崑山	3	16	19
	第 2 次	6/10～21	ハンガリー ブダペスト	4	14	18
(4)	A S					
	①	ナショナル海外合宿				
	第 1 次	6/3～13	アメリカ グアム	5	11	16
	第 2 次	12/4～19	アメリカ グアム	6	8	14

《国際交流関係》

I. FINA (国際水泳連盟) 関係事業

(1) コンGRES (7/19: 韓国・光州) 鈴木 大地 青木 剛 坂元 要
緒方 茂生 末弘 昭人 黒田 克己
本間 三和子 坂口 健史

(2) 理事会 (7/10・11: 韓国・光州) 鈴木 大地

(3) 委員会

競泳 (7/18: 韓国・光州) 緒方 茂生
飛込 (7/9: 韓国・光州) 末弘 昭人
水球 (7/11: 韓国・光州) 黒田 克己
AS (7/9: 韓国・光州) 本間 三和子
アスリート (7/20: 韓国・光州) 竹村 馨

(4) 競技会

世界選手権
(7/12~28: 韓国・光州) 鈴木 大地 緒方 茂生 末弘 昭人
黒田 克己 本間 三和子
飛込グランプリ (オーストラリア)
(11/8~10: 豪州・ゴールドコースト) 末弘 昭人
水球女子ワールドリーグ・スーパーファイナル
(6/4~9: ハンガリー・ブダペスト) 黒田 克己
水球男子チャレンジャーズカップ
(10/8~13: シンガポール・シンガポール) 黒田 克己
水球男子ジュニア世界選手権
(12/12~20: クウェート・クウェート) 黒田 克己
AS 世界ユース選手権
(8/28~9/1: スロバキア・サモリン) 本間 三和子

(5) その他

FINA 水着審査委員会
(6/18・19: スイス・ローザンヌ) 高橋 繁浩
FINA 水球審判スクール講師
(10/18~20: キプロス・ラルナカ) 黒田 克己
FINA AS 審判スクール講師
(4/19~21: ロシア・カザン) 本間 三和子
FINA AS コーチセミナー講師
(9/2: スロバキア・サモリン) 本間 三和子

II. AASF (アジア水泳連盟) 関係事業

(1) 競技会

アジアエージグループ選手権

(9/24～10/2：インド・バンガロール) 本間 三和子 末弘 昭人
黒田 克己 後藤 一恵
安部 喜方

東南アジア選手権

(11/30～12/11：フィリピン・カパス) 末弘 昭人 黒田 克己

Ⅲ. パンパシフィック関係事業

(1) チャーターネーション会議

(7/23：韓国・光州) 上野 広治 安部 喜方
緒方 茂生 村松 さやか

Ⅳ. 派遣および招聘事業

(1) 総合大会

ユニバーシアード競技大会 (7/3～14：イタリア・ナポリ)

・審判 飛込 毒島 めぐみ
水球 萩野 浩明 齋藤 夏輝

世界選手権 (7/12～28：韓国・光州)

・審判 競泳 佐藤 和人
飛込 松本 行夫
水球 佐藤 國寛
AS 樋口 育子 小川 みゆき (プラクティス)

東南アジア選手権 (11/30～12/11：フィリピン・カパス)

・審判 飛込 浅田 雅子
水球 潮崎 正一 佐藤 國寛
OWS 萩原 隆次郎

(2) 競技大会

・競泳

ジュニア世界選手権 (8/20～25：ハンガリー・ブダペスト)

・審判 北川 麻美

・OWS

ワールドシリーズカナダ大会 (8/3：カナダ・ラック・メガンティック)

・審判 萩原 隆次郎 柿崎 美香

(3) 研修会

FINA 競泳オフィシャルセミナー (5/11・12：ハンガリー・ブダペスト)

松本 純一 鈴木 溪介

FINA ハイダイビングジャッジスクール (7/19～21：韓国・光州)

伊藤 正明

FINA AS コーチセミナー (9/2：スロバキア・サモリン)

鈴木 美保 鮫島 千晶 酒井 麻里子 齋藤 由紀

(4) その他

アジア AG 視察

(8月：インド・バンガロール)

本間 三和子 黒田 克己

AS ワールドシリーズ会議

(7/13：韓国・光州)

齋藤 由紀

AS コーチ招聘

(10/14～19：日本・東京)

Stephan MIERMONT

(10/30～11/5：日本・東京)

Farkhod KHIKMATOV

水球国際情報収集

(6/3～13：ハンガリー・ブダペスト)

宮崎 昌樹 本宮 万記弘

藤原 秀規

(1/20～28：ハンガリー・ブダペスト)

宮崎 昌樹 本宮 万記弘

水球テーブルオフィシャル講習会

(5/25・26：韓国・ソウル)

黒田 克己

《日本スポーツ振興センター業務委託事業》

(1) 飛込競技

①有望アスリート海外強化支援委託事業

②ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト

V 普及事業

1. 指導者養成事業

2019 年度も指導者養成事業 3 委員会の重点施策として、養成講習会参加者数増と更新率の向上を目指した。地域指導者委員会では、基礎水泳指導員の更新も定着し、安定した登録者数(1,003 名)となっている。コーチ 1・2 登録者数は、2020 年 3 月現在 10,691 名であった(対前年比 366 名減少)。加盟団体を通じて資格取得の広報活動を展開するとともに、資格を保有することで得られるメリットの再検討に加え、養成規程の改定に伴い中断していたコーチ 2 の養成を通じて、新規養成と未更新者へ登録更新を促す。

競技力向上コーチ委員会では、免除適応コース実施大学は、19 校と対前年比で増減なしだった。今後も引き続き、国内主要大会において新規開拓を積極的に推進する。コーチ登録者数は、高い更新率と養成講習会・研修会事業が連携機能し、2020 年 3 月現在 3,741 名となった(対前年比 135 名増加)。

水泳教師委員会では、一般社団法人日本スイミングクラブ協会と連携し、養成・研修会事業を実施した。教師登録者数は、2020 年 3 月現在 2,673 名(対前年比 92 名減少)と、減少傾向が続いている。今後も更新率向上方策の検討および専門科目カリキュラムの簡素化を図り、免除適応コース実施専門学校・大学の開拓を促進する。また、指導者資格再登録制度を活用し、再登録希望者のフォローを確実に行うとともに、本年度より施行された公益財団法人日本スポーツ協会指導者制度改定の徹底を図る。

(1) 地域指導者養成事業

① (公財) 日本スポーツ協会公認水泳コーチ 1・2 に関する事業

(ア) (公財) 日本スポーツ協会公認コーチ 1 事業(新規養成、更新登録)

コーチ 1: 9,244 名、コーチ 2: 1,447 名、合計 10,691 名

(イ) 47 都道府県加盟団体を通じた指導者養成事業

(ウ) コーチ 2 養成(ブロック開催) 事業

② 本連盟基礎水泳指導員に関する事業

(ア) 47 都道府県加盟団体を通じた基礎水泳指導員養成・研修・更新登録

基礎水泳指導員資格単年度登録者数: 1,003 名

(イ) アスリート基礎水泳指導員資格免除認定審議(2019 年 4 月~20 年 3 月): 18 名

(ウ) 免除適応校専門科目検定: 13 名

北海道: 3 名、東京都: 7 名、愛知県: 1 名、大阪府: 2 名

(エ) 免除適応校の拡大

大学: 14 校(内新規 5 校)

専門学校: 6 校

(オ) 地域指導者(普及)委員長会議の開催

6 月 8 日(土)~9 日(日) 東京ガーデンパレス 63 名

③ 普及に関する事業

(ア) 水泳安全対策に関する研究

(イ) 加盟団体各地区委員長会議・研修会の開催・派遣

(2) 競技力向上コーチ養成事業

① コーチ資格審査(上級昇格 年 2 回) の実施

競泳 22 名・飛込 4 名・水球 1 名、合計 27 名が上級コーチに昇格

- ② コーチ資格の新規および更新登録事業
819 名の新規および更新登録が完了
- ③ コーチ研修会事業（コーチ 11 会場・上級コーチ 2 会場）
コーチ研修会 2,374 名・上級コーチ研修会 520 名、合計 2,894 名が参加
- ④ 養成事業の推進（コーチ）
コーチ 4 69 名・コーチ 3 162 名、合計 231 名が参加
- ⑤ 免除適応コース実施校の開拓
19 校で増減なし
- ⑥ 公認スポーツ指導者管理システムの活用
再登録および養成講習会申込入力時に活用

（3）水泳教師養成事業

- ① 水泳教師新規養成事業の推進（（一社）日本スイミングクラブ協会と合同推進）
 - （ア）適応コース講習検定会の実施（本連盟が担当）
 - ・東京 YMCA 社会体育専門学校「会場」 3 校 2020 年 1 月 20 日～22 日開催
（東京 YMCA 社会体育専門学校・東京スポーツ&レクリエーション専門学校・大阪社会体育専門学校）
 - （イ）新規養成コース講習検定会の実施（（一社）日本スイミングクラブ協会が担当）
 - ・（一社）日本スイミングクラブ協会 全国 10 支部の各会場にて開催
 - （ウ）適応コース認定校の新規開拓（本連盟が担当）
- ② スキルアップ講習会の開催（本連盟が担当）
 - ・スキルアップセミナーⅠ（東京会場）
中野サンプラザ 8F「研修室 2」 2019 年 12 月 15 日開催 参加者:52 名
 - ・スキルアップセミナーⅡ（愛知会場）
名古屋市スポーツ振興会館 5F 会議室 2020 年 2 月 16 日開催 参加者:36 名
- ③ 水泳教師資格の新規・更新登録事業（（一社）日本スイミングクラブ協会と合同推進）
 - ・2019 年 4 月 8 日、10 月 7 日 「本連盟・SC 協合同検定委員会」の開催
- ④ 水泳教師資格更新研修会事業（（一社）日本スイミングクラブ協会と合同推進）
 - ・（一社）日本スイミングクラブ協会 全国 10 支部の各会場にて開催
 - ・5 月更新研修会受講通知発送（本連盟が担当）
 - ・（公財）日本スポーツ協会「再登録」制度への対応（本連盟が担当）
- ⑤ 水泳教師在籍施設証明事業の推進（（一社）日本スイミングクラブ協会と合同推進）
 - ・4 月・10 月認定 認定施設の新規・更新登録事業
 - ・8 月・2 月「月刊水泳」「SC 協ニュース」に在籍施設証明事業パンフレット封入
 - ・本連盟・（公財）日本スポーツ協会 HP に「水泳するならこの施設」定時更新

2. 生涯スポーツ事業

（1）日本スポーツマスターズ大会

本大会は、生涯スポーツのより一層の普及と振興を目的にした、（公財）日本スポーツ協会との共催による、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象とした大会である。本年度は、43 都道府県から 1,004 名が参加し、10 年連続出場者も 20 名に上った。競技ではマス

ターズ世界新記録 2 個、日本新記録 9 個、大会新記録 49 個が樹立され、好記録も多く、大いに盛り上がった。また地元岐阜チームは、男女総合 5 位と健闘した。

大会名	開催期日	会場	参加者数
日本スポーツマスターズ 2019 ぎふ清流大会	2019 年 8 月 31 日 ～ 9 月 1 日	岐阜メモリアルセンター 長良川スイミングプラザ	男子 678 名 女子 326 名

(2) 水泳の日 2019

8 月 11 日に愛知県名古屋市の日本ガイシアリーナにおいて、「水泳の日 2019 愛知・名古屋」を開催した。このイベントは、「水泳ニッポン・中期計画 2017-2024」に掲げる本連盟の使命の 1 つ「国民皆泳」を目指した事業であり、世代を超えて、「命を守ることができるスポーツ」水泳のさらなる普及発展、競技力向上、競技人口の裾野を広げるきっかけとして実施されている。なお、2019 年度は、本連盟、(一社) 日本スイミングクラブ協会、(一社) 日本マスターズ水泳協会、日本障がい者水泳協会の水泳 4 団体と愛知県、名古屋市、名古屋市教育委員会、(公財) 名古屋市教育スポーツ協会、東海 4 県水泳連盟連絡協議会で構成する実行委員会にて主催し、総入場者数 2,863 名と大いに盛り上がった。

① エキシビション (公開型イベント)

始泳式では、地元出身でロンドンオリンピック銅メダリストの加藤ゆかさんをはじめ、パラスイマーや県内在住のジュニアスイマーや高齢者のスイマーが得意な泳法を披露した。続いて、飛込、日本泳法、水球の順で日本代表や第一人者による模範演技やエキシビションマッチが行われ、フィナーレに井村雅代コーチの解説による AS 日本代表デュエット (乾友紀子選手・吉田萌選手) の模範演技が行われた。

② アクアティクス体験 (参加型イベント)

メインプールでは、競技イベントとして子どもから大人までが参加した「ふれあいリレー」や「チャレンジリレー」、「泳力検定」を実施した。サブプールでは、体験教室として「TOBIUO クリニック (競泳)」や「Mermaid レッスン (AS)」、「アクアゲーム (水球)」、「ブラインドスイミング体験会」、「水中動画撮影会」、「SAMURAI スイミング (日本泳法)」、(公財) 日本ライフセービング協会のご協力による水難事故防止を目的とした「OWS クリニック」を実施、飛込プールでは、「翼レッスン (飛込)」を実施した。競技イベント、体験教室ともに多数のオリンピックの協力により、大いに盛り上がった。

③ 東京 2020 参画プログラム

オリンピック・パラリンピック機運醸成イベントとして、1928 年アムステルダムオリンピックから 2016 年リオデジャネイロオリンピックまでのオリンピックメダリストのパネル展示を行った。

(3) 泳力検定

本事業は、生涯スポーツとしての水泳の普及を目的に 1998 年から実施している。世界選手権大会でのトビウオジャパンの活躍もあり、日本水泳界が一段と盛り上がりを見せている中で、泳力検定会も全国各地で開催され、泳力検定事業が水泳愛好者に浸透してきたことを示している。本年度もオリンピックをゲストに招いて「ニチレイチャレンジ特別泳力検定会」を東京・愛知・福島・富山・大分など全国 17 ヶ所で開催し、計 3,253 名が参加した。

3. OWS 普及事業

OWS の安全な普及に必要な事業を以下のとおり実施した。

(1) OWS スイムクリニック、OWS 検定事業の開催

(ア) スイムクリニック参加者合計 198 名

(イ) 検定参加者合計 557 名

(2) OWS 審判員養成

(ア) 審判講習会開催 (東京都・千葉県・愛知県・神奈川県・滋賀県・大阪府・福岡県・鹿児島

島県)

参加者合計 207名

(3) OWS 指導員養成

(ア) 指導者講習会開催

参加者合計 16名

(4) OWS 公認コーチ養成

(ア) OWS 公認コーチ3研修会開催(2019年11月13日)

参加者合計 17名

(5) 認定 OWS 大会の標準化と拡大

(ア) 認定 OWS 大会支援(2019年6月～10月)

[沼津・南紀田辺・中海・阿久根・屋久島・愛媛・館山・尾鷲・釜石・佐渡・屈斜路湖・びわ湖・ひめじ家島・湘南・愛知・せとうち・須崎] 計17大会(合計5821名参加)への審判員・安全管理員派遣 ※愛知大会は台風のため中止

(イ) 認定 OWS 大会・全国担当者会議の開催(2019年11月6日)

(6) 認定 OWS 大会サーキットシリーズ年間優秀選手表彰

(ア) 全16大会ポイントランキング男女各総合上位3名、年代別各上位1名表彰

(7) OWS 国際審判員の養成

(ア) OWS 国際大会への審判員派遣

FINA ワールドシリーズ カナダ大会(2019年8月)2名

第30回アジアンシーゲームズ OWS 競技 フィリピン大会(2019年12月)1名

4. 日本泳法保存事業

(1) 第64回日本泳法大会

本大会は、我が国近代水泳の礎となった日本泳法の後継者育成と技能の保存を目的に1956年より開催され、現在は、現存13流派の若者からベテランまでが参加できるよう、12種目の競技と7資格の審査から成っている。本年度は下表のとおり実施した。

開催期日・主管団体	会場	参加者	競技の部	資格審査の部
2019年8月24～25日 主管：(一社)千葉県水泳連盟	千葉県国際総合水泳場	13流派、50団体。 選手・役員545名 (実員)	12種目554名(複数 種目参加者含む)	7資格97名受験、 合格者49名

- ① 2019年度は首都圏の千葉開催であったこともあり、多くの選手、資格受査者が参加し大会を盛り上げた。大会運営には(一社)千葉県水泳連盟の競技役員の方々にご協力をいただき、充実した大会となった。
- ② 今後、日本泳法の披露機会を増やしていくことを念頭に、公開演技の時間を十分にとることにより多くの流派の演技披露を実施することとした。これにより演技技術の保存と泳者の育成、併せて相互の流派の演技を学ぶ機会とすることができた。

(2) 第68回日本泳法研究会(課題流派「能島流」)

2020年3月21～22日、(一財)大阪水泳協会主管のもとで開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施を延期し、2020年度事業として実施することとした。

(3) 第12回日本泳法研鑽会

2020年3月22日に開催予定であったが、上記の理由により中止した。

(4) 游士資格審査会

日本泳法資格の入口である游士資格については、受査者が身近な場所で受査できるよう、日本泳法大会とは別に関東、関西でそれぞれ1度ずつ実施している。本年度は下記のとおり実施した。

<和歌山会場>

2019年4月21日、(一社)和歌山県水泳連盟主管のもとで実施。6名が受査し、6名全員が合格した。

<東京会場>

2019年11月9日、(公財)東京都水泳協会主管のもとで実施。8名が受査し、8名全員が合格した。

(5) その他

2019年10月6日、日本泳法の普及事業の一環として、第95回日本選手権水泳競技大会・水球競技の折に、約15分間の演技披露を行った。

5. 機関誌「月刊水泳」発行事業

速報で臨時体制をとる以外の月は、「15日の発行」を実施した。機関誌の使命である記録、成績、報告の掲載に漏れ、誤りがないよう、各委員の協力のもと、予定どおりに刊行した。経費節減のため、ページ数の増加を抑えた。

6. 広報関係

(1) ホームページ (HP) の管理・更新事業

(ア) HPへのアクセスは順調に増えており、大会報道などの「トピックス」の更新、そのためのCMS機能による結果アップなどをスムーズに行った。ニーズに応えられるよう、ページビューの多いページのバナーをフロントページに張るなどの改良を行った。

(イ) 競泳 (OWS 含む)、飛込、水球、AS 各委員会の HP およびブログ更新も都度行っている。

(2) 広報・報道対応事業

東京オリンピックに向けて、マスコミの注目度も上がってきており、その対策を実施した。具体的には、各競技の競技会の際、各委員会選出の広報委員を中心に、広報・報道対応を行える体制が整ってきた。

VI 組織運営のための共通事業

1. 総務関係事業

本連盟事務局を移転し、2019年6月17日より新事務所にて業務を開始した。本連盟各種会議および地域会議の準備・開催を通じて、内外の関係者・関係団体との情報共有および意思疎通を図り、円滑な業務遂行を図った。「水泳ニッポン・中期計画2017-2024」の進捗管理を行うとともに、コンセプト映像を制作し公開した。本連盟を取り巻く社会環境の変化に即応した各種規程の改廃、テレワークおよびWEB会議に必要な環境整備を推進するとともに、本連盟事務局の労務環境を管轄

し、各種業務の効率化を目指す取り組みを実施した。2020年2月からは新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた対策を日々講じ、各種対応に注力した。

(1) 地域会議の開催

例年のとおり、10月から12月にかけて全国9ブロックの各地に出向き、本連盟の事業方針や重点施策についての説明、質疑応答、情報交換を実施した。

(2) 中期計画の進捗管理・公表およびコンセプト映像の制作・公開

「水泳ニッポン・中期計画2017-2024(2018年度進捗報告)」を定時評議員会(2019年6月23日)にて公表し、掲げた目標の進捗状況を報告した。また、中期計画のコンセプト映像を制作し、競技会等で放映するとともにホームページ上で公開した。

(3) 規程・ガイドラインなどの改廃および策定

改訂3件(水球競技規則、競技会における監視救護体制について、選手・コーチの皆さんへ)を実施した。

(4) テレワークおよびWEB会議に必要な環境整備

事務局の移転を機に、委員会の作業や会議をオンラインで行えるように、テレワークおよびWEB会議の環境を整備し、その方法をまとめたマニュアルを全委員会に配布した。

(5) 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた諸対応

時々刻々変化する状況に対応しつつ、「新型コロナウイルス感染防止に向けた本連盟の対策」を定期配信して関係者間の情報共有を図るとともに、「月刊水泳」やホームページを活用して広く情報発信に努めた。

2. アスリート委員会関係

(1) FINA アスリート委員会への意見集約

FINA アスリート委員会の議題を共有するとともに、委員および我が国における水泳の指導現場からの考えや意見を集約し、FINA アスリート委員会に提出した。

(2) 競技者としてのモラルの向上、啓発活動の実施

JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会などの競技会場において、選手・保護者・指導者に向けたトークショーを実施した。実施大会は下記の通り。登壇者は敬称略。

- ・第42回全国JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
 ゲスト：1日目 宮下純一、2日目 松島美菜
- ・第42回全国JOC ジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会
 競泳会場：中止
 水球会場：中止

(3) 社会貢献活動の実施

国体開催直前のイベントである「いきいき茨城ゆめ国体2019 ひたちなか市 市民ボランティ

ア決起集会」にて、アスリート委員会が「国体開催県での水泳普及事業」を行った。イベントにはロンドンオリンピック・リオデジャネイロオリンピック 200m バタフライ銅メダリストの星奈津美委員がゲストとして参加し、地元の方々が銅メダルに触れたり質疑応答をするなどして、水泳の魅力を発信するとともに交流を深めることができた。

(4) オリンピアン OBOG へ向けた情報の発信、事業協力の呼びかけ

名古屋で開催された「水泳の日 2019」の前日、競泳・飛込・水球・AS のオリンピアン OBOG 会を実施した。40 名にご出席いただき、本連盟の水泳普及事業の説明、協力を依頼した。

3. その他の普及事業

(1) ぱちゃぼなどに係るライセンス事業

本連盟公認キャラクター「ぱちゃぼ」を活用したライセンス事業を関係企業と連携して実施した。

《競技条件整備事業関係》

1. 競技者・競技役員登録数

2020年3月31日現在

		競技者	団体	会員	競技役
1	北海道	3,023	224	1	150
2	青森	1,025	52	0	14
3	岩手	1,198	53	0	39
4	宮城	2,051	96	0	111
5	秋田	963	54	0	42
6	山形	1,444	62	0	14
7	福島	1,771	72	14	82
8	茨城	2,607	132	2	89
9	栃木	1,712	81	1	135
10	群馬	1,892	92	3	36
11	埼玉	6,120	187	4	109
12	千葉	4,422	179	1	122
13	東京	13,407	657	0	546
14	神奈川	8,740	279	6	344
15	山梨	846	30	0	21
16	長野	2,098	137	17	67
17	新潟	2,322	109	0	115
18	富山	898	57	43	61
19	石川	1,230	62	0	104
20	福井	704	43	0	95
21	静岡	4,167	201	17	128
22	愛知	7,942	302	44	210
23	三重	1,624	94	2	67
24	岐阜	2,044	97	0	63
25	滋賀	1,483	59	2	40
26	京都	2,297	95	1	83
27	大阪	7,986	331	4	168

		競技者	団体	会員	競技役
28	兵庫	6,852	324	1	94
29	奈良	1,346	44	1	69
30	和歌山	1,115	53	0	112
31	鳥取	994	70	0	13
32	島根	754	48	0	35
33	岡山	1,543	89	3	72
34	広島	2,256	120	18	96
35	山口	1,398	60	0	53
36	香川	1,143	47	0	18
37	徳島	459	32	7	5
38	愛媛	1,807	84	2	33
39	高知	905	49	0	56
40	福岡	4,663	208	2	77
41	佐賀	835	50	0	16
42	長崎	1,909	101	0	70
43	熊本	1,966	105	0	101
44	大分	871	66	0	17
45	宮崎	887	57	0	31
46	鹿児島	2,033	99	6	162
47	沖縄	1,172	61	1	4
	関東	3,357	95		
	中部	1,230	46		
	関西	1,348	55		
	中四国	741	44		
	九州	606	35		
	北部	463	26		
合	計	128,669	5,905	203	4,189

※ 競技者登録は実数で表示

2. 各種審判員登録数

2020年3月31日現在

		競泳審判			飛込審判			水球審判					A S 審判			O W S 審判				
		A	B	C	A	B	C	上級	1級	2級	3級	4級	A	B	C	A	B	C		
1	北海道	1	20	130														2		
2	青森		2	12																
3	岩手	1	11	23														1		1
4	宮城	2	19	90	1		2													
5	秋田		14	24		1									1					
6	山形		3	11	1	1												1		
7	福島	2	16	58	1	1	3						1	1						
8	茨城	3	26	48		3														1
9	栃木	1	23	73	1															1
10	群馬		7	21	3		3			1	1									3
11	埼玉	2	39	61	1	1	1				1				1					
12	千葉		15	62									6	14			1			
13	東京	4	27	317	3						1	1	8	2			3			5
14	神奈川	4	39	270	2					1	2	1	1		1	1				1
15	山梨		7	7									1	1						1
16	長野		20	36		1											1	14		
17	新潟	2	19	83	2					2			1	18		1				2
18	富山	3	31	12	2	2	2				1	3	7				2			
19	石川		34	52	3	6	2						2	7						
20	福井	6	33	55									1	1						1
21	静岡	8	40	84	2	3	4						1			1	3			2
22	愛知	3	23	180	2		2							1	1		2			
23	三重	1	12	45	1															
24	岐阜		14	47			3												1	1
25	滋賀	1	11	26		1							1	1						
26	京都	3	13	48	1	1							2	2	1	1	1			2
27	大阪	5	46	95	3		4						1	1	3	1	4			
28	兵庫	1	27	57	2	1	1			1			1	2	1	1	10			3
29	奈良		9	63																
30	和歌山	5	48	48		1														1
31	鳥取		6	7	1								2	2						
32	島根	1	10	23			1													
33	岡山	1	13	51		2													1	
34	広島	2	13	68		2	1						2	7		2	2			
35	山口	2	20	31										1						
36	香川		14	4	1															
37	徳島			5																
38	愛媛		6	27																2
39	高知	1	6	35	1	2								2						
40	福岡	1	9	55	3	1				1				2		1				
41	佐賀		3	11		1														
42	長崎	1	23	37																1
43	熊本	1	23	74										1	3					
44	大分	3	9	6																
45	宮崎	2	8	21						1										
46	鹿児島	1	64	63		1								1	4				3	4
47	沖縄		1	1		1	1							1	1					
学生委員会	関東																			
	中部																			
	関西																			
	中国																			
九州																				
合計		74	876	2,657	37	33	30	0	7	6	31	90	10	12	54	0	0	0	25	

3. 指導・講習・研修

(1) 競泳：競技役員・審判研修会、競技会指導

競技委員会

開催種別	開催県	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加予定人数	参加人数	備考	研修報告
四国ブロック	愛媛	フジ生鮮センター	2019年4月14日(日)	二見・吉井	53名	60名	A-6, B-21, C-11, 新規:22 (香川6名、徳島3名)	済
九州ブロック	大分	レンブラントホテル大分	2019年4月21日(日)	高橋・菅谷	100名	99名	A-10, B-39, C-30, 新規:21 (福岡22名)	済
東海ブロック	静岡	静岡県総合社会福祉会館シズウェル	2019年4月21日(日)	藤森・吉井	150名	112名	A-6, B-22, C-50, 新規:34 (愛知からも参加)	済
加盟団体	神奈川	ヴェルクよこすか	2019年4月27日(土)	高橋・粟井	255名	278名	A-3, B-40, C-145 新規:91 水球:4 飛込:2 日本泳法:2	済
加盟団体	三重	(公財)三重北勢地域 地場産業振興センター	2019年4月28日(日)	二見・後藤	112名	100名	A-0, B-18, C-49, 新規:33	済
加盟団体	茨城	茨城県水戸生涯学習センター	2019年4月28日(日)	藤森・岡安	80名	65名	A-5, B-19, C-12, 新規:29	済
近畿ブロック	京都	京都府民総合交流プラザ「テルサ」	2019年4月29日(日)	後藤・二見	98名	112名	A-16, B-33, C-44, 新規:18	済
東北ブロック	福島	郡山ユラックス熱海	2019年5月12日(日)	細川・菅谷	125名	169名	A-7, B-35, C-62, 新規:56 競技役員資格のみ:8	済
加盟団体	新潟	ダイエープロビスフェニックスプール	2019年5月19日(日)	後藤・佐藤	62名	57名	A-8, B-14, C-15, 新規:20	済
加盟団体	福井	敦賀市運動公園プール研修室	2019年6月9日(日)	松本・粟井	50名	45名	A-0, B-0, C-40, 新規:5	済
北海道ブロック	北海道	北海道立総合体育センター	2019年6月23日(日)	松本・佐藤	124名	122名	A-2, B-47, C-73	済
加盟団体	奈良	天理大学体育学部教室	2019年11月17日(日)	佐藤・細川	94名	92名	A-4, B-24, C-40, 新規:24	済
加盟団体	新潟	リージュンプラザ上越	2019年12月1日(日)	岡安・菅谷	50名	31名	A-4, B-10, C-4, 新規:12	済
加盟団体	関東学連	国士舘大学 世田谷キャンパス	2019年12月7日(土)	藤森・後藤	名	189名	新規189名 競泳:124, 飛込:6, 水球:50, AS:9	済
加盟団体	愛知	名古屋高校敬愛ホール	2020年2月9日(日)	二見・内野	200名	220名	A-3, B-20, C-101, 新規:96	済
加盟団体	埼玉	立教新座中学校・高等学校	2020年3月1日(日)	佐藤・粟井	150名	名		中止
加盟団体	東京	三輪田学園	2020年3月15日(日)	二見・	名	名		中止
茨城県水泳連盟		笠松運動公園屋内プール	2019年5月11日(土)	鈴木・藤森			第55回県民総合体育大会 第74回高等学校兼団体茨城県大会(競泳高校の部)	済
静岡県水泳連盟		静岡県富士水泳場	2019年5月12日(日)	高橋			2019年度第4回富士山会主催水泳競技大会 兼 第2回日本社会人選手権水泳競技大会リハーサル大会	済
京都水泳協会		京都アクアリーナ	2019年6月8日(土)	鈴木・二見			京都選手権水泳競技大会	済
熊本県水泳協会		アクアドームくまもと	2019年6月22日(土)	高橋・藤森			熊本県選手権 兼 国体予選会	済
茨城県水泳連盟		笠松運動公園屋内プール	2019年6月29日(土)	高橋・藤森			県民総合体育大会 第74回国体選手権会兼第70回茨城県選手権兼日本マスターズ予選会	済
鹿児島県水泳連盟		鴨池公園水泳プール	2019年7月13日(土)	二見・後藤			2019年度 全九州高等学校体育大会 第17回全九州高等学校水泳競技大会	済
愛知水泳連盟		日本ガイシアリーナ	2019年7月28日(日)	後藤・松本			第60回 愛知県中学校総合体育大会 水泳競技大会	済

(2) 飛込：審判員研修会

飛込委員会

ブロック	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数	A級	B級	C級	新規
関東A	茨城:山新スイミングアリーナ	7月5日(金)・6日(土)	大久保 一司	12名	6名	5名	1名	
関東B	茨城:山新スイミングアリーナ	7月7日(日)	大久保 一司	19名	7名	9名	2名	1名
関西	大阪:大阪プール	6月1日(土)	小谷 理貴子	29名	12名	10名	7名	
中国	広島:ローズアリーナ	6月15日(土)	西出 好範	22名	5名	12名	4名	1名
九州	福岡:福岡県立総合プール	6月8日(土)・9日(日)	小谷 理貴子	21名	3名	11名	7名	
北信越	新潟:ダイエープロビスフェニックスプール	7月20日(土)・21日(日)	谷内 覚	26名	8名	15名	2名	1名
東北	福島:福島県教育会館	6月9日(日)	谷内 覚	19名	6名	6名	7名	
東海	愛知:日本ガイシアリーナ	7月14日(日)	西出 好範	21名	3名	6名	9名	3名

(3) 水球：審判員・指導者講習会、審判員派遣

水球委員会

ブロック	開催地	場所	期日	担当講師	参加者
関東	埼玉	川口市リリア 11 階	4 月 6 日 (土)	黒田克己、福元寿夫	73 名
東北	山形	山形工業高校	4 月 13 日(土),14 日(日)	牧田和彦	35 名
北信越	新潟	新潟産業大学	4 月 13 日 (土)	折笠敬一	46 名
東海	愛知	名古屋高校	4 月 13 日 (土)	黒田克己	60 名
近畿	大阪	茨木高校	4 月 7 日 (日)	黒田克己、福元寿夫	68 名
中国	島根	松江勤労者総合福祉センター 松江テルサ	4 月 13 日 (土)	福元寿夫	37 名
四国	徳島	徳島科学技術高等学校	4 月 21 日 (日)	福元寿夫	41 名
九州	佐賀	佐賀県立生涯学習センター アバンセ	4 月 20 日 (土)	黒田克己	36 名

(4) AS：審判長派遣、審判員研修会・講習会

AS 委員会

①審判長派遣事業

	期 日	派遣先	大 会	派 遣
1	3 月 31 日 (日)	長 野	日本選手権大会 北信越ブロック予選会	井上信子
2	6 月 23 日(日)	広 島	チャレンジカップ 2019 中国 5 県予選	樋口育子
3	6 月 30 日(日)	山 形	チャレンジカップ 2019 東北予選	田中洋子
4	7 月 14 日(日)・15 日(月)	福 島	全国 JOC ジュニアオリンピック予選 (東北ブロック)	井上信子
5	7 月 20 日(土)・21 日(日)	福 岡	全国 JOC ジュニアオリンピック予選 (九州ブロック)	田中洋子

②公認 AS 審判研修会

	期 日	主 催	講 師	備 考
1	3 月 31 日(日)	長 野	井上信子	参加者数：20 名 B 級 (6 名)・C 級 (13 名)・ほか (1 名)
2	4 月 7 日(日)	北海道	田中洋子	参加者数： 7 名 B 級 (1 名)・C 級 (6 名)
3	5 月 18 日(土)	神奈川	山田智子	参加者数：12 名 B 級 (2 名)・C 級 (7 名)・ほか (3 名)
4	6 月 23 日(日)	広 島	樋口育子	参加者数：16 名 B 級 (3 名)・C 級 (13 名)
5	6 月 30 日(日)	山 形	田中洋子	参加者数： 9 名 B 級 (1 名)・C 級 (8 名)
6	7 月 14 日(日)	東 北	井上信子	参加者数：10 名 B 級(2 名)・C 級(8 名)
7	7 月 20 日 (土)	九 州	田中洋子	参加者数：13 名 B 級 (3 名)・C 級 (8 名)・ほか(2 名)
8	8 月 1 日 (木)	本連盟	樋口育子ほか	参加者数：24 名 A 級 (22 名)・B 級 (2 名)
9	8 月 21 日 (水)	本連盟	樋口育子ほか	参加者数：13 名 B 級 (5 名)・C 級 (8 名)
10	9 月 23 日 (月)	東京都	山田智子	参加者数：21 名 B 級(7 名)・C 級 (14 名)
11	10 月 14 日 (月・祝)	本連盟	望月浩一郎ほか	参加者数：76 名 A 級 (11 名)・B 級 (10 名)・C 級 (18 名)・ ほか (37 名)
12	2020 年 2 月 29 日 (土) 3 月 1 日 (日)	本連盟	*新型コロナウイルス感染の拡大防止のため中止	

11. 「コーチキャンプ 2019」の際に実施

③公認 AS 審判養成講習会および検定試験

	期 日	主 催	講 師	備 考
1	11 月 16 日(土)	本連盟	山田智子ほか	受検者数:30名 A級(4名)・B級(8名)・C級(18名) 合格者数:16名 A級(1名)・B級(1名)・C級(14名)

④その他の活動

- 1、新規登録および更新登録受付処理(4月～6月)
- 2、審判研修会他要項作成および発送
- 3、大会におけるジャッジの推薦とアサイメント作成
- 4、資格審査委員会出席
- 5、検定合格通知・登録新規／更新者申請書発送

(5) OWS : 審判員講習会

OWS 委員会

種別	開催県	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数	備 考
日本水泳連盟主催	千葉県	千葉県国際総合水泳場	2019年4月6日(土)	大貫・萩原・石井	14	
愛知県水泳連盟主催	愛知県	名古屋 IMYビル	2019年4月20日(土)	森川・藤澤・石井	36	
OWS 委員会主催	神奈川県	慶應大学 日吉キャンパス 教室	2019年4月27日(土)	萩原・藤澤・石井	7	学連学生対象講習
滋賀県水泳連盟主催	滋賀県	長浜市役所本庁舎	2019年6月1日(土)	萩原・安田	19	
鹿児島県水泳連盟主催	鹿児島県	鹿児島県 阿久根 公民館 会場	2019年6月30日(日)	木原・藤澤・石井	6	
大阪水泳協会主催	大阪府	丸善インテック大阪プール	2019年11月10日(日)	萩原・石井	40	
東海4県ブロック主催	愛知県	近鉄四日市	2019年12月1日(日)	森川・藤澤・石井	34	
日本水泳連盟主催	東京都	代々木オリンピック青少年センター	2020年1月18日(土)	萩原・藤澤・石井	20	更新講習会
福岡県水泳連盟主催	福岡県	県立総合プール内	2020年2月22日(土)	藤澤・石井・渡辺	31	
栃木県水泳連盟主催	栃木県	【中止】	2020年3月20日(金)	---	---	中止

(6) 科学

科学委員会

2019年日本水泳・水中運動学会年次大会 日本水泳・水中運動学会主催、鹿屋体育大学共催、 (公財)日本水泳連盟後援	10月19日(土) ・20日(日)	NTC ・JISS	150名
---	----------------------	--------------	------

(7) 医事

医事委員会

第32回 日本水泳ドクター会議総会	2019年5月25日(土) トラスティティーカンファレンス会 議室(新大阪)	ドクター37名
第22回 水と健康医学研究会	2019年5月25日(土) トラスティティーカンファレンス会 議室(新大阪)	ドクター42名、トレーナー29名、学生11名、講師1名
日本水泳トレーナー会議夏季研修会・総会	2019年5月26日(日) 履正社医療スポーツ専門学校	トレーナー30名
第7回水泳競技メディカルサポート研究会	2019年11月23日(土) ナショナルトレーニングセンター	ドクター37名、トレーナー53名、
日本水泳トレーナー会議 BLS 講習会	2019年11月24日(日) ナショナルトレーニングセンター	トレーナー24名
第5回関東ブロック研修会	2019年12月8日(日) 国立スポーツ科学センター	トレーナー16名
第5回北信越・中部ブロック研修会	2020年1月25日(土) 遠鉄百貨店新館13階 会議室6	ドクター2名、トレーナー8名、その他5名
第4回関西ブロック研修会	2019年10月5日(土) 明和病院北館2階	ドクター3名、トレーナー10名、その他6名
第5回九州・沖縄・中国・四国ブロック合同研修会	2020年2月2日(日) 福岡市鍼灸師会館	ドクター7名、トレーナー20名、その他4名

4. 日本新記録および学生・高校・中学・学童記録の公認

		4/2~8			5/26			6/2			7/30		
長水路	日本記録	2	男子 2 女子 0 混合 0	2	男子 1 女子 1 混合 0	2	男子 1 女子 1 混合 0	3	男子 1 女子 1 混合 1				
	高校記録	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	2	男子 1 女子 1 混合 0		男子 1 女子 1				
	中学記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
	学童記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
短水路	日本記録		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0				
	高校記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
	中学記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
	学童記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				

		9/17			10/25			10/30			11/6		
長水路	日本記録		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0				
	学生記録	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
	高校記録	1	男子 0 女子 1		男子 0 女子 1		男子 0 女子 1		男子 0 女子 1				
	中学記録	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
短水路	日本記録		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0	8	男子 6 女子 2 混合 0		男子 6 女子 2 混合 0				
	学生記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
	高校記録		男子 1 女子 0	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	1	男子 1 女子 0				
	中学記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0				
学童記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0					

		1/8			1/20			3/18		
長水路	日本記録		男子 1 女子 0 混合 0	1	男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0	
	学生記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	2	男子 1 女子 1		男子 1 女子 1	
	高校記録	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	2	男子 2 女子 0		男子 2 女子 0	
	中学記録	2	男子 2 女子 0		男子 2 女子 0		男子 2 女子 0		男子 2 女子 0	
短水路	学童記録	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	4	男子 4 女子 0		男子 4 女子 0	
	日本記録	1	男子 1 女子 0 混合 0	1	男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0		男子 1 女子 0 混合 0	
	学生記録		男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	1	男子 1 女子 0		男子 1 女子 0	
	高校記録		男子 1 女子 0	3	男子 3 女子 0	2	男子 2 女子 0		男子 2 女子 0	
中学記録	1	男子 0 女子 1	2	男子 2 女子 0		男子 2 女子 0		男子 2 女子 0		
学童記録	2	男子 2 女子 0	1	男子 1 女子 0	3	男子 2 女子 1		男子 2 女子 1		

5. プール公認

50m(新7・再 38)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
50m	5673	自衛隊国際水泳場	埼玉県	2024/10/31	RC	内
50m	5670	徳島県蔵本公園プール	徳島県	2024/4/30	SS	外
50m	5672	ナショナルトレーニングセンターイースト(東館)水泳場 50m プール	東京都	2024/9/30	RC	内
50m	5671	四日市市霞ヶ浦プール	三重県	2024/9/30	SS	外
50m	5674	神奈川県立体育センター第2プール	神奈川県	2024/12/31	RC	内
50m	5676	東京アクアティクスセンターメインプール	東京都	2025/1/31	RC	内
50m	5675	東京アクアティクスセンターサブプール	東京都	2025/1/31	RC	内
50m	再 5497	福岡県立総合プール	福岡県	2024/5/31	RC	内
50m	再 5139	延岡市西階遊泳場	宮崎県	2024/5/31	RC	外
50m	再 5496	広島県立広島皆実・広島工業高校プール	広島県	2024/4/30	AL	外
50m	再 5146	桐生市民プール	群馬県	2024/4/30	RC	外
50m	再 5563	巣鴨スポーツセンター	東京都	2024/4/30	RC	内
50m	再 5105	玉川学園屋内プール	東京都	2024/4/30	RC	内
50m	再 5210	三条市民プール	新潟県	2025/1/31	RC	外
50m	再 5203	白河市民プール	福島県	2024/6/30	RC	外
50m	再 5335	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2024/4/30	RC	内
50m	再 5564	富山県高岡総合屋外 50m プール	富山県	2024/6/30	PC	外
50m	再 5622	富山市民プール	富山県	2024/4/30	RC	内
50m	再 1009B	東京天理プール(併用)	東京都	2024/11/30	RC	内
50m	再 5565	江東区菅越中島プール	東京都	2024/6/30	FRP	外
50m	再 5510	町田市立室内プール	東京都	2024/10/31	RC	内
50m	再 5567	厚木市荻野運動公園プール	神奈川県	2024/6/30	RC	外
50m	再 5621	盛岡市立総合プール	岩手県	2024/5/31	RC	内
50m	再 5498	春野総合運動公園水泳場 50m プール	高知県	2024/6/30	RC	外
50m	再 5513	東京体育館屋内プール	東京都	2025/3/31	RC	内
50m	再 5660	栗原市立若柳中学校水泳プール	宮城県	2024/8/31	FRP	外
50m	再 5570	いわき市民プール	福島県	2024/8/31	SS	外
50m	再 5507	大垣市民プール	岐阜県	2024/9/30	PC	外
50m	再 5503	愛知県口論義運動公園屋内温水プール	愛知県	2024/8/31	RC	内
50m	再 5512	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2025/1/31	PC	内
50m	再 5661	立教学院新座キャンパス室内温水プール	埼玉県	2025/1/31	RC	内
50m	再 5354	皇子が丘公園プール	滋賀県	2024/9/30	RC	外
50m	再 5500	前橋市民プール	群馬県	2024/6/30	RC	外
50m	再 5506	埼玉県立ふじみ野高等学校 50m 競泳プール	埼玉県	2024/9/30	SS	外
50m	再 5652	松本市民プール	長野県	2024/7/31	FRP	外
50m	再 5348	自然運動公園競泳プール	長野県	2024/7/31	PC	外
50m	再 5504	札幌市平岸プール	北海道	2024/8/31	RC	内
50m	再 1017C	市川高等学校プール	兵庫県	2024/11/30	RC	外
50m	再 5577	緑町公園屋内競技場プール	広島県	2025/4/30	RC	内
50m	再 5449	宇都宮駅東公園 50m プール	栃木県	2024/10/31	RC	外
50m	再 5582	福岡市立総合西市民プール(25m 併用)	福岡県	2025/6/30	RC	内
50m	再 5451	小瀬スポーツ公園水泳場50Mプール	山梨県	2025/2/28	RC	外
50m	再 5568	高崎市浜川プール	群馬県	2024/7/31	RC	外
50m	再 5653	奥武山水泳プール 50m プール	沖縄県	2025/3/31	RC	外
50m	再 5578	山口大学プール	山口県	2025/4/30	SS	外

25m(新2・再65)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
25m	2925	東京アクアティクスセンターメインプール	東京都	2025/1/31	RC	内
25m	2924	東京アクアティクスセンターサブプール	東京都	2025/1/31	RC	内
25m	再 2597	福岡県立総合プール	福岡県	2024/5/31	RC	内
25m	再 2600	さいたま市沼影公園市民プール	埼玉県	2024/6/30	RC	内
25m	再 2717	南あわじ市温水プール	兵庫県	2023/12/31	RC	内
25m	再 2724	神戸市民福祉スポーツセンタープール	兵庫県	2024/3/31	SS	内
25m	再 2731	稚内市温水プール水夢館	北海道	2024/7/31	RC	内
25m	再 2095	東京ドルフィンクラブ	東京都	2024/2/28	S	内
25m	再 2443	新宿スポーツセンター	東京都	2024/7/31	RC	内
25m	再 2440	小野田スイミングクラブプール	山口県	2024/6/30	RC	内
25m	再 2066	三条市民プール	新潟県	2024/4/30	S	内
25m	再 2219	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2024/4/30	RC	内
25m	再 2079	学校法人井之頭学園屋内プール	東京都	2024/5/31	RC	内
25m	再 2114	田柄スイミングクラブ	東京都	2024/5/31	S	内
25m	再 2239	東京ドルフィンクラブ駒沢	東京都	2024/7/31	RC	内
25m	再 2432	赤穂市民総合体育館プール	兵庫県	2024/4/30	FRP	内
25m	再 2900	大阪体育大学屋内プール	大阪府	2024/4/30	FRP	内
25m	再 2728	富山県高岡総合プール屋内 25m プール	富山県	2024/6/30	PC	内
25m	再 2827	富山市民プール	富山県	2024/4/30	RC	内
25m	再 0048C	東京天理プール	東京都	2024/11/30	RC	内
25m	再 2830	両国中学校屋内プール	東京都	2024/8/31	SS	内
25m	再 2224	中京大学梅村水プール	愛知県	2024/4/30	AL	内
25m	再 2614	姫路市立香寺温水プール	兵庫県	2024/9/30	SS	内
25m	再 2223	魚津市総合体育館室内温水プール	富山県	2024/5/31	SS	内
25m	再 2825	盛岡市立総合プール	岩手県	2024/5/31	RC	内
25m	再 2826	盛岡市立総合プール(サブプール)	岩手県	2024/5/31	RC	外
25m	再 2598	春野総合運動公園水泳場室内プール	高知県	2024/6/30	RC	内
25m	再 2630	東京体育館屋内プール	東京都	2025/3/31	RC	内
25m	再 2828	海竜スポーツランド	富山県	2024/6/30	FRP	内
25m	再 2602	静岡市西ヶ谷屋内プール	静岡県	2024/6/30	RC	内
25m	再 2605	葛飾区総合スポーツセンター温水プール	東京都	2024/6/30	SS	内
25m	再 2442	アテナアクアメイツ	埼玉県	2024/7/31	RC	内
25m	再 2829	加茂温水プール	新潟県	2024/8/31	RC	内
25m	再 2864	登別市民プール	北海道	2024/9/30	FRP	内
25m	再 2632	愛知県口論義運動公園屋内温水プール	愛知県	2025/3/31	RC	内
25m	再 2627	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2025/1/31	RC	内
25m	再 2902	立教学院新座キャンパス室内温水プール(A/B 面)	埼玉県	2025/1/31	RC	内
25m	再 2865	酒田市営光ヶ丘屋内 25m プール	山形県	2024/11/30	RC	内
25m	再 2736	入江運動公園温水プール	北海道	2024/12/31	RC	内
25m	再 2447	ホリコスイムクラブ	東京都	2024/8/31	SS	内
25m	再 2831	浦安市運動公園屋内水泳プール	千葉県	2024/8/31	SS	内
25m	再 2629	安来市市民プール	島根県	2025/1/31	RC	内
25m	再 2733	新ひだか町静内町温水プール	北海道	2024/8/31	RC	内
25m	再 2477	学校法人佐藤栄学園 花咲徳栄高等学校プール	埼玉県	2025/3/31	S	内
25m	再 2609	黒部市総合体育センター温水プール	富山県	2024/8/31	RC	内
25m	再 2886	うきは市立総合体育館	福岡県	2024/7/31	SS	内
25m	再 2450	関西学院大学温水プール	兵庫県	2024/8/31	SS	内
25m	再 2464	和歌山市立市民温水プール	和歌山県	2024/10/31	SS	内
25m	再 2458	株式会社 リバティ狭丘	埼玉県	2024/10/31	RC	内

25m	再	2610	アイランド香芝スポーツクラブ	奈良県	2024/8/31	RC	内
25m	再	2612	札幌市平岸プール	北海道	2024/8/31	RC	内
25m	再	2613	札幌市平岸プール(サブプール)	北海道	2024/8/31	RC	内
25m	再	2460	郡山スウインスイミングスクール	福島県	2024/10/31	RC	内
25m	再	2866	鎌倉女子大学岩瀬キャンパス屋内プール	神奈川県	2024/11/30	RC	内
25m	再	2465	高知県立県民体育館室内プール	高知県	2024/10/31	RC	内
25m	再	2751	福岡市立総合西市民プール(東西両面)	福岡県	2025/6/30	RC	内
25m	再	2906	網走市民健康プール	北海道	2025/4/30	SS	内
25m	再	2867	安芸高田市吉田温水プール	広島県	2025/3/31	SS	内
25m	再	2624	郡山ユラックス熱海温水プール	福島県	2024/12/31	RC	内
25m	再	2476	小瀬スポーツ公園水泳場25Mプール	山梨県	2025/2/28	RC	外
25m	再	2738	水夢ランドあらい	新潟県	2024/12/31	RC	内
25m	再	2747	東海大学湘南校舎 15号館プール	神奈川県	2025/3/31	RC	内
25m	再	2444	マコトスイミングクラブ双葉	愛媛県	2024/7/31	RC	内
25m	再	2887	奥武山水泳プール 25mプール	沖縄県	2025/3/31	RC	外
25m	再	2834	深川市温水プール	北海道	2025/5/31	SS	内
25m	再	2888	江戸川区スポーツセンター	東京都	2025/5/31	RC	内
25m	再	2903	北見市民温水プール	北海道	2025/2/28	SS	内

飛込(新1・再7)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
飛込	飛 81	東京アクアティクスセンター飛込プール	東京都	2025/1/31	RC	内
飛込	再 飛 42	福岡県立総合プール	福岡県	2024/5/31	RC	内
飛込	再 飛 54	富山県高岡総合プール飛込プール	富山県	2024/6/30	RC	外
飛込	再 飛 66	盛岡市立総合プール	岩手県	2024/5/31	RC	外
飛込	再 飛 46	春野総合運動公園水泳場飛込プール	高知県	2024/6/30	RC	外
飛込	再 飛 55	群馬県立敷島公園水泳場飛込プール	群馬県	2024/7/31	RC	外
飛込	再 飛 56	緑町公園屋内競技場飛込プール	広島県	2025/4/30	RC	外
飛込	再 飛 78	奥武山水泳プール飛込プール	沖縄県	2025/3/31		

水球(新0・再1)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
水球	再 WP001	秀明大学屋内プール	千葉県	2025/3/31	FRP	内

標準(新0・再2)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
標準 25m	再 標 0209	流泳館 熊本西部スポーツクラブ	熊本県	2024/6/30	SS	内
標準 50m	標 0213	明石海浜プール	兵庫県	2024/8/31	SS	外

《普及事業》

1. 指導者養成関係

①地域指導者研修会・講習会

地域指導者委員会

2019年度 地域指導者委員会に関する主な事業		
水泳コーチ養成に関する事業		
水泳上級指導者専門科目再検定 8月24日（日） 3人		
基礎水泳指導員・公認水泳コーチ1 養成講習会47都道府県加盟団体で実施 マスター称号：221人 コーチ2：1,447人 コーチ1：9,244人 基礎水泳指導員 1,003人（単年度登録者数）		
免除適応校専門科目検定（合格者数）		
愛知会場	1人	
大阪会場	2人	
北海道会場	3人	
東京会場	7人	
アスリート免除 2019年4月～2020年3月 18人		
研修に関する事業		
基礎水泳指導員・公認水泳コーチ1・2 更新研修会 （47都道府県加盟団体で実施）		
会議に関する事業		
第43回全国地域指導者（普及）委員長会議 6月8日（土）～6月9日（日） 東京・東京ガーデンパレス 日水連役員、加盟団体委員長 63人		
北陸・東北地区委員長会議	11月 9日（土）	福島県
関東地区委員長会議	11月16日（土）	栃木県
北信越地区委員長会議	—	
東海地区委員長会議	—	
近畿地区委員長会議	11月30日（土）	滋賀県
中国地区委員長会議	—	
四国地区委員長会議	11月 2日（土）	徳島県
九州地区委員長会議	2月 8日（土）	鹿児島県

2019年度 コーチ研修会・養成講習会申込者・参加者数

1. コーチ3

会場	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	AS	OWS	会場合計
A 東京①	10月5日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	231		1	64		296
B 北海道	10月12日(土) 新さつぼろアーケシティホテル	68					68
C 福岡	10月19日(土) TKPガーデンシティ博多新幹線口	117	1				118
D 大阪①	10月26日(土) ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	177	32		41		250
E 東京②	11月17日(日) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	384	1	74	1		460
F 東京③	11月30日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	198		2	32	17	249
G 名古屋	12月7日(土) TKPガーデンシティ栄駅前	180		4			184
H 東京④	1月19日(日) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	228	61	5	62		356
I 広島	1月25日(土) TKPガーデンシティPREMIUM広島駅	89		4			93
J 大阪②	2月1日(土) ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	127		44	1		172
K 東京⑤	2月9日(日) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	121	3	2	2		128
合 計		1,930	98	136	203	17	2,374

2. コーチ4

会場	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	AS	OWS	会場合計
I 大阪	11月2日(土) ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンター	163		32	20		215
II 東京	11月9日(土) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	246	26	5	28		305
合 計		409	26	37	48		520

3. コーチ養成講習会

種別	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	AS	OWS	会場合計
コーチ4	9月28日(土)～30日(月) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	46	3	9	8		66
コーチ3	11月22日(金)～25日(月) あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	98	17	16	20		151

③水泳教師研修会

水泳教師委員会

(ア)水泳教師資格更新研修会 全国 23 会場 受講者数 463 人 (一社)日本スイミングクラブ協会にて実施

管 轄	場 所	研修会名	開催日	教師更新者人数
全国	関東	ストレス予防改善水泳指導者研修会	5月11・12日	22名
全国	近畿	内科的疾患予防改善水泳指導者研修会	6月8・9日	18名
全国	関東	全国水泳指導者特別研修会	6月23日	36名
全国	関東	アクア全国研修会	7月7日	17名
全国	関東	循環器系疾患予防改善水泳指導者研修会	6月7・8日	23名
全国	近畿	整形外科的疾患予防改善水泳指導者研修会	11月2・3日	11名
全国	関東	転倒・寝たきり予防改善研修会	2月1・2日	29名
全国	近畿	肥満予防改善研修会	3月21・22日	9名
北海道	北海道	水泳指導者研修会兼資格更新研修会	1月26日	11名
東北	東北	第14回東北支部ワークショップ	8月25日	19名
東北	東北	令和元年度水泳指導者研修会	12月8日	60名
関東	関東	指導力向上セミナー	12月1日	32名
関東	関東	ベビー水泳指導者研修会	1月13日	10名
関東	関東	知的障害者水泳水中運動研修会	2月23日	18名
信越	信越	指導力向上セミナー	2月2日	21名
北陸	北陸	水泳指導者研修会	11月20日	22名
東海	東海	妊婦水泳指導者研修会	12月1日	11名
東海	東海	第29回競泳研究会	1月19日	20名
東海	東海	ベビースイミング研修会	1月26日	11名
近畿	近畿	水泳指導者研修会兼更新研修会	1月26日	32名
四国	四国	学童水泳指導者研修会	10月31日	5名
九州	九州	第1回九州指導者研修会	10月13日	13名
九州	九州	第1回九州指導者研修会	2月16日	13名
合 計				463名

(イ) 水泳教師養成講習会(受講者)

【新規養成コース】(一社)日本スイミングクラブ協会担当 専門科目受講者 延べ529名

支 部	科 目	開催日	受講者数	合格者数	不合格数	(欠席)	(不合格)
北海道	基本	9月28日	3	3	0	0	0
東北	幼児	6月16日	13	11	2	2	0
	学童	7月28日	11	7	4	3	1
	成人	10月13日	6	5	1	0	1
	競技	12月15日	7	5	1	2	0
	基本	1月19日	10	9	1	1	0
関東	基本	8月13日	9	8	1	0	1
	幼児	8月14日	19	18	1	0	1
	学童	8月15日	24	23	1	0	1
	成人	8月16日	19	19	0	0	0
	競技	8月17日	14	14	0	0	0
	妊婦	8月17日	5	4	1	0	1
	安全	8月18日	12	12	0	0	0
	ベビー	1月26日	10	10	0	0	0
信越	基本	5月5日	5	5	0	0	0
	ベビー	5月5日	4	4	0	0	0
	基本	6月16日	2	2	0	0	0
	成人	6月16日	3	3	0	0	0
	学童	8月18日	14	14	0	0	0
	成人	8月18日	7	7	0	0	0
	学童	9月8日	2	2	0	0	0
	ベビー	9月8日	1	1	0	0	0
	幼児	11月3日	4	4	0	0	0
	競技	11月3日	6	6	0	0	0
	幼児	11月10日	2	2	0	0	0
	競技	11月10日	3	3	0	0	0
北陸	学童	6月16日	4	3	1	0	1
	安全	12月1日	6	6	0	0	0
	競技	3月8日	6	6	0	0	0
東海	基本	4月28日	10	8	2	0	2
	学童	6月2日	12	12	0	0	0
	幼児	6月30日	6	6	0	0	0
	成人	8月4日	4	4	0	0	0
	競技	10月6日	12	12	0	0	0
	妊婦	12月1日	1	0	1	0	0
	ベビー	1月26日	12	12	0	0	0
近畿	学童	6月23日	3	3	0	0	0
	ベビー	6月23日	3	3	0	0	0
	成人	9月1日	6	6	0	0	0
	競技	9月15日	4	4	0	0	0
	高齢者	9月15日	2	2	0	0	0
	基本	10月20日	1	1	0	0	0
	施設	10月20日	2	2	0	0	0
	幼児	2月9日	16	16	0	0	0
	学童	2月9日	2	2	0	0	0
中国	基本	6月4日	10	7	3	0	3
	幼児	7月2日	10	10	0	0	0
	学童	9月3日	12	12	0	0	0
	成人	11月5日	14	14	0	0	0
	競技	1月21日	12	12	0	0	0
	安全	2月4日	15	15	0	0	0
四国	基本	10月30日	12	12	0	0	0
	学童	10月31日	7	7	0	0	0
九州	幼児	6月29日	17	17	0	0	0
	競技	6月30日	13	13	0	0	0
	基本	10月29日	26	23	3	0	3
	成人	10月30日	23	21	2	0	2
	学童	1月29日	15	14	1	0	1
	競技	1月30日	16	16	0	0	0
計			529	502	26	8	18

【適応認定コース】（本連盟 担当）

適応コース	開催日	開催地	合格	不合格
東京 YMCA 社会体育専門学校	1月20～22日	東京都	10	0
東京スポーツ&レクリエーション専門学校	1月20～22日	東京都	6	0
大阪社会体育専門学校	1月20～22日	東京都	5	0
計			21	0

(ウ)水泳教師在籍施設証明事業（(公財)日本スポーツ協会共同事業）

	新規	更新	総数
2019年04月01日 認定	10	6	
2019年10月01日 認定	5	41	
2019年度末 認定施設数	15	47	161

(エ)スキルアップセミナー

	開催日	開催地	参加者数
中野サンプラザ 8F 「研修室 2」	12月15日	東京都	52
名古屋市スポーツ振興会館 5F 会議室	2月16日	愛知県	36

2.各種指導員登録数

2020年3月31日現在

	(公財)日本体育協会公認指導者資格						本連盟公認
	コーチ1	コーチ2	コーチ3	コーチ4	教師	上級教師	基礎水泳指導員
北海道	885	76	122	15	124	15	4
青森	84	30	11	8	5	0	10
岩手	110	15	28	3	8	0	16
宮城	110	33	27	11	34	14	20
秋田	96	11	12	8	4	0	0
山形	102	17	22	11	18	6	12
福島	222	46	41	4	31	5	0
茨城	223	23	59	29	37	9	25
栃木	173	24	35	11	29	2	24
群馬	155	27	55	13	33	5	30
埼玉	598	56	201	55	164	19	52
千葉	202	14	142	25	83	11	48
東京	1,573	260	584	148	333	92	133
神奈川	477	68	233	76	195	32	84
山梨	39	8	12	9	7	1	8
長野	64	5	43	9	93	20	1
新潟	413	67	63	15	45	7	8
富山	128	42	44	17	28	7	30
石川	62	17	28	8	25	3	6
福井	38	3	15	6	46	2	1
静岡	335	25	82	30	62	10	52
愛知	437	71	146	51	132	49	28
三重	208	28	60	14	37	7	31
岐阜	186	15	27	7	27	6	0
滋賀	130	15	35	15	21	4	0
京都	120	23	37	16	41	8	30
大阪	145	44	151	54	134	19	67
兵庫	260	45	99	34	52	11	51
奈良	69	6	25	9	16	2	57
和歌山	24	12	25	7	18	5	0
鳥取	40	15	17	8	12	0	1
島根	80	8	24	8	19	7	5
岡山	122	10	34	15	34	5	19
広島	189	20	58	13	31	10	20
山口	117	13	23	8	16	5	12
香川	72	25	21	9	25	8	0
徳島	26	12	12	5	13	1	0
愛媛	90	44	13	7	15	4	0
高知	64	23	14	4	4	1	1
福岡	184	15	90	29	72	18	26
佐賀	31	3	15	1	4	2	0
長崎	85	15	12	5	11	4	20
熊本	147	61	19	4	15	0	17
大分	71	2	20	6	12	2	32
宮崎	43	9	11	3	12	1	3
鹿児島	122	32	27	4	30	3	1
沖縄	136	14	17	5	18	8	21
合計	9,287	1,447	2,891	852	2,225	450	1,006

3. 泳力検定実施状況

都道府県	2015年度 (2015/4/1～2016/3/31)		2016年度 (2016/4/1～2017/3/31)		2017年度 (2017/4/1～2018/3/31)		2018年度 (2018/4/1～2019/3/31)		2019年度 (2019/4/1～2020/3/31)	
	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数	受検者数	合格者数
1 北海道	4,524	3,197	3,814	2,711	4,351	2,928	3,357	2,272	3,297	2,237
2 青森	812	602	637	491	945	767	927	645	503	360
3 岩手	683	543	638	490	700	530	708	583	1,283	1,179
4 宮城	722	515	738	582	788	568	1,234	945	571	430
5 秋田	15	15	51	40	0	0	6	6	1	1
6 山形	56	37	55	43	65	49	110	96	74	74
7 福島	1,220	883	910	698	943	746	949	706	730	527
8 茨城	4,797	2,881	4,346	2,870	4,988	3,319	4,502	3,360	4,126	3,177
9 栃木	905	668	1,104	848	865	706	916	685	496	360
10 群馬	3,228	2,504	3,403	2,635	3,788	2,996	4,131	3,308	1,855	1,510
11 埼玉	12,869	8,456	14,590	9,425	15,536	9,613	14,957	9,542	10,713	7,144
12 千葉	4,170	2,515	3,194	1,769	4,417	2,290	4,921	2,554	3,748	1,946
13 東京	10,525	9,022	10,889	9,661	12,127	9,338	4,932	3,656	3,718	2,912
14 神奈川	4,993	3,218	5,612	3,719	5,882	4,594	5,431	4,207	4,395	3,252
15 山梨	247	234	231	224	189	187	242	232	8	8
16 長野	111	90	191	126	253	229	253	205	314	264
17 新潟	219	187	365	260	324	262	330	299	143	133
18 富山	94	91	73	72	100	97	125	121	156	151
19 石川	0	0	0	0	108	66	0	0	141	130
20 福井	36	30	70	67	12	10	250	207	277	211
21 静岡	1,582	1,227	1,260	1,105	1,514	1,336	1,346	1,226	1,520	1,319
22 愛知	3,286	1,996	3,225	1,650	2,723	1,933	3,649	2,163	2,549	2,002
23 三重	1,116	507	369	334	237	221	231	205	161	139
24 岐阜	294	218	252	197	247	198	407	350	138	113
25 滋賀	425	389	271	208	360	347	240	231	189	181
26 京都	750	408	765	429	990	443	887	509	698	373
27 大阪	1,400	1,060	1,201	939	1,297	1,101	1,369	1,104	1,304	1,065
28 兵庫	2,685	2,037	2,640	2,073	2,212	1,708	2,406	1,953	1,590	1,250
29 奈良	606	453	873	604	1,050	709	966	652	798	545
30 和歌山	306	213	192	153	335	308	433	387	353	306
31 鳥取	30	23	63	57	183	169	20	15	0	0
32 島根	67	64	57	55	95	92	0	0	134	132
33 岡山	367	236	412	234	32	27	509	333	582	549
34 広島	644	559	786	592	1,096	885	1,269	1,028	438	370
35 山口	180	122	158	127	197	162	228	200	256	227
36 香川	0	0	139	125	0	0	0	0	0	0
37 徳島	0	0	12	11	3	1	7	7	13	10
38 愛媛	0	0	0	0	0	0	372	355	114	111
39 高知	81	66	0	0	0	0	221	207	0	0
40 福岡	332	240	368	261	180	131	220	212	134	130
41 佐賀	117	101	140	104	108	78	105	78	0	0
42 長崎	71	60	73	64	116	83	389	302	214	151
43 熊本	114	98	244	156	261	225	296	243	382	311
44 大分	113	97	259	210	354	293	169	146	89	83
45 宮崎	93	71	113	88	81	63	84	56	84	52
46 鹿児島	0	0	0	0	206	188	0	0	0	0
47 沖縄	48	29	85	59	96	66	728	267	66	45
OWS検定	480	391	337	319	580	503	324	292	577	483
合計	65,413	46,353	65,205	46,885	70,934	50,565	65,156	46,150	48,932	35,953

※2020年3月31日までいただいた実績報告分の集計となります。

4. 地域会議報告

地域	担当県	日程	出席者
北海道	北海道	10月26日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
北信越	長野	11月2日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
九州	熊本	11月9日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
中国	岡山	11月10日(日)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
東海	岐阜	11月16日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
四国	愛媛	11月23日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
関東	千葉	11月24日(日)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
東北	宮城	11月30日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事
近畿	滋賀	12月7日(土)	青木 会長 坂元副会長兼専務理事 鷺見常務理事

議 題

1. 歓迎の挨拶 開催地 加盟団体長
2. 挨拶及び現況報告 会 長 青木 剛
 - (1) 水泳ニッポン・中期計画2017-2024(進捗報告)
 - (2) 2018年度反省・2019年度方針及び重点施策
3. 事業報告 副会長兼専務理事 坂元 要
 - (1) 国際関係(FINA・アジア水連)
 - (2) 特別事業関係
 - 第18回世界水泳選手権大会(韓国・光州) 競泳, 飛込, 水球, AS, OWS
 - 第30回ユニバーシアード競技大会(イタリア・トリノ) 競泳, 飛込, 水球
 - 第10回アジアエージグループ選手権(インド・バンガロール) 競泳, 飛込, 水球, AS
 - FINA スイミングワールドカップ 2019 東京大会(辰巳)、FINA AS ワールドシリーズ 2019(辰巳)
 - 東京オリンピック競技日程
 - (3) 競技力向上関係
 - ① 国際競技会報告
 - 競泳/世界ジュニア選手権 飛込/アジアカップ
 - 水球/WL インターコンチネンタルナメント、WL スーパーファイナル、世界ジュニア選手権(女子)
 - AS/世界ユース選手権 OWS/アジア選手権
 - ② その他
 - 第32回オリンピック競技大会(東京/2020) 代表選手選考要項
 - 競泳/2019年度インターナショナル・ナショナル強化選手一覧
 - (4) 競技会関係 常務理事 鷺見 全弘
 - ① 2020年度 主要競技会開催予定および競技会中期計画
 - ② 国体関係 第3期(2023~2026年)計画、茨城国体報告
 - ③ その他
 - (各種大会報告、2020年度加盟団体ADカードについて、主要競技会標準記録、記録の公認について)
 - (5) 指導者養成事業関係(登録状況)
 - (6) 生涯スポーツ関係
 - ① 泳力検定制度 推進状況 ② 「水泳の日2019」報告
 - (7) 総務関係
 - ① 加盟団体の法人化状況報告、② 競技者登録状況、
 - ③ スイムレコードモバイル登録状況、④ ホームページアクセス状況
 - ⑤ 総合補償制度推進状況、⑥ 2020年度会議日程、
 - ⑦ その他(サプリメントに関する注意喚起、スポーツ界における暴力行為根絶宣言、倫理に関するガイドライン、加盟団体の法人化に関するアンケート回答、登録料未入金状況、記念杯・表彰盾の制定について)
4. 各加盟団体の要望及び意見、来年度地域会議開催日程案
5. 質疑応答

2019年度地域会議における要望・意見および質疑応答事項

北海道ブロック会議 (2019.10.26) 札幌

【要望1】 国民体育大会における宿舎の基準について

今年の茨城国体の宿舎は、太平洋に面した海沿いにある合宿所のような三階建ての旅館であった。食事がまあまあで安堵したが、北海道の宿舎から200mほど離れた広島県の宿舎では選手の部屋に「キノコ」が自生しているのが見つかるなどの騒ぎがあり、急遽他の施設へ移動した、との話を聞いた。

実は昨年の福井国体においては市街地だったが、今にも崩れそうな平屋の土壁の建物でトイレも和式が一箇所しかないなど、どう見ても旅館とは言えないような代物で、案の定、選手がハウスダストにやられ、夜中に急病センターのお世話になるなど大変な目に遭った。

何故このような施設が選手の宿舎として使用が許されるのか、一律の高い宿泊代を取られるのか理解に苦しむ。勿論、全てのチームが「完備した宿舎で無ければならない」とは言わないが、選手が安心して競技に臨むための最低限の施設であって欲しいと思う。

国体の開催にあたっては、競技施設の基準に合わせて、宿泊施設の基準も必要なのではないか。

(回答) キノコの件は大変な不手際であったが、本来宿泊に定めていた宿舎が台風の影響で使用不可となり、普段使用していない宿舎に急遽変更したことがその理由と聞いている。国体の宿舎に関しては、都道府県実施本部の配宿センターが担当しており、都道府県水泳連盟(協会)が関与できない仕組みになっているが、今回の件を契機に、このような事案を全国各地の地域会議で共有し、国体開催を控えた各都道府県水泳連盟(協会)には、事前に県の配宿担当者との情報交換や意思疎通を密にすることで、いざというときに要望を聞き入れてもらえる体制づくりを要請していきたい。

【要望2】 競技人口の増加に向けた取り組みについて

少子高齢化に伴い当協会地域における競技会では、マスターズ参加者は増加傾向にあるがジュニア層の参加者は現状維持から減少傾向にある。今後は乳幼児向け教室及び障がい者向けの教室にも取り組みたいので、アドバイス・助言をお願いしたい。

(回答) ジュニア層の減少傾向は、主に一定レベルに達しないジュニア選手に対して、如何に水泳を続けてもらう動機づけを行うかが重要と考える。具体的には、B・C級大会を増やして、日頃の努力の成果を発揮する舞台を戦略的に拡大していくことが施策の1つと考える。またまだ構想段階ではあるが、本連盟・マスターズ水泳協会・スイミングクラブ協会が三位一体となって、水泳ファミリーの拡大に向けて、3団体で、ジュニアから中高年層に至るまで、水泳を続けたいと思わせる受け皿づくりを検討したいと考えている。

【要望3】 簡易版のWebエントリーシステムの開発について

公式・公認大会においては、Webエントリーで省力化が進んでいる。地域の市民大会でも利用可能な簡易版のWebエントリーの開発・提供をお願いしたい。

(回答) 現在、Webエントリーシステム(Web-SWMSYS)の改修を行っており、今年度中に完了予定である。まずは同システムの安定稼働を優先し、そのうえで、将来的にその他の利便性を高める機能開発を検討していきたいと考えている。

【要望4】 日本選手権やジャパンオープン(50m)への中高生の出場基準の特例撤廃について

同特例の撤廃は、中高生の「一流選手と泳ぐ機会の喪失」となり、若い選手の動機づけの観点から継続すべきではないか。

(回答) 今回の特例はあくまでも2020東京オリンピックに向けた施策の一環として立ち上げた。

ご意見として本連盟競泳委員会および競技委員会に伝達する。

【要望 5】 北海道特有の課題について

広大なため、大会に出場するに移動に費用がかかる。ジュニア選手を抱える家庭では、その費用捻出に関わる経済的な理由で水泳をやめてしまう恐れもある。また民間のスイミングクラブが少ないため公営プールが選手強化の拠点となっているが、利用時間の兼ね合いから、一般の地域住民とのバランスをとるのが難しい面がある。

(回答) 北海道に関わらず、人口減少を背景とした様々な課題が全国的に存在する。水泳ファミリーの維持拡大に向けて、幅広く施策を講じていきたい。

【要望 6】 水泳選手の入れ墨について

テレビなどで水泳の国際大会を見ていると、外国人水泳選手の入れ墨が気になる。何か施策やルールなどがあるのか。

(回答) JOC や日本スポーツ協会が施策やルールについて検討しているようであるが、法的に、制限するのは難しいようである。

【要望 7】 2020 東京オリンピックのお台場開催について

猛暑を理由に、陸上のマラソン・競歩が札幌での競技実施となった。OWS も同様の措置となるのか。

(回答) 近々、IOC・FINA・2020 組織委員会で本件を協議する予定と聞いている。その結果次第と考える。

【要望 8】 池江選手の近況について

水泳関係者として、池江選手の近況が気になる。何か病状について情報はないのか。

(回答) 池江選手自身のホームページに掲載されている情報以外、本連盟が把握している情報はない。機会があれば、お見舞いや心配の声が国内各地の水泳関係者から多く寄せられていると伝えたい。

北信越ブロック会議 (2019.11.2) 長野

【要望 1】 SEIKO のタイムシステム VER6 について

競技進行時間計算ですが、実際の時間とかなりずれが出てきます。システムに、何らかの課題があるのではないかと思います。検証をお願いします。(計算された時間計画より、かなり早く進行してしまう)

(回答) 現在、リザルト VER6 の不具合、要望を取りまとめセイコーと打ち合わせを行っている。お問い合わせいただいた内容は、不具合としてセイコーに報告済みである。対応版 VER6 配布は来年になるかと思う。配布準備が出来次第連絡させていただく。

【要望 2】 国体における水着及びウェアについて

茨城国体に出場した富山県高岡市に在住する選手が「TAKAOKA」とプリントされた水着の着用が違反にあるとされ、水着の交換を求められた。日本水泳連盟「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程」の第 2 条では、「(1) 水着及びウェア・持ち物等には、それぞれ利用の異なる毎に、つぎの名称・マークを付けることができる。」「(3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク」と規定されており、違反ではないと思われるが判断理由等について説明いただきたい。

(回答) 確かに規定違反と言いつけるものではないが、国体は「都道府県対抗」であり、都道府県名以外の表示は相応しくないものであると思慮する。過去(現在に至る)都道府県名

以外で承認したものは、山本競技委員長時代に山梨県の「風林火山」があるが、事前に申し出があり、検討の結果、承認に至っている。さらに今回の場合は、「TAKAOKA」が「高岡高校」・「高岡 SC」など市町村以外の所属を示す可能性もあり、「国体での着用はできない」と判断した。なお本回答については、本日の会議で口頭伝達した本連盟・鈴木浩二常務理事の回答文面を、そのまま転送させていただく。

【要望 3】 現行 Web-SWMSYS の対応機能について

現行 Web-SWMSYS は internet Explorer のみしか対応できないが、その他のブラウザでも対応できないか。

(回答) 後日、本連盟情報システム委員長より回答させていただく。

【本連盟からの投げかけ】 有功章の対象年齢変更について

複数の加盟団体から、近年、有功章対象者の推薦に苦慮している現況下、対象年齢の引き下げを求める声が寄せられている。その件について、忌憚のないご意見をお聞かせ願いたい。

(回答) 反対の意見はなく、強く賛成する加盟団体があった。

九州ブロック会議 (2019.11.9) 熊本

【要望 1】 水泳指導者の資格について

公立学校の指導現場ならびに地場の指導現場において、無資格者が指導している実態がある。水泳指導に必要な資格の基準・ルールが曖昧ではないか。例えば、行政が SC に委託をする際に、所有している水泳指導資格に明確な基準がない。明確な基準がないことが遠因となり、SC への依頼の際にダンピング傾向がある。

(回答) 水泳指導の民間への委託は、今後、全国的に拡大していくと思われる。先進事例として、千葉県佐倉市の事例がある。本連盟で情報を集約し、各加盟団体に情報を共有する。

【要望 2】 簡易版の Web エントリーシステムの開発について

児童の大会や地域の市民大会でも利用可能な簡易版の Web エントリーの開発・提供をお願いしたい。

(回答) 現在、Web エントリーシステム (Web-SWMSYS) の改修を行っており、今年度中に完了予定である。まずは同システムの安定稼働を優先し、そのうえで、将来的にその他の利便性を高める機能開発を検討していきたいと考えている。

【本連盟からの投げかけ】 有功章の対象年齢変更について

複数の加盟団体から、近年の有功章対象者の推薦苦慮の現況下、対象年齢の引き下げを求める声が寄せられている。その件について、アンケートによる意向調査を実施する (昨日、本連盟事務局より各加盟団体に文書を発送済み)。回答ご協力願いたい。

中国ブロック会議 (2019.11.10) 岡山

要望なし、質疑応答なし

東海ブロック会議 (2019.11.16) 岐阜

【要望 1】 加盟団体への情報伝達について

従来お願いしていることだが、まだ徹底されていない。各委員会の情報を各委員長宛

だけでなく、加盟団体にも同時に通知していただきたい（審判資格取得等について）。
（回答）周知が徹底できておらず申し訳ない。改めて徹底する。

【要望 2】 ガバナンスコードについて対する今後の対応は？

ガバナンスコードに対する今後の対応を教示願いたい。

（回答）本連盟内にガバナンスコードの遂行を目的とした委員会を新設するなど、対応施策を検討中である。

【要望 3】 加盟団体への財政補填について

法人設立に限らず加盟団体に毎年いくらか補填いただけるとありがたい（各県強化費の補填にあてたい）。

（回答）原則は、登録料で賄っていただきたい。収支状況次第で補填することも理論上は可能だが、収支動向で左右されることは好ましくないため、時間をかけて検討していきたい。

【要望 4】 2021年三重国体開催年のインターカレッジ水泳競技について

女子水球につき、インカレと国体の日程が重なるため、インカレ開催日の変更を検討していただいているが、その後の進捗状況を共有願いたい。

（回答）インカレ女子水球の日程を1日繰り上げる（前倒す）計画をしていたが、開催期間の延長に伴う会場使用料の負担増を考慮し、現在、インカレ男子水球・インカレ女子水球ともに繰り上げる（前倒す）案を検討中である。

【要望 5】 ジュニアブロック・シンガポール遠征の選考基準について

昨年の本会議で尋ねた際、泉副会長（当時）から「各ブロックの選考基準でよいが、日本水泳連盟の競泳委員会との見解の相違があるので、こちらで再度確認調整する」との回答であった。その後の経過と派遣選考について説明願いたい。できれば、各ブロックの現状に応じた選考基準を認めていただきたい。

（回答）原則、全ブロック共通としているが（昨年度との変更なし、添付資料）、当該基準指針をベースに、各ブロックの事情に合わせて推薦いただいている（開催県枠、4県であれば1人ずつの選考など）。毎年、競泳委員会内ジュニアブロック打ち合わせにおいても、「泳力順に選考されるべき」や「ブロックの事情に合わせてほしい」との意見もある。競泳委員会では、以上の状況を踏まえ、本年度も各ブロックからの推薦をもって派遣選考案とし、常務理事会の審議を経て決定するプロセスを考えている。従って、現状はブロックの実状に応じた選考基準を認めていると考えている（ブロックでの選考基準が明確、かつ、男女や学年の比率が合わない場合には別途相談願いたい）。様々な意見が出ている案件なので、引き続き協議を続けていく予定である。

【要望 6】 ビデオ判定について

世界選手権でビデオ判定が導入されたことから、今後、日本選手権等でビデオ判定を導入するのであれば、速めに周知願いたい。

（回答）日本選手権をはじめ、本連盟主催大会での導入は考えていない。

【要望 7】 インカレと国体の日程逆転について

2020年度は、インカレと国体の日程が逆転している。そのため、インカレ重視の大学が国体軽視に走ることを危惧している。国体成績は次年度の助成金に反映し、県単位の強化に直結する。そのようなことのないよう、対策を講じていただきたい。

（回答）学生委員会を通じて、各大学に強く指導する。

【要望 8】 AD カードの支給について

社会人選手権の際に、安部副会長から、AD カード 5 枚支給のほかに、例年通り、各加盟団体に大会観戦の案内を出す聞いた。

(回答) 社会人選手権の際の安部の発言内容について、詳細を把握していない。確認のうえ、連絡させていただく。

【要望 9】 東海 4 県連絡協議会の法人化について

本日、東海 4 県連絡協議会の法人化が議決した。今後はガバナンスコードにあわせ、理事や評議員の人数も大きく変わる（減らす）ことが考えられる。急ぐ話ではないが、将来的に日本水泳連盟の加盟団体になることはできないか。せめて競技会規則を変更して、ブロック競技会の記録を公認してもらえないようにならないか。

(回答) 現状、加盟団体化は認めない方針である。但し、競技会規則を変更してのブロック大会の公認については、構成する県水泳連盟（県水泳協会）の法人化ならびに地域団体の法人化を条件に、導入を前向きに準備して参りたい。

【要望 10】 第 3 期国体改革案について

競泳が 200 名も減員するとなると、標準記録を切れず参加できない県が出てくるのではないか。水泳の全国的な普及を考えると、大きなマイナス要因になるのではないか。

(回答) 単なる数字あわせではなく、極力支障のない形で数字を操作し、改革案を策定している。非常に重要な事案であるため、改革案については、進捗に応じて、情報伝達を行っていく予定である。

【要望 11】 標準記録の下方修正について

標準記録が下がっている種目があるが、今後も参加人数によっては下方修正もあるのか。

(回答) 資料に記載のとおり、根拠に基づいて下方修正（設定）している。今後も下方修正はあり得る。

【要望 12】 室内プールでの競技会実施について

日本水泳連盟として、「競技会は屋内プールで実施せよ」との号令は出せないか。

(回答) 何らかの方法で「屋内プールでの開催推奨」を検討していきたい。

四国ブロック会議 (2019.11.23) 愛媛

【要望 1】 日本水泳連盟の競技者登録について

現在、競泳・飛込・水球・AS・OWS 等の各競技において競技者登録を行っている。その中で競泳以外の競技者が競泳の大会に出場する際、改めて競泳の競技者登録を行わなければならない。その場合、登録費がさらにかかってしまい選手個人の負担が大きくなってしまふ。今後、競技者登録を 1 つにまとめて、各競技をまたいで大会に出場できるようにしてほしい。登録を 1 つにまとめることで、日本水泳連盟や各都道府県水泳連盟（協会）の収入に多少影響があると思われるが、選手個人の負担が減ること、水泳人口の拡大・普及、そして、各連盟の競技会エントリー収入につながると考える。

(回答) 持ち帰って、回答する。

【要望 2】 競泳競技規則 10 条の 1 の見直しについて

競泳競技規則 10 条の 1 に、「全ての個人競技は、男女別に行わなければならない」とあるが、ローカル大会において競技人数によって男女同組での競技をさせて欲しい（特に中・長距離）。男女それぞれ 2~3 名の選手がエントリーしている場合、何レーンか空けて一緒に行きたい。競技時間の短縮につながる。

(回答) 競技担当に確認のうえ、回答する。

【要望3】 水泳の日 2021 について

「水泳の日」は予算がかかると聞いている。首長に予算措置の陳情を行う際に、日本水泳連盟の会長・副会長の同席をお願いしたい。

(回答) 同席させていただく。

【要望4】 文科省・スポーツ庁への働きかけについて (学校教員の基礎水泳指導員資格取得)

学校体育における水泳の普及発展に向けて、現場の教員に基礎水泳指導員資格を取得してもらうことは有効と考える。カリキュラムの再編により、以前よりも取得しやすくなったので、是非、文科省・スポーツ庁への働きかけをお願いしたい。

(回答) 近年の基礎水泳指導員資格取得者の減少傾向は水泳界にとって由々しき問題である。前向きに検討させていただく。

【要望5】 文科省・スポーツ庁への働きかけについて (プール公開・閉鎖の検討の場への参加)

昨年高知市下で小学生がプールに沈む事故が発生した。幸い命に別状はなかったが、その結果、今夏、市下のプールは閉鎖となった(教育委員会の決定)。プールの閉鎖により、夏場に水に接する機会が奪われることは、水泳の普及に大きな支障を来すことになる。せめて公開・閉鎖の検討の場に県水連関係者を同席させるような働きかけを、日本水泳連盟をお願いしたい。

(回答) 検討させていただく。

関東ブロック会議 (2019.11.24) 千葉

【要望1】 文科省学習指導要領の教科体育「水泳」の必修復活について

文科省学習指導要領の教科体育「水泳」の必修復活に向けた、日本水泳連盟の考え方を聞かせていただきたい。

(回答) スポーツ庁は、小学校から高校までの12年間の系統性、発達の段階を踏まえて、4年ごとのまとまりで指導内容を体系化している。その中で、中学3年から高校3年までの最後の4年間は、卒業後も自ら運動やスポーツに多様な形で関わることができるようにするため、(全ての運動と連携する体づくり運動を除き)「選択」となっている。中学3年以降は水泳のみならず陸上や球技なども「選択」という現況下、本連盟としては水泳必修復活に向けて、「命を守るスポーツ」として、水泳の重要性などを引き続き国に訴えていきたいと考えている。

【要望2】 国体使用プール規定について

群馬のプール新設の場合、「水深3m」で要請しても、県は「現行の規定に則り、水深2mで、可動床にはしない」という方針である。現行の規定のままでは、県の意見を押し通されてしまう。

(回答) 現状、プールを新設する加盟団体からの要望は、「3m水深で可動床・可動壁」のほかに、「十分な観客席」、「十分な諸室」、「十分な招集所・招集待機所」を条件に加えてほしいというものが多い。他方、既存のプールを使用予定の加盟団体(所有団体が主となるが)からは、「公認基準に納まっているのにどこに問題があるのか?」との声が上がっている。本連盟は現在、国体をAS競技も開催する国内最高峰の大会と捉え、新規国体開催プールを国際プール基準に準ずるラインに引き上げるべく規定の変更を検討している(「水深3m推奨」から「水深3m」への引き上げなど)。

【要望3】 競技役員資格取得講習会の受講資格について

競技役員資格取得講習会の受講資格が、実質高校生を排除する内容となっている。例えば、4月1日から大学生になる高校3年生も受講できるようにした方がいいのではないか。

(回答) 確認させていただく。

【要望4】 国体第3期（2023～2026年）実施計画について

競泳とOWSの監督を国体期間中に交換できるのか（人数は変えない）、水球のチーム数を減らす際にどこのブロックを減らすのかなど、具体的な方策を教えて欲しい。

(回答) 現時点ではあくまでも上限28名とする「骨格」を予め周知するための資料である。具体的な方策は今後順次周知させていただく。

東北ブロック会議（2019.11.30）宮城

【要望1】 加盟団体への情報伝達について

本年度、日本水泳連盟の情報システム委員長が変わり、新しいWEB-SWMSYSの構築などもできないため、毎年行われていた全国情報システム委員長会議を開催しないこととなったが、各県の情報交換や改善点の要求など、年に一度は各県委員長が集まる機会を作って欲しい。

(回答) 2019年度はWEB-SWMSYSの再構築が道半ばであり、例年の会議開催時期が構築後のテスト期間にあたるため、新システムの安定稼働を優先し、全国情報システム委員長会議を見送らせていただいた。2020年度は、同会議を2021年1月16日に開催予定である。

【要望2】 競技者登録料に関する日水連の情報システムと会計の連携について

競技者登録料納入に関する日水連の情報システムと会計の連携につき、情報を共有願いたい。

(回答) 既報の新WEB-SWMSYSの稼働に合わせて、今まで以上に情報システムと会計の風通しを良くするべく、改善の予定である。

【要望3】 記録管理システムのソフト変更について

記録管理システムのソフトが、県下のプールでは旧バージョンである。多額の費用負担が想定されるため、日本水泳連盟として何らかの手立てを講じる予定はないか。

(回答) 正確な情報をもって、2020年3月の評議員会で回答する。

【要望4】 2020年東京オリンピック代表の壮行セレモニーについて

ここ数年、ジャパンオープン（50m）の最終日の競技終了後に、壮行セレモニーを実施しているが、2020年度も同様の予定であるか。

(回答) 2020年度のジャパンオープン（50m）の会場が横浜国際プールであることから、本連盟競泳委員会としては、所属練習を優先したいとの意向がある。同大会の会場が東京アクアティックセンターであれば、オリンピックの予行演習を兼ねて参加する日本代表もいるが、横浜国際プールとなればオリンピック本番と無関係なため、同大会への参加の意義が薄れてしまう。この状況下、例年通り、同大会最終日に壮行会セレモニーを実施することについて、現在、本連盟内で協議中である。

【その他】 白石市屋内50mプールの存続について

白石市が財政的な理由により、同プールの閉鎖を検討中である。存続に向けた署名活動に本日の会議出席者の協力を仰ぎたい。

(回答) 署名活動に協力させていただく。

近畿ブロック会議 (2019.12.7) 滋賀

【要望1】 東京オリンピックのチケット入手について

東京オリンピックのチケットを入手できないか。

(回答) 残念ながら、入手することはできない。もしも県下の選手が決勝に残った場合は、連絡をもらえれば、FINAなどに掛け合いたい。

【要望2】 インカレと国体の日程逆転について

2020年度は、インカレと国体の日程が逆転している。そのため、インカレ重視の大学が国体軽視に走ることを危惧している。国体成績は次年度の助成金に反映し、県単位の強化に直結する。そのようなことのないよう、対策を講じていただきたい。

(回答) インカレのために国体に出場しないことがないよう、2020年1月に、各大学に文書(会長と学生委員長の名)で通達する。

【要望3】 東京オリンピックに向けた各国の事前合宿について

東京オリンピックに向けて各国が各地で事前合宿を行うが、そのような話がある場合は、日本水泳連盟に連絡したほうがいいのか。

(回答) 連絡をしていただきたい。

【要望4】 ロシアのドーピング疑惑について

ドーピング疑惑でロシアが東京オリンピックに参加できないのではないか、との話があるが、何か情報はるか。

(回答) 本件に関する情報はるか。

5. 表彰関係

(1) 2019年度有功章

1	(一財)北海道水泳連盟	小柴 満
2	青森県水泳連盟	一戸 兼一
3	(一社)岩手県水泳連盟	宮野 光政
4	(一財)宮城県水泳連盟	川村 清兒
5	秋田県水泳連盟	伊藤 勝
6	山形県水泳連盟	月光 龍弘
7	(一社)福島県水泳連盟	永井 康雄
8	茨城県水泳連盟	土井 一男
9	栃木県水泳連盟	山中 孝雄
10	群馬県水泳連盟	金子 雅人
11	(一社)埼玉県水泳連盟	町田 弦
12	(一社)埼玉県水泳連盟	堤 好雄
13	(一社)千葉県水泳連盟	荒木 英彦
14	(公財)東京都水泳協会	松尾 圭子
15	(公財)東京都水泳協会	屋代 玲子
16	(一社)神奈川県水泳連盟	樋川 芳雄
17	(一社)神奈川県水泳連盟	栗生 光一
18	山梨県水泳連盟	三科 典由
19	(一社)長野県水泳連盟	小林 正樹
20	(一財)新潟県水泳連盟	濱田 毅
21	(一社)富山県水泳連盟	福田 豊
22	福井県水泳連盟	春岡 大二郎
23	(一社)静岡県水泳連盟	寺田 政義
24	(一社)愛知県水泳連盟	田中 雅文
25	(一社)愛知県水泳連盟	高木 宏
26	(一社)三重県水泳連盟	濱田 哲
27	(一社)岐阜県水泳連盟	芝辻 泰宏
28	滋賀県水泳連盟	山西 徹
29	京都水泳協会	下原 拓也
30	(一財)大阪水泳協会	山下 一郎
31	(一財)大阪水泳協会	小林 春吉

32	兵庫県水泳連盟	瀧元 良一
33	兵庫県水泳連盟	青石 尚子
34	奈良県水泳連盟	坂口 庄一
35	(一社)和歌山県水泳連盟	瀬見 武博
36	(一財)鳥取県水泳連盟	清水 寛二
37	NPO 法人 岡山県水泳連盟	多田 幾代
38	(一財)広島県水泳連盟	山田 誠
39	(一財)山口県水泳連盟	岩本 秀文
40	香川県水泳協会	中澤 宗治
41	(一社)徳島県水泳連盟	兼松 功
42	(一社)愛媛県水泳連盟	竹田 千尺
43	(一社)高知県水泳連盟	森本 美誉子
44	(一社)福岡県水泳連盟	大保 道隆
45	佐賀県水泳連盟	金子 健二郎
46	(一社)長崎県水泳連盟	小山 和洋
47	(一社)熊本県水泳協会	竹内 正二郎
48	大分県水泳連盟	久保田 多喜男
49	(一財)宮崎県水泳連盟	山口 宗英
50	(一社)鹿児島県水泳連盟	外薮 浩治
51	沖縄県水泳連盟	中野 徳広
52	(一社)日本スイミングクラブ協会	糸山 直文
53	飛込委員会	畑岡 寿
54	水球委員会	帖佐 晋治
55	AS 委員会	鷺見 朗子
56	OWS 委員会	大貫 映子
57	科学委員会	高木 英樹
58	競技委員会	鈴木 晶等
59	学生委員会	田井村 明博
60	競技力向上コーチ委員会	水野 智佳子
61	日本泳法委員会	北島 浩司
62	総務委員会	佐藤 守孝

(2) 選手およびコーチの表彰

①最優秀・優秀選手賞、優秀コーチ賞

(最優秀選手)

・競泳

瀬戸 大也 (せと だいや) 25 全日本空輸・JSS 毛呂山

(優秀選手)

・競泳

塩浦 慎理 (しおうら しんり) 28 イトマン東進
松元 克央 (まつもと かつひろ) 22 セントラルスポーツ
吉田 啓祐 (よしだ けいすけ) 19 日本大学 (1年)
入江 陵介 (いりえ りょうすけ) 30 イトマン東進
小関也朱篤 (こせき やすひろ) 27 ミキハウス
渡辺 一平 (わたなべ いっぺい) 22 トヨタ自動車
石川慎之助 (いしかわ しんのすけ) 19 パルスイミング西尾・日本大学 (1年)・
溝畑 樹蘭 (みぞはた じゅらん) 21 コナミスポーツ・明治大学 (3年)
井狩 裕貴 (いかり ゆうき) 19 イトマン近大・近畿大学 (1年)
白井 璃緒 (しらい りお) 20 JSS 宝塚・東洋大学 (2年)・
小堀 倭加 (こぼり わか) 19 セントラル戸塚・日本大学 (1年)
酒井 夏海 (さかい なつみ) 18 スウィン美園・武南高 (3年)
青木玲緒樹 (あおき れおな) 24 ミズノ
大本 里佳 (おおもと りか) 22 イトマンSS・中央大学 (4年)
大橋 悠依 (おおはし ゆい) 24 イトマン東進

(優秀コーチ)

横山 貴 (よこやま たかし) 神奈川大学

②東京運動記者クラブ水泳分科会新人賞

玉井 陸斗 JSS 宝塚・高司中 (1年)

③スポーツ関係団体表彰

(ア) JOC スポーツ賞 (日本オリンピック委員会)

特別栄誉賞 瀬戸 大也 全日本空輸・JSS 毛呂山

(イ) 日本スポーツ賞 (読売新聞社)

競技団体別最優秀賞 瀬戸 大也 全日本空輸・JSS 毛呂山

(ウ) ミズノスポーツメントール賞 (ミズノスポーツ振興財団)

ゴールド 鈴木 陽二 セントラルスポーツ

(エ) 服部真二スポーツ賞 (服部真二 文化・スポーツ財団)

Rising Star 玉井 陸斗 JSS 宝塚・高司中 (1年)

④日本記録賞

長水路日本記録賞

(男子)

塩浦 慎理 松元 克央 井田 憲吾 瀬戸 大也
中村 克 関 海哉

(女子)

大本 里佳 青木 智美 白井 璃緒 池本 風沙

佐藤 綾

短水路日本記録賞

(男子)

松井 浩亮

松元 克央

小関 也朱篤

瀬戸 大也

(女子)

青木 玲緒樹

(3) 優秀団体および個人の表彰

①全国 JOC ジュニアオリンピックカップ水泳競技大会 優秀クラブ・団体 (夏季大会)

(ア) 最優秀クラブ (夏季大会)

神奈川：ダンロップスポーツクラブ藤沢
静岡：とこはスイミングスクール

長野：ISC 飯田スイミングクラブ
徳島：OK スイミングスクール

(イ) 優秀クラブ (夏季大会)

茨城：タップスポーツ龍ヶ崎倶楽部
埼玉：スウィン坂戸スイミングスクール
富山：オーパルススイミングクラブ高岡
長野：シーバス・スポーツクラブ篠ノ井
兵庫：JSS 大久保スイミングスクール
鳥取：フィットネスクラブ PAJA

岡山：真庭スイミングクラブ
広島：JSS 大洲スイミングスクール
山口：KSGSSS 岩国
福岡：はるおかスイミングスクール赤間
宮崎：西日本スイミングクラブ宮崎

②記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰 (第 21 条 1 項)

フィットネスクラブウイング三沢
特定非営利活動法人秋田スイミングスクール
スポーツプラザ山新石岡
敷島アーティスティックスイミング
学校法人共栄学園春日部共栄高等学校
田柄スイミングクラブ
サギヌマスイミングクラブ
長野市立東部中学校
Will Speed Niigata
ナントスイミングクラブ

伊東スイミングスクール
犬山市立城東中学校
津田スイミングスクール大山田校
ドルフィン株式会社 ドルフィンスイミングスクール
セントラルフィットネスクラブ太秦
尼崎水泳協会
米子ダイビングクラブ
アーティスティックスイミング広島
大島郡水泳連盟
名瀬水泳スポーツ少年団

③記念事業並びに栄章規程による優秀団体表彰 (第 21 条 2 項)

イトマンスイミングスクール札幌麻生校
株式会社コスモスポーツ
古河あかやまスイミングスクール
スポーツプラザ山新石岡
スポーツクラブルネサンス水戸 24
株式会社 N. S. S ナガイスイミングスクール
スウィンあざみスイミングスクール
北本市水泳連盟
埼玉スウィンスイミングスクール
埼玉スウィンスイミングスクール熊谷
埼玉スウィンスイミングスクール鷺宮
スウィン大宮スイミングスクール本校
スウィン大宮スイミングスクール西校
スウィン大宮スイミングスクール南校
スウィン鴻巣スイミングスクール
スウィン大教スイミングスクール大宮東校
スウィン深谷スイミングスクール
スウィンふじみ野スイミングスクール
スウィン本庄スイミングスクール

柏洋スイマーズ江戸川台スクール
柏洋スイマーズ柏スクール
柏洋スイマーズ南スクール
千葉イトマンスイミングスクール
千葉県国際総合水泳場
イトマンスイミングスクール東伏見校
NPO 法人コミュニティネット SSC 大泉
公益財団法人東京都水泳協会
NEC グリーンスイミングクラブ玉川
イトマンスイミングスクール横須賀校
横浜国際プール(株)コナミスポーツクラブ
レオスイミングスクール平塚校
レオスイミングスクール愛川校
東部スイミングスクール
一般社団法人名古屋水泳連盟
イトマンスイミングスクール春日井校
コパンスイミングスクール知多
豊川高等学校
株式会社城陽スイミングスクール

スウィン南越谷スイミングスクール
スウィンみよしスイミングスクール
スウィン大教スイミングスクール・MAT 記念プール
東松山スイミングスクール
早稲田スイミングスクール三郷

イトマンスイミングスクール堺校
イトマンスイミングスクール玉出校
イトマンスイミングスクール西神戸校
イトマンスイミングスクール王寺校

《印刷・出版物》

月刊水泳 513～524 号		各 7,000
加盟団体・役員名簿		780
競泳競技規則競技役員(競泳)の手引き 2018		2,000
水球競技ハンドブック 2019		1,500
アーティスティックスイミング競技規則 2018		300
水泳指導教本 三訂版		2,671
公認水泳コーチ教本第 3 版		161
公認水泳コーチ 3 研修会冊子		2,600
公認水泳コーチ 4 研修会冊子		800
公認競技役員登録申請書		9,000
基礎水泳指導員登録申請書 A 票・B 票		各 1,500
日本選手権競泳ポスター		300
日本選手権競泳チラシ		6,000
FINA スイミングワールドカップ 2019 東京大会ポスター		400
FINA スイミングワールドカップ 2019 東京大会チラシ		7,500
日本選手権(25m)水泳競技大会ポスター		100
日本選手権(25m)水泳競技大会チラシ		4,500
日本選手権飛込ポスター		100
日本選手権飛込チラシ		4,000
日本選手権水球ポスター		200
日本選手権水球チラシ		4,000
日本選手権 AS ポスター		1,010
日本選手権 AS チラシ		5,100
日本選手権 OWS チラシ		1,000
日本学生選手権ポスター		800
OWS 検定チラシ		5,000
泳力検定ポスターデザイン A・デザイン B		各 2,000
泳力検定チラシ		10,000
水泳指導者スキルアップセミナーⅠ チラシ		6,720
水泳指導者スキルアップセミナーⅡ チラシ		6,750
公認水泳教師在籍施設チラシ		13,317
水泳の日ポスター		650
水泳の日チラシ		6,000
健康ために水を飲もうチラシ		8,000

《諸会議・行事》

1. 専門委員会・特別委員会

評議員会(定時 1 回、臨時 1 回)	2 回	競技力向上コーチ委員会	6 回
理事会	3 回	水泳教師委員会	10 回
常務理事会(定時 12 回、臨時 5 回)	17 回	広報委員会	12 回
委員長会議	10 回	施設用具委員会	9 回
財務委員会	1 回	情報システム委員会	10 回
競泳委員会	10 回	総務委員会	2 回
飛込委員会	11 回	アスリート委員会	2 回
水球委員会	12 回	日本泳法委員会	11 回
AS 委員会	11 回	生涯スポーツ委員会	10 回

OWS 委員会	11 回	スポーツ環境委員会	2 回
科学委員会	5 回	指導者養成資格審査会	2 回
医事委員会	6 回	特別強化委員会	9 回
競技委員会	11 回		
地域指導者委員会	10 回		
2.その他（会議）			
日本選手権競泳実行委員会	4 回	評議員選定委員会	1 回
ジャパンオープン競泳実行委員会	2 回	役員候補者選考委員会	1 回
競泳ワールドカップ実行委員会	4 回	情報システム関係打合せ	6 回
日本選手権飛込実行委員会	4 回	記録管理系会議	9 回
飛込ワールドカップ実行委員会	4 回	ウェブミス会議	42 回
日本選手権水球実行委員会	4 回	ホームページリニューアル打合せ	7 回
水球チャレンジマッチ実行委員会	1 回	ホームページ定例会	5 回
日本選手権 AS 実行委員会	3 回	泳力検定システム会議	6 回
AS 五輪予選トナメント 2020 実行委員会	5 回	予算ヒアリング	18 回
日本選手権 OWS 実行委員会	6 回		
OWS テストイベント会議	1 回	※新型コロナウイルス感染防止のため、	
JO 実行委員会	12 回	書面決議、WEB 会議での開催も含む。	
3.コーチ会議			
競泳 強化コーチ会議	9/28,9/29	味の素ナショナルトレーニングセンター	
飛込 強化コーチ会議	11/30,12/1	国立スポーツ科学センター	
4.学生			
全国代表者会議	3 回		
5.その他			
全国加盟団体長会議	9/15	ホテルクリスタルパレス	
委員総会	12/5	日本青年館	
全国競技委員長会議	4/7	東京ベイ有明ワシントンホテル	

《慶 弔 関 係》

(敬称略)

(慶)

ほりかわ ひろみ 堀川 博美	(公財)日本水泳連盟・理事 (一社)神奈川県水泳連盟・名誉顧問	旭 日 双 光 章 (地方自治体推薦)	2019年5月21日
なかにし せいじ 中西 清二	(一社)高知県水泳連盟 会長	旭 日 双 光 章 (地方自治体推薦)	2019年5月21日
ふなだ あきすけ 船田 昭介	(公財)日本水泳連盟・参与 (一社)埼玉県水泳連盟・顧問	瑞 宝 双 光 章 (地方自治体推薦)	2019年5月21日
はやし まさお 林 正夫	(公財)日本水泳連盟・参与 (一財)広島県水泳連盟・会長	旭 日 重 光 章 (地方自治体推薦)	2019年11月3日
きみなみ ゆきよし 木南 征美	(一社)徳島県水泳連盟 会長	旭 日 小 綏 章 (地方自治体推薦)	2019年11月3日
みずの のりあき 水野 功明	(公財)日本水泳連盟・参与 (一財)広島県水泳連盟・副会長兼専務理事	旭 日 双 光 章 (地方自治体推薦)	2019年11月3日
たなか のぶひろ 田中 信宏	群 馬 県 水 泳 連 盟 会長	文 部 科 学 省 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	2019年10月11日

(弔)

逝去月日(享年)

たなか かつひろ 田中 勝弘	(一財)新潟県水泳連盟	理事	2019年3月9日	(63)歳
もり こういち 盛 幸一	(公財)日本水泳連盟 (一社)徳島県水泳連盟	参与 名誉顧問	2019年5月12日	(79)歳
いしむら みつのり 石村 光徳	香 川 県 水 泳 協 会	名誉顧問	2019年5月20日	(85)歳
まつお こういち 松尾 煌一	(一社)兵庫県水泳連盟	顧問	2019年10月18日	(94)歳
みやぎき しゅう 宮崎 周	(一社)京都水泳協会	顧問	2019年10月28日	(75)歳
のなか よしお 野中 好雄	山 梨 県 水 泳 連 盟	副会長	2019年11月10日	(73)歳
こま いくお 小間 郁夫	(一財)新潟県水泳連盟	理事	2019年11月14日	(62)歳
はやし としひさ 林 敏久	(公財)日本水泳連盟 (公財)日本水泳連盟学生委員会 (一社)愛知水泳連盟	参与 中部支部 参与 参与	2019年12月5日	(72)歳
はまだ かつみ 濱田 勝美	(一財)福井県水泳連盟	参与	2019年12月6日	(76)歳
むらこし きんいちろう 村越 勤一郎	(一社)福島県水泳連盟	元副会長	2019年12月18日	(81)歳
とみた じゅうじろう 富田 重次郎	(公財)日本水泳連盟 青 森 県 水 泳 連 盟	参与 名誉会長	2019年12月27日	(84)歳
さかた ひろみ 坂田 博美	(一財)広島県水泳連盟	参与	2019年12月31日	(86)歳
わたなべ みちひろ 渡邊 道博	大 分 県 水 泳 連 盟	副会長	2019年12月31日	(70)歳
もりもと まんじろう 森本 万治郎	(一社)兵庫県水泳連盟	顧問	2020年1月18日	(83)歳
ふじまる たけし 藤丸 武	(一社)神奈川県水泳連盟	元理事	2020年1月22日	(83)歳